

令和3年度

# 定時総会議案書

日	時	令和3年6月3日(木)午後1時30分
会	場	大分市府内町1丁目5番38号 コンパルホール文化ホール

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

※この議案書は総会当日必ずご持参ください

# 令和3年度定時総会 次第

受 付 12時30分

表 彰 式 13時30分

総 会 13時45分～15時15分（予定）

1 開 会 の こ と ば

2 理 事 長 挨 拶

3 議 長 選 出

4 議事録署名人選出

5 議 案 審 議

第1号議案 令和2年度事業報告について

第2号議案 令和2年度収支決算報告並びに監査報告について

第3号議案 定款の一部改正（案）について

第4号議案 役員の選任（案）について

6 報 告 事 項

第1号報告 令和3年度事業計画について

第2号報告 令和3年度収支予算について

そ の 他

7 議 長 退 任 挨 拶

8 閉 会 の こ と ば

9 安 全 就 業 研 修

## 【役員表彰者】

※表彰対象者：役員（理事・監事）を6年以上務められ退任した会員

すが はら あさ みつ  
菅 原 朝 光 理事8年（平成25年6月19日～令和3年6月3日）

## 【在籍15年会員表彰者】

※表彰対象者：平成17年7月から平成18年6月までに入会した会員

- |   |                          |   |                            |
|---|--------------------------|---|----------------------------|
| ① | まつ だ た こ<br>松 田 多 ま 子    | ⑦ | かや しま やす お<br>萱 島 安 男      |
| ② | あそ う よし あき<br>麻 生 義 明    | ⑧ | き ら ふみ はる<br>吉 良 文 治       |
| ③ | みや もと かつ ゆき<br>宮 本 勝 之   | ⑨ | にし だ み よ こ<br>西 田 美 代 子    |
| ④ | わた なべ か つ こ<br>渡 辺 佳 津 子 | ⑩ | ご とう すすむ<br>後 藤 進          |
| ⑤ | べ っ き こう じ<br>戸 次 浩 二    | ⑪ | くぎ みや れい の すけ<br>釘 宮 禮 之 助 |
| ⑥ | え とう くに お<br>衛 藤 國 夫     |   |                            |

## 【地域班長歴任6年以上表彰者】

※表彰対象者：令和2年4月1日から令和3年3月31日の期間に退任された地域班長のうち、6年以上地域班長を務められた会員

No.	会員氏名	年数	期 間	地域班名
①	まつ ばら てい こ 松 原 貞 子	18年	H15. 4. 1～R 3. 3.31	中島B班
②	だい ひろ み 台 博 美	8年	H25. 4. 1～R 3. 3.31	寒田B班
③	もり ひろし 森 宏	12年6ヶ月	H19.12. 1～R 2. 5.31	東大分C班
④	かわ べ ただ お 河 邊 忠 男	6年	H27. 4. 1～R 3. 3.31	敷戸B班

第1号議案

## 令和2年度 事業報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第43条第2項の規定に基づき、令和2年度事業について別紙のとおり報告し、総会の承認を求める。

令和3年6月3日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右 田 芳 明

## 1 総括

### <概要>

大銀経済経営研究所が2月に公表した大分県経済の見通しによると、令和2年度の県内経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けて、前半は、生産活動と個人消費、住宅投資で弱い動きとなり、後半は、生産活動はやや持ち直し、個人消費と住宅投資は低水準が続いた。一方、有効求人倍率は低下傾向であったものの高めの水準を維持した。その結果、実質経済成長率は、5.0パーセント減とマイナス成長になる見通しであるとされている。

なお、雇用面においては、大分市内の有効求人倍率が4月の1.48から1月の1.31と低下傾向にあるものの、一定の水準を維持している。

このようにマイナス成長が見込まれる経済情勢の中で、当センターの受注高や会員数の状況は、受注高では請負・委任がコロナ禍の影響により受注が減少したことや請負から派遣へと適正就業の取組みを進めたことにより、491,235千円の受注額で前年度を50,410千円ほど下回った。一方で労働者派遣事業は、220,270千円の契約額で前年度を39,293千円ほど上回っている。総計では、コロナ禍の影響を大きく受けて711,505千円と前年度を11,117千円ほど下回っており、年間目標額の735,300千円に対しても23,795千円下回ることとなった。

労働者派遣事業については、本年度は累計で81社から受注し376人の会員が就業しており契約額も前年度決算額を大きく上回り引き続き堅調に推移している。課題でもある請負で契約している案件の派遣への移行も進んでおり、引き続きこの取組みの強化が必要である。

また、会員数は、全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）が提唱する「第二次会員100万人達成計画」が3年目を迎える中、全国的にはコロナ禍の影響を受けて大きな減少が見込まれている。当センターにおいても、1,607人と前年度の1,625人を18人下回っており目標会員数1,670人の達成はできなかった。要因としては、全国と同様に新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、入会希望者が減少していることが大きいと考えられることから、コロナ禍の早期の収束が望まれるとともに、会員拡大に向けて「1会員1名増強運動」や広報活動等の一層の取組み強化を図る必要がある。

就業実人員・就業率については、請負・委任が1,023人、63.7パーセント、これに派遣のみの就業人員を加えると1,281人、79.7パーセントと一定の水準を確保している。

安全就業については、事故発生件数が41件と前年度を14件上回り、過去最多の28件を大きく超えている。就業が増えている運転業務及び通退勤時の交通事故、剪定作業や野外作業中の事故の増加が目立っている。安全委員会においては、安全標語やヒヤリハット体験の募集、安全ニュースや事

務局だよりを通じての注意喚起、安全パトロールに加えて、総会や部会会議、各講習会等での安全講話、事故の多い職種に就業している班長や会員への注意喚起文書の送付、安全就業冊子の配布等新たな取組も実施しているが、事故の増加が止まらない状況にある。事故の増加は重大事故の発生につながるものが懸念される場所であり、危機感を持って発生抑制に取り組む必要がある。

個別の事業としては、平成29年7月3日に当センター事務所において開設した児童育成クラブは、金池小学校の児童数の増加を受け、本年度から定員を45名から60名に拡大した。現在、10名の会員指導員のローテーション勤務のもと約50名の子供たちが通所し、毎日元気な声を上げている。

また、介護保険制度の変更にともない平成30年4月1日から運用を開始した介護予防日常生活支援総合事業の中の緩和した基準での訪問型サービス事業については、これまでのところ受注実績はない。

さらに、平成27年度から地域の良好な住環境を保全するとともに、安全で安心なまちづくりを推進することを目的に、当シルバー人材センターと大分市との間で「空き家等の適正な管理」に関する協定を締結し取り組んでおり、前年度より11件増え、18件となった。

受注実績を伸ばしていくためには、対象となるお客様が市外あるいは県外に居住しており、お客様への情報発信が重要となることから、全シ協では、平成29年度に全国の拠点シルバー全てに各自自治体と「空き家の適正な管理」について協定を締結し推進するよう促すとともに、全シ協として全国的に宣伝活動を展開すると提起しており、その効果が期待される場所である。

また、「空き家の適正管理」の情報発信の一環として、平成28年7月より大分市の「ふるさと納税」の返礼品のメニューに「空き家の見守り管理」を採用して頂いており、「ご先祖様見守りサービス」としての墓石の清掃等管理や「親孝行支援サービス」としての買い物・屋内清掃等のサービスなども併せて採用頂いている。実績としては前年度より8件増えて9件の受注となった。

地域の中で輝くシルバー人材センターを目指してボランティア活動やシルバーフェスタなどを計画しており、ボランティア活動では11月に実施した「大分いこいの道広場」清掃活動は、会員90人、職員等23人、計113人の参加をいただき、駅南の良好な環境維持に貢献した。また、毎年、各地区で取り組んでいただいているボランティア活動については、第3、4、7地区の「ななせの火群まつり」会場清掃活動及び第5地区の「鶴崎踊り大会」会場清掃活動ともコロナ禍によりイベント自体が中止となり、残念ながら実施することができなかった。

これらのボランティア活動は、多くの会員が就業する身近な地域でシルバー人材センターの活動や存在感を示すこととなり、着実にシルバーの地域活動が広がりつつあることは地域の方にも高く評価されつつあり今後も力を入れる必要がある。

また、毎年秋に互助会役員及び会員ボランティア、職員等により開催している「大分市シルバー人材センターふれあいフェスタ」についても、コロナ禍のため、残念ながら中止となった。フェスタを通じての地域交流は、シルバー人材センターの活動を大いにPRすることとなり、会員拡大や

就業開拓などにつながるものであることから、今後もコロナ禍の状況を踏まえる中で、可能な場合は是非実施したい。

また、組織の強化に向けた取り組みのうち、職員研修については、全シ協主催の研修がコロナ禍のためオンライン会議で実施されることとなり、センターの会議室において職員が分散して受講した。10月の会員増強・就業開拓研修に13人、11月の適正就業研修に19人、12月の福祉・家事援助担当者会議に17人の職員が参加することができ、内容的にも非常に有益な研修となった。

また、新会員の接遇研修は、10月28日と29日の2回に分けてコンパルホールで実施するとともに、接遇研修に加えて、就業にあたっての注意点、安全就業研修を実施する等内容の充実を図った。参加者は1日目が77人、2日目が58人の計135人と増加した。

< 目標数値の達成状況 >

項 目	目標数値	達成状況	備 考	
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合）	1.03%	1.01%	未達	
会員数	1,670人	1,607人	未達	
受注件数（請負・委任）	22,000件	22,853件	達成	
契約金額	請負・委任	485,300千円	491,235千円	達成
	派遣	250,000千円	220,270千円	未達
	計	735,300千円	711,505千円	未達
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数、派遣は派遣のみの会員数）	請負・委任	1,050人	1,023人	未達
	派遣のみ	330人	258人	未達
	計	1,380人	1,281人	未達
就業率（会員に対する就業実人員の割合）	請負・委任	62.9%	63.7%	達成
	請負・委任・派遣	82.6%	79.7%	未達
派遣就業延人員	51,000人日	45,718人日	未達	
事故件数の抑制	10件未満	41件	未達	

## <重点項目の実施状況>

### I 会員の増強

#### 1 会員の獲得を推進 入会者は元年度337人が2年度288人と49人減

- ① 理事及び会員の口コミによる1会員1名の会員登録の呼びかけを実施
  - ・36人の紹介をいただき25人が会員登録（昨年より18人の減）
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と2回実施
  - ・元年度の参加者数582人が2年度569人と13人減
- ③ 出前入会説明会を実施
  - ・坂ノ市5人、植田6人、大在5人、大南4人 計20人入会登録
- ④ 入会説明会参加者のうち未会員登録者に対し入会案内のDM送付
  - ・9/2 191人送付
  - ・1/15 248人送付
- ⑤ 地元紙による新聞広告
  - ・大分合同新聞「ぶんぶん」の「ビジネス」と「はちみつ情報」に説明会の案内を実施
  - ・大分合同新聞他主要5紙に「入会説明会の広告チラシの折り込み」を毎月実施
- ⑥ ポスターを刷新し、市役所・支所、12地区公民館、校区公民館の他、新たに都市公園等の公共掲示板11ヶ所、JR主要6駅にも貼付
- ⑦ チラシ・パンフレットを刷新し、市役所・支所、12地区公民館、校区公民館、ハローワーク、日本年金機構、大分県運転免許センター、地域包括支援センターに配置
- ⑧ 市報への掲載（6/15号・2/15号）、月刊誌（モグモグ、セーノ：1月～）への広告により入会を案内
- ⑨ エフエム大分の「天気予報」コーナーで月・水・金曜日にCM広告を実施（12月～）
- ⑩ 大分バス5台にラッピング広告を掲載しPR（12月～）
- ⑪ 公用車7台に会員募集のステッカーを貼付しPR（9月～）
- ⑫ 女性会員の獲得をめざして60歳以上の市民を対象に健康講座を開催し、シルバーの活動や会員募集をPR
  - ・8/28 ストレッチ教室
  - ・10/28 ビューティアップ講座
  - ・2/1 ズンバ教室
- ⑬ 普及啓発促進月間の取組として、トキハ前と中央町アーケードにおいて会員募集チラシや啓発用ティッシュを配布（10/14）
- ⑭ 大分県シルバー人材センター連合会主催「高齢者活躍人材確保育成事業」
  - ・11/17～19 調理補助講習
  - ・11/20 洗車体験
  - ・2/25 健康づくりセミナー

#### 2 退会者抑止に向けた取り組み 退会者は元年度362人が2年度306人と56人の減

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋を実施。
  - ・1月～2月に実施 約261人の会員に電話連絡
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供



## II 財政基盤の確立（新規事業の開拓、既存事業の拡充） 派遣契約の増加

### ① 営業活動

- ・就業開拓員によるスーパー、調理食品、ホームセンター、自動車ディーラー、車両洗淨、福祉施設、地域包括支援センターへの営業活動の実施

### ② 地元紙による新聞広告

- ・大分合同新聞「ぶんぶん」の「はちみつ情報」に仕事募集の広告
- ・大分合同新聞他主要5紙に仕事募集の折り込み（会員募集の裏面）を毎月実施

### ③ 既存契約を派遣契約への切り替え実施

### ④ ハローワーク及び関係機関との連携を強化

- ・ハローワーク窓口、地域包括支援センターに仕事募集のチラシを配置
- ・市内の保育所・幼稚園に市を通じて仕事紹介のチラシを配布

### ⑤ リピート率向上のためDM送付

## III 安心安全な就業環境の確立強化

### ① 安全委員会の活動強化

- ・安全委員会を5/18、7/17、10/7、1/8、3/5の5回開催
- ・注意喚起のために集中期の前に安全標語とヒヤリハット事例を募集
- ・安全ニュースを毎月発行し、事故防止の啓発と併せて事故内容・防止策を周知
- ・安全パトロールの計画的実施  
6/29、7/29、8/28、9/29、10/21、11/25（剪定7回、草刈4回、草取3回）
- ・「安全就業のためのチェックポイント」の冊子を全会員に配布
- ・安全就業研修の開催  
委員長・副委員長による安全講話：6/2 草刈班長会、6/5 定時総会、  
7/27 地区長・班長連絡会議、10/28・29 新人研修会において実施
- ・剪定部会班長に転落事故発生の報告と再発防止徹底の文書送付 8/11（28人）

### ② 安全衛生委員会の活動強化

- ・安全衛生委員会を毎月開催
- ・職場巡視の実施 6/16（4社）、9/24（3社）、10/15（1社）
- ・事故の分析と対応策について検討
- ・運転業務に就業中の会員に交通事故防止の注意喚起文書送付 8/25（40人）

## IV 組織力の強化

### (1) 事務局体制

#### ① 職員研修の実施

- ・新採用職員研修 4 / 1 (3人参加)、7 / 28 (2人参加)
- ・業務研修 10 / 9・12・13 会員増強・就業開拓研修 (13人参加)  
11 / 16~18 適正就業研修 (17人参加)  
12 / 11・14・15 福祉・家事援助研修 (17人参加)  
3 / 16・17 人権・同和問題研修 (18人参加)

### (2) 職群班部会

#### ① 新任班長研修の実施

- ・草刈部会新任班長研修 12 / 18 (7人参加)
- ・剪定部会新任班長研修 3 / 18 (5人参加)

#### ② 技術研修の実施

- ・草刈育成就業 6 / 3~9、6 / 15~18 (9人参加)

### (3) 会員の意識改革

#### ① 新入会員研修会の開催

- ・接遇及び就業、安全研修 (コンパルホール) 10 / 28 (77人参加)、10 / 29 (55人参加)

### (4) 地域班の充実強化

#### ① 地区班長会の開催

- ・地区長・地域班長会議 コンパルホール 7 / 27 (47人参加)

#### ② ボランティア活動

- ・「大分いこいの道広場清掃活動」 11 / 15 (会員・職員113人参加)

## 2 受注の状況

### 1. 請負・委任に係る事業

項目/年度	R 2 年度	R 元年度	増 減		備 考
			(件数・金額)	(%)	
○受注件数 (件)	22,853	23,660	▲ 807	-3.4%	
① 技 術 群	24	28	▲ 4	-14.3%	
② 技 能 群	3,462	3,667	▲ 205	-5.6%	剪定:203減
③ 事 務 群	220	291	▲ 71	-24.4%	整理事務14減/毛筆・硬筆筆耕62減
④ 管 理 群	677	695	▲ 18	-2.6%	
⑤ 折衝外交群	49	38	11	28.9%	
⑥ 一般作業群	5,138	5,510	▲ 372	-6.8%	草取り:150減/屋内清掃:71増/調理・食品:198減
⑦ サービス群	13,283	13,431	▲ 148	-1.1%	身障者福祉:106増/家事援助:81減/軽度:100減
○受注金額(千円)	491,235	541,645	▲ 50,410	-9.3%	
① 技 術 群	504	768	▲ 264	-34.4%	各種講座等の指導:161減/その他の経理事務:110減
② 技 能 群	122,699	133,540	▲ 10,841	-8.1%	剪定:9,278減
③ 事 務 群	6,698	9,535	▲ 2,837	-29.8%	整理事務:1,457減/毛筆・硬筆筆耕:1,644減
④ 管 理 群	94,537	93,705	832	0.9%	建物管理:783増/駐車場管理:2,842減/スポーツ施設管理:2,461増
⑤ 折衝外交群	555	2,739	▲ 2,184	-79.7%	配達:2,239減
⑥ 一般作業群	191,708	237,924	▲ 46,216	-19.4%	屋外雑役:2,163減/屋内清掃:2,584増/調理食品:38,289減/屋内雑役:4,460減
⑦ サービス群	74,534	63,434	11,100	17.5%	その他の福祉:1,723減/高齢者福祉:1,146減/身障者福祉:16,220増/接待サービス:2,094減

### 2. 派遣に係る事業

項目/年度	R 2 年度	R 元年度	増 減	増減率(%)	備 考
契約金額 (千円)	220,270	180,977	39,293	21.7%	
就業実人員 (人)	376	313	63	20.1%	派遣のみ就業者は258人
就業延人員(人日)	45,718	39,348	6,370	16.2%	補助金交付基準数値

### 3 会員等の状況

項目／年度	R 2 年度	R 元年度	増 減		備 考
			(人)	(%)	
○会員総数 (人)	1,607	1,625	▲ 18	-1.1%	前年を18人下回り、目標の1,670人未達
┌※男性	1,058	1,073	▲ 15	-1.4%	
└※女性	549	552	▲ 3	-0.5%	女性会員比率は34.2%
┌※60歳代	428	468	▲ 40	-8.5%	60歳代は減少傾向
└※70歳以上	1,179	1,157	22	1.9%	70歳代以上は73.4%
○入会者 (人)	288	337	▲ 49	-14.5%	退会者は56人減少したものの入会者も49人減少し、最終的に18人の減となる。
○退会者 (人)	306	362	▲ 56	-15.5%	
※入・退会増減	▲ 18	-25			
○就業実人員(人)	1,023	1,104	▲ 81	-7.3%	請負から派遣への移行等により、81人の減
○就業率 (%)	63.7%	67.9%		-4.3%	請負から派遣への移行により、就業率も低下
○就業実人員(人) (派遣のみ含む)	1,281	1,357	▲ 76	-5.6%	派遣のみは258人
○就業率 (%) (派遣含む)	79.7%	83.5%		-3.8%	就業実人員が減少したため、就業率は3.8ポイントの減

■説明資料 ①受注実績の増加した職群・職種

(単位：千円)

職 群	職 種	R 2 年度	R 元年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種教師講師	38	0	38	皆増	
1 技 術	その他の教育指導	187	174	13	7.5%	
2 技 能	大工仕事	2,713	2,468	245	9.9%	
2 技 能	その他の技能作業	135	75	60	80.0%	※
2 技 能	縫製作業	258	210	48	22.9%	
2 技 能	文書等作成事務	751	567	184	32.5%	
3 事 務	その他の事務	1,442	1,361	81	6.0%	
3 事 務	集計事務	341	340	1	0.3%	
4 管 理	建物管理	<u>72,458</u>	71,675	783	1.1%	この10年で最高
4 管 理	スポーツ施設管理	7,291	4,830	<u>2,461</u>	51.0%	※駄原テニスコート増
4 管 理	その他の管理・監視	3,727	3,298	429	13.0%	
5 折衝・外交	検針	468	449	19	4.2%	
5 折衝・外交	その他の外務関係	88	51	37	72.5%	※
6 一般作業	草取り	35,388	34,933	455	1.3%	
6 一般作業	荷造・運搬作業	3,503	3,012	491	16.3%	
6 一般作業	屋内清掃作業	36,620	34,036	<u>2,584</u>	7.6%	
6 一般作業	各種整理作業	694	33	661	2003.0%	※
7 サービス	身障者等福祉サービス	<u>34,994</u>	18,774	<u>16,220</u>	86.4%	※この10年で最高
7 サービス	家事援助サービス	13,728	12,726	1,002	7.9%	
増収 職群・職種 合計		214,824	189,012	25,761	13.7%	

■説明資料 ②受注実績の減少した職群・職種

(単位：千円)

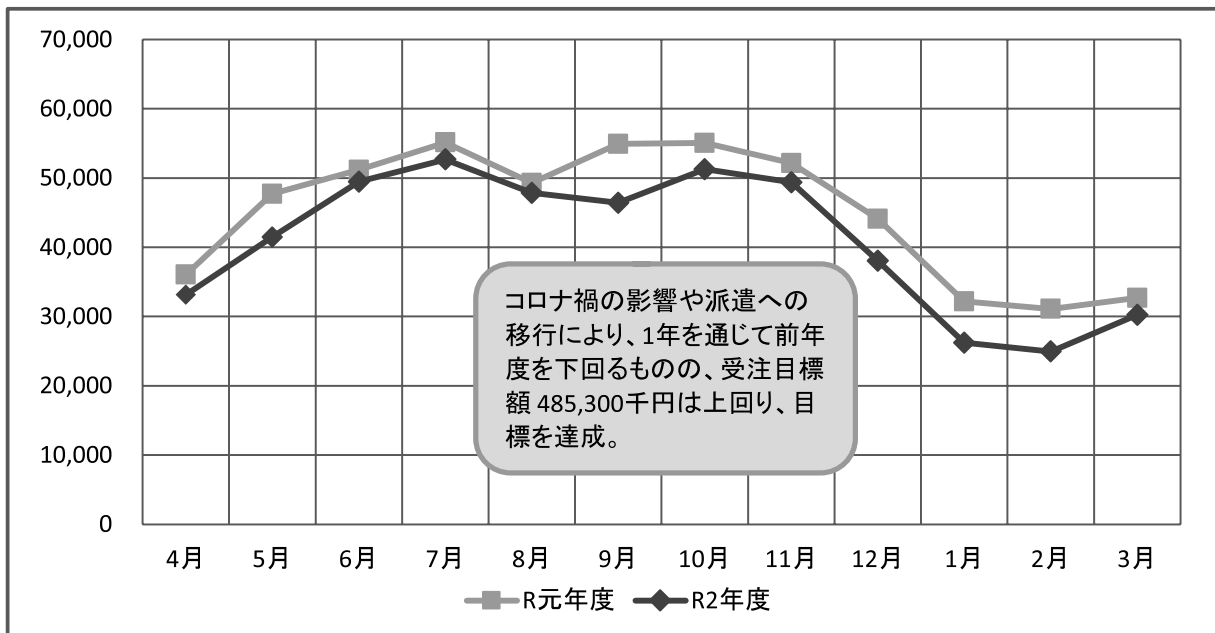
職 群	職 種	R 2 年度	R 元年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種講座等の指導	267	428	▲ 161	-37.6%	コンパル天体観測の減
1 技 術	その他の経理事務	0	110	▲ 110	皆減	
1 技 術	免許を必要とする特殊技術	12	55	▲ 43	-78.2%	※
2 技 能	表具・表装作業	1,351	1,538	▲ 187	-12.2%	
2 技 能	左官・ブロック・タイル	0	45	▲ 45	皆減	
2 技 能	ワープロ	0	8	▲ 8	皆減	
2 技 能	剪定・運搬処理(造園工事含む)	114,017	123,295	▲ 9,278	-7.5%	部会員数の減
2 技 能	各種組立加工	2,904	3,977	▲ 1,073	-27.0%	
2 技 能	自転車再生	1,321	1,924	▲ 603	-31.3%	
3 事 務	整理事務	521	1,980	▲ 1,459	-73.7%	※
3 事 務	毛筆・硬筆筆耕事務	3,643	5,287	▲ 1,644	-31.1%	
4 管 理	駐車場管理	11,060	13,902	▲ 2,842	-20.4%	高崎山駐車場の減
5 折衝・外交	配達	0	2,239	▲ 2,239	皆減	※派遣へ移行
6 一般作業	屋外清掃作業	18,982	20,522	▲ 1,540	-7.5%	
6 一般作業	草刈り	48,831	50,107	▲ 1,276	-2.5%	
6 一般作業	農林・水産	953	2,068	▲ 1,115	-53.9%	※
6 一般作業	屋外雑役作業	3,709	5,872	▲ 2,163	-36.8%	派遣へ移行
6 一般作業	その他の屋外作業	538	905	▲ 367	-40.6%	
6 一般作業	包装・梱包作業	614	1,474	▲ 860	-58.3%	※
6 一般作業	調理・食品関係作業	24,076	62,365	▲ 38,289	-61.4%	※派遣へ移行、ホテル・結婚式場の減
6 一般作業	屋内雑役作業	14,831	19,291	▲ 4,460	-23.1%	
6 一般作業	その他の屋内作業	2,969	3,306	▲ 337	-10.2%	
7 サービス	各種補助サービス	0	87	▲ 87	皆減	
7 サービス	高齢者福祉サービス	988	2,134	▲ 1,146	-53.7%	※
7 サービス	育児援助サービス	1,066	2,115	▲ 1,049	-49.6%	
7 サービス	その他の福祉サービス	1,054	2,777	▲ 1,723	-62.0%	※
7 サービス	介護予防・生活支援事業	22,704	22,728	▲ 24	-0.1%	
7 サービス	接待サービス	0	2,094	▲ 2,094	皆減	
減収	職群・職種 合計	276,411	352,633	▲ 74,104	-21.6%	

■説明資料 ③事業実績 各月推移

1. 請負・委任に係る事業

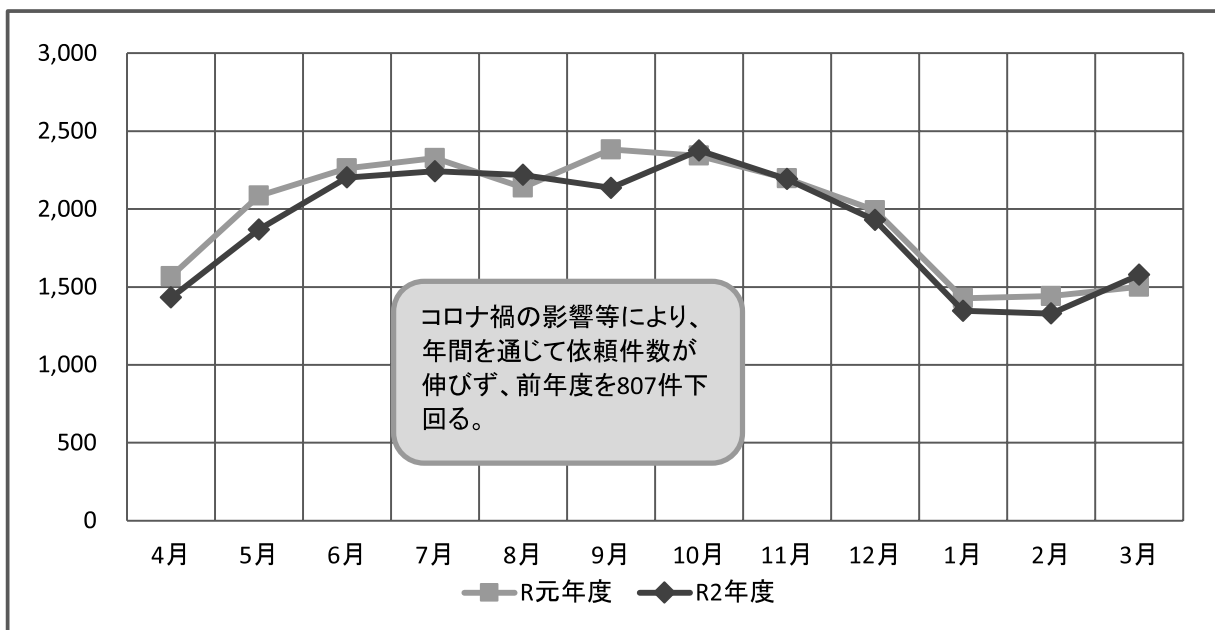
○受注金額（全体／単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	33,165	41,491	49,484	52,703	47,842	46,419	51,259	49,378	38,061	26,221	24,958	30,254	491,235
R元年度	36,051	47,732	51,180	55,136	49,274	54,939	55,062	52,170	44,120	32,184	31,100	32,697	541,645
増減	▲ 2,886	▲ 6,241	▲ 1,696	▲ 2,433	▲ 1,432	▲ 8,520	▲ 3,803	▲ 2,792	▲ 6,059	▲ 5,963	▲ 6,142	▲ 2,443	▲ 50,410



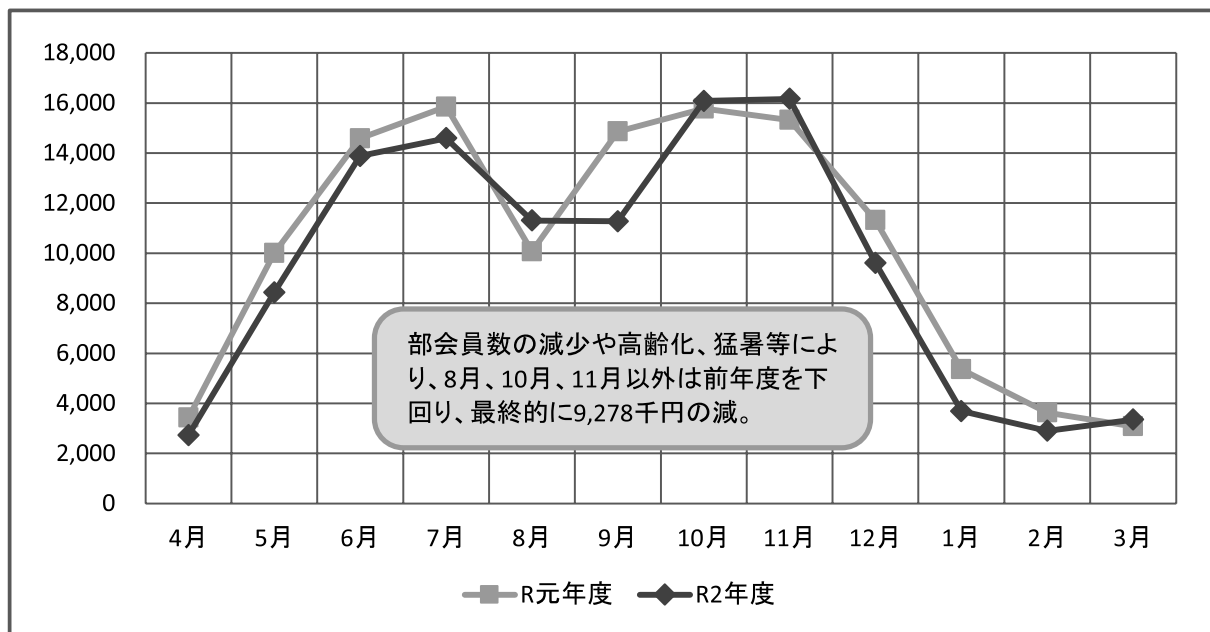
○受注件数（全体／単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	1,432	1,869	2,202	2,243	2,219	2,136	2,376	2,192	1,929	1,347	1,330	1,578	22,853
R元年度	1,568	2,085	2,261	2,326	2,138	2,382	2,342	2,196	1,992	1,428	1,441	1,501	23,660
増減	▲ 136	▲ 216	▲ 59	▲ 83	81	▲ 246	34	▲ 4	▲ 63	▲ 81	▲ 111	77	▲ 807



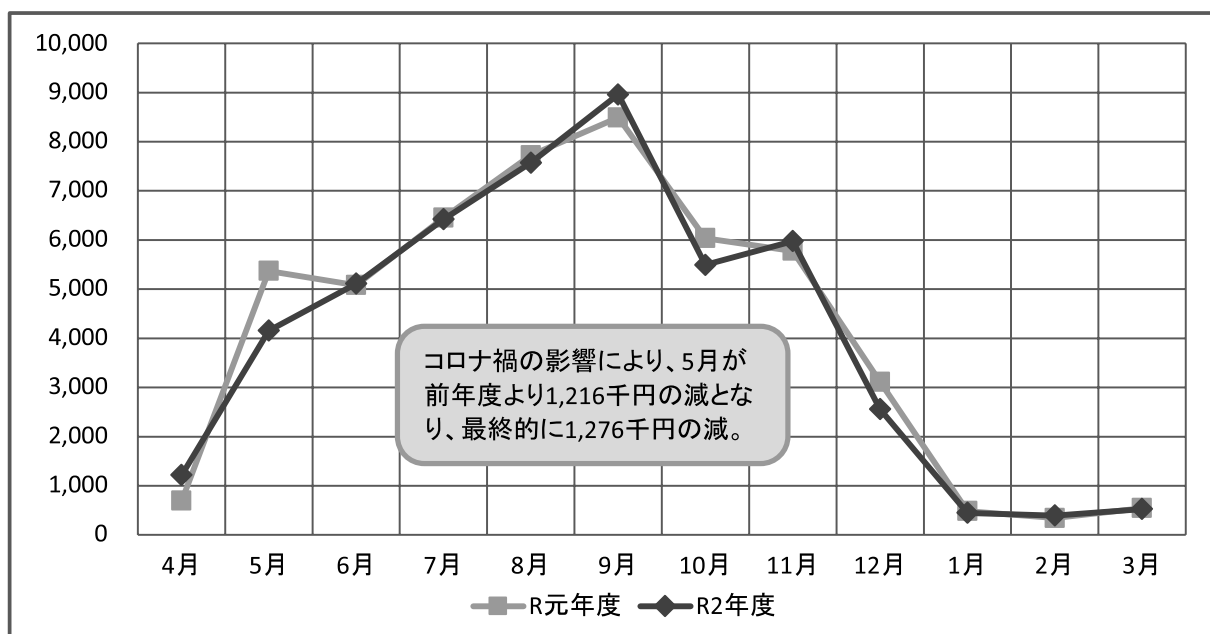
○剪定・運搬処理 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	2,733	8,433	13,882	14,590	11,302	11,274	16,081	16,163	9,613	3,690	2,902	3,354	114,017
R元年度	3,436	10,004	14,582	15,849	10,073	14,862	15,776	15,322	11,319	5,359	3,630	3,083	123,295
増減	▲ 703	▲ 1,571	▲ 700	▲ 1,259	1,229	▲ 3,588	305	841	▲ 1,706	▲ 1,669	▲ 728	271	▲ 9,278



○草刈り・運搬処理 受注金額（単位：千円）

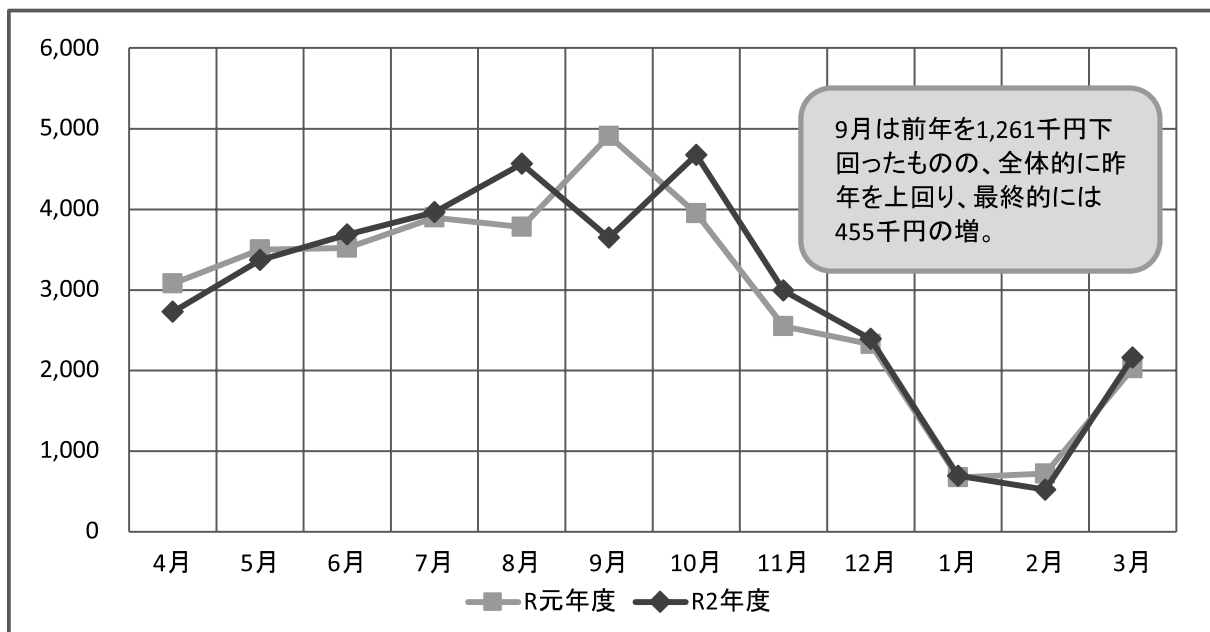
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	1,217	4,154	5,113	6,420	7,571	8,958	5,492	5,976	2,557	451	393	529	48,831
R元年度	693	5,370	5,083	6,451	7,721	8,490	6,037	5,776	3,113	487	342	544	50,107
増減	524	▲ 1,216	30	▲ 31	▲ 150	468	▲ 545	200	▲ 556	▲ 36	51	▲ 15	▲ 1,276





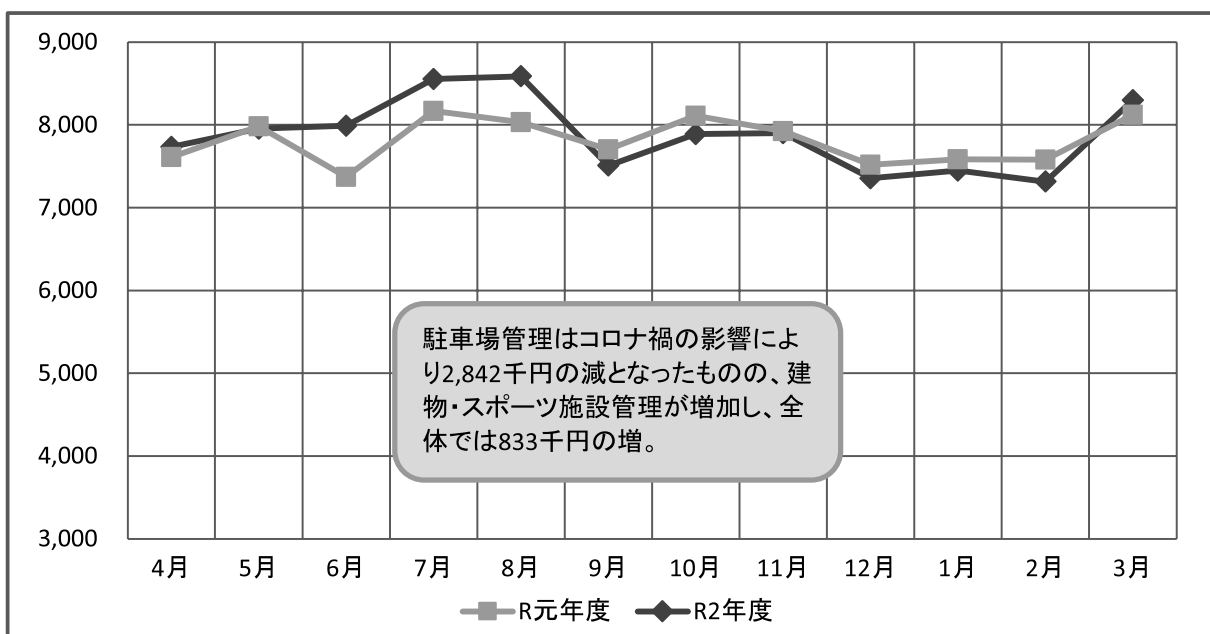
○草取り 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	2,727	3,371	3,687	3,964	4,563	3,647	4,673	2,992	2,391	692	522	2,159	35,388
R元年度	3,080	3,501	3,521	3,896	3,780	4,908	3,950	2,550	2,328	674	720	2,025	34,933
増減	▲ 353	▲ 130	166	68	783	▲ 1,261	723	442	63	18	▲ 198	134	455



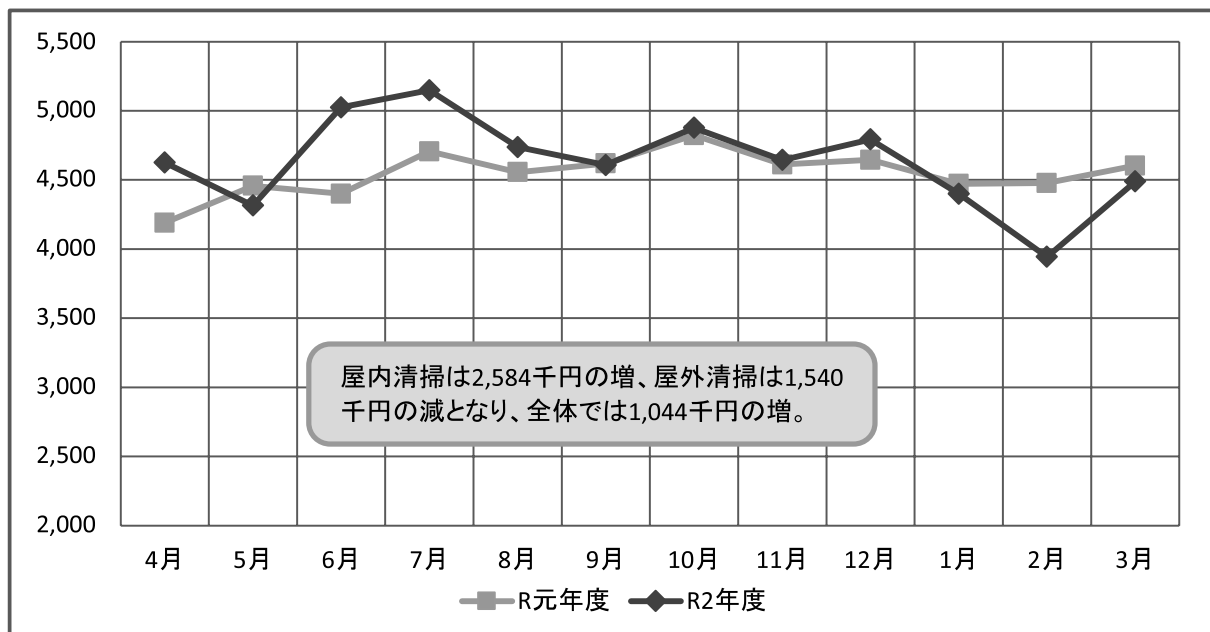
○建物・駐車場・スポーツ施設等の管理業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	7,736	7,956	7,990	8,554	8,587	7,508	7,889	7,899	7,357	7,447	7,316	8,298	94,537
R元年度	7,611	7,981	7,371	8,169	8,032	7,704	8,109	7,924	7,519	7,584	7,579	8,121	93,704
増減	125	▲ 25	619	385	555	▲ 196	▲ 220	▲ 25	▲ 162	▲ 137	▲ 263	177	833



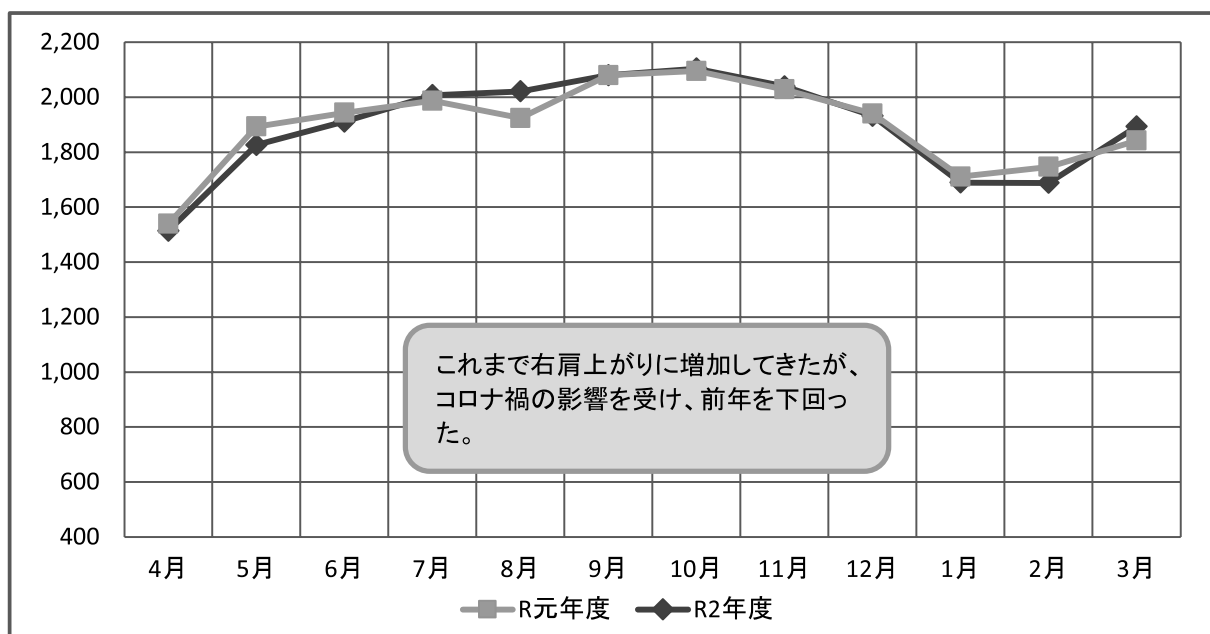
○屋内・屋外清掃業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	4,625	4,315	5,024	5,148	4,737	4,607	4,877	4,644	4,793	4,399	3,944	4,489	55,602
R元年度	4,190	4,457	4,400	4,706	4,556	4,619	4,823	4,611	4,645	4,471	4,477	4,603	54,558
増減	435	▲ 142	624	442	181	▲ 12	54	33	148	▲ 72	▲ 533	▲ 114	1,044



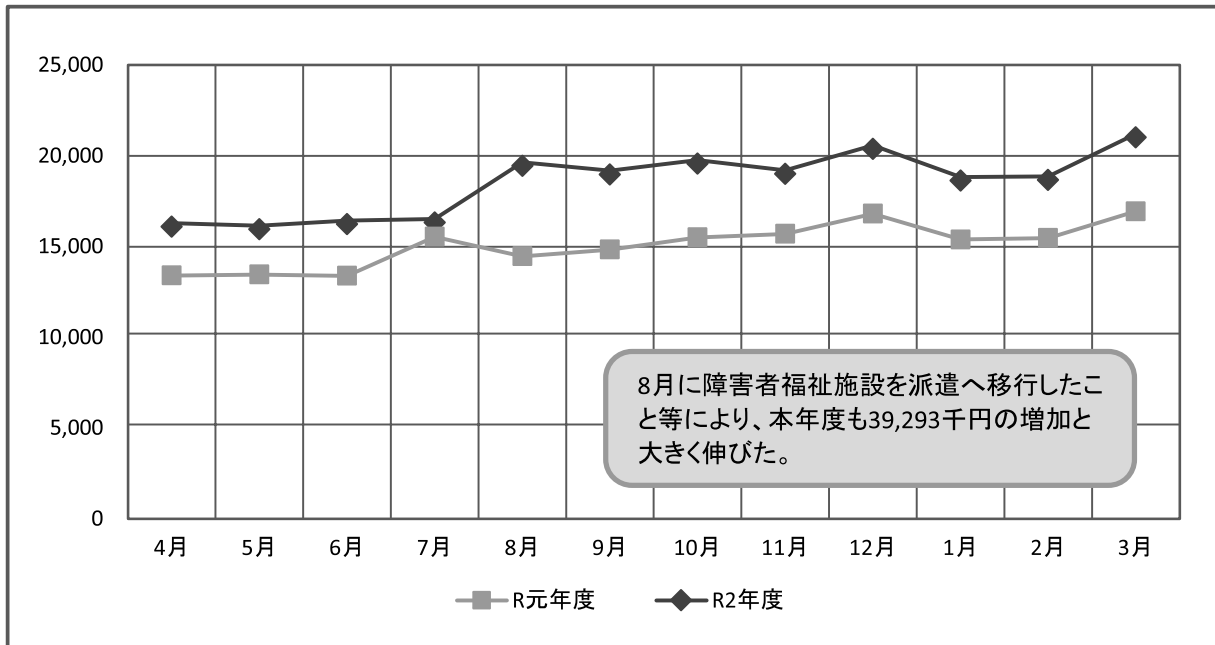
○軽度＝介護予防・生活支援業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	1,514	1,826	1,911	2,007	2,021	2,080	2,104	2,039	1,932	1,689	1,688	1,893	22,704
R元年度	1,539	1,893	1,943	1,987	1,924	2,080	2,095	2,028	1,940	1,711	1,746	1,842	22,728
増減	▲ 25	▲ 67	▲ 32	20	97	0	9	11	▲ 8	▲ 22	▲ 58	51	▲ 24



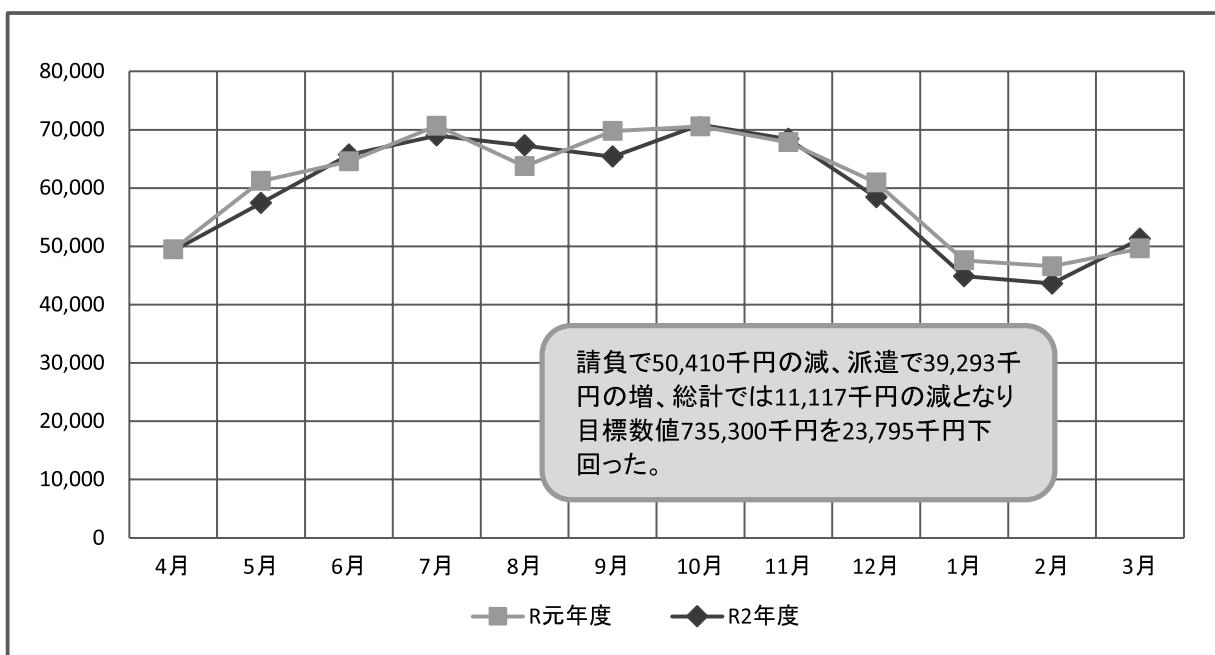
2. 派遣に係る事業（契約額 単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	16,092	15,948	16,238	16,322	19,442	18,978	19,570	19,000	20,374	18,630	18,663	21,013	220,270
R元年度	13,407	13,469	13,391	15,543	14,473	14,842	15,506	15,704	16,822	15,399	15,476	16,945	180,977
増減	2,685	2,479	2,847	779	4,969	4,136	4,064	3,296	3,552	3,231	3,187	4,068	39,293



3. 総契約額（請負・委任・派遣の総計 単位：千円）

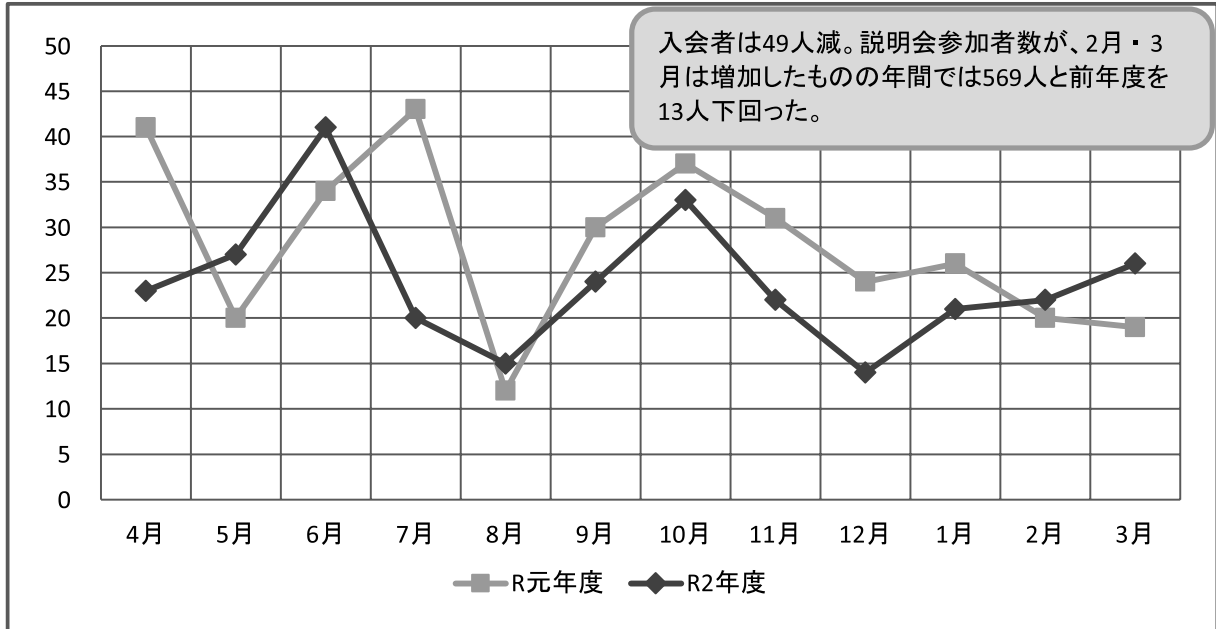
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	49,257	57,439	65,722	69,025	67,284	65,397	70,829	68,378	58,435	44,851	43,621	51,267	711,505
R元年度	49,458	61,201	64,571	70,679	63,747	69,781	70,568	67,874	60,942	47,583	46,576	49,642	722,622
増減	▲ 201	▲ 3,762	1,151	▲ 1,654	3,537	▲ 4,384	261	504	▲ 2,507	▲ 2,732	▲ 2,955	1,625	▲ 11,117



#### 4. 入退会の状況

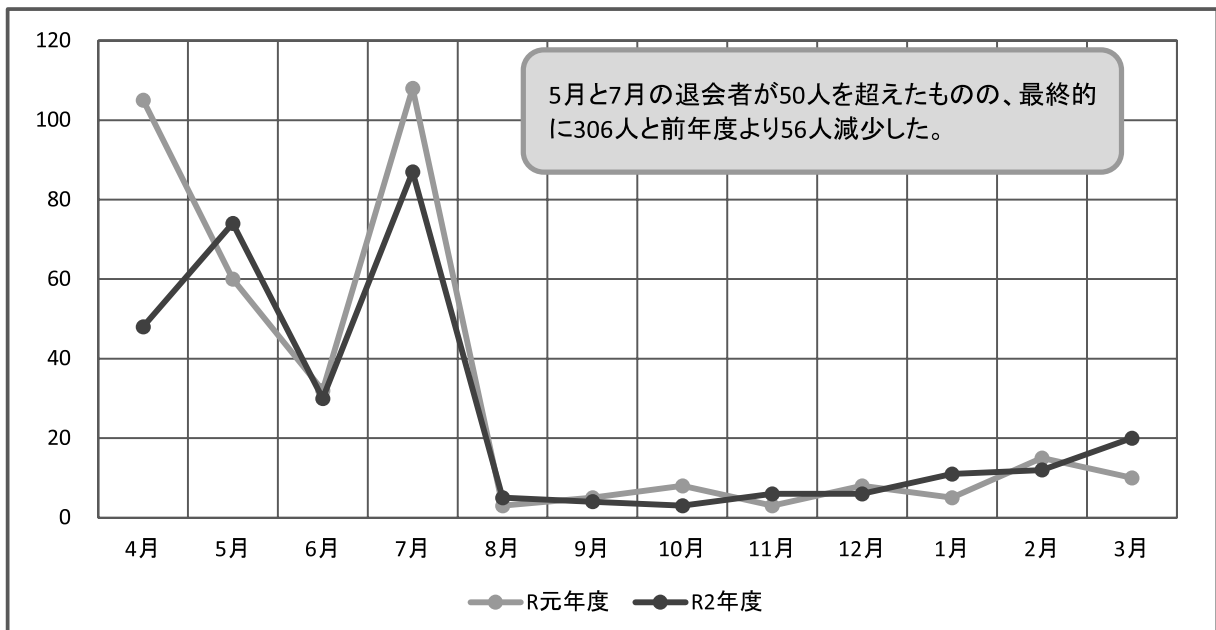
○入会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	23	27	41	20	15	24	33	22	14	21	22	26	288
R元年度	41	20	34	43	12	30	37	31	24	26	20	19	337
増減	▲ 18	7	7	▲ 23	3	▲ 6	▲ 4	▲ 9	▲ 10	▲ 5	2	7	▲ 49



○退会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R2年度	48	74	30	87	5	4	3	6	6	11	12	20	306
R元年度	105	60	32	108	3	5	8	3	8	5	15	10	362
増減	▲ 57	14	▲ 2	▲ 21	2	▲ 1	▲ 5	3	▲ 2	6	▲ 3	10	▲ 56



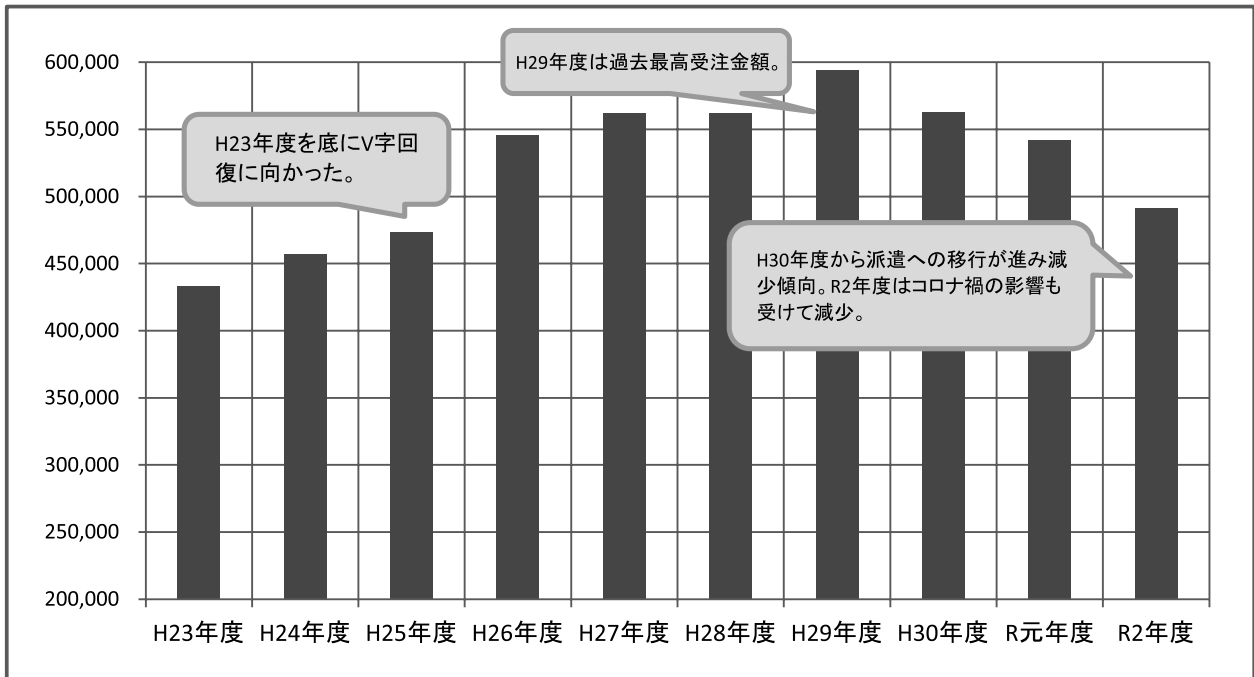
■説明資料④ 直近10年 各種事業実績 (単位：千円、件、人)

1. 請負・委任に係る事業

○受注金額の推移

(単位：千円)

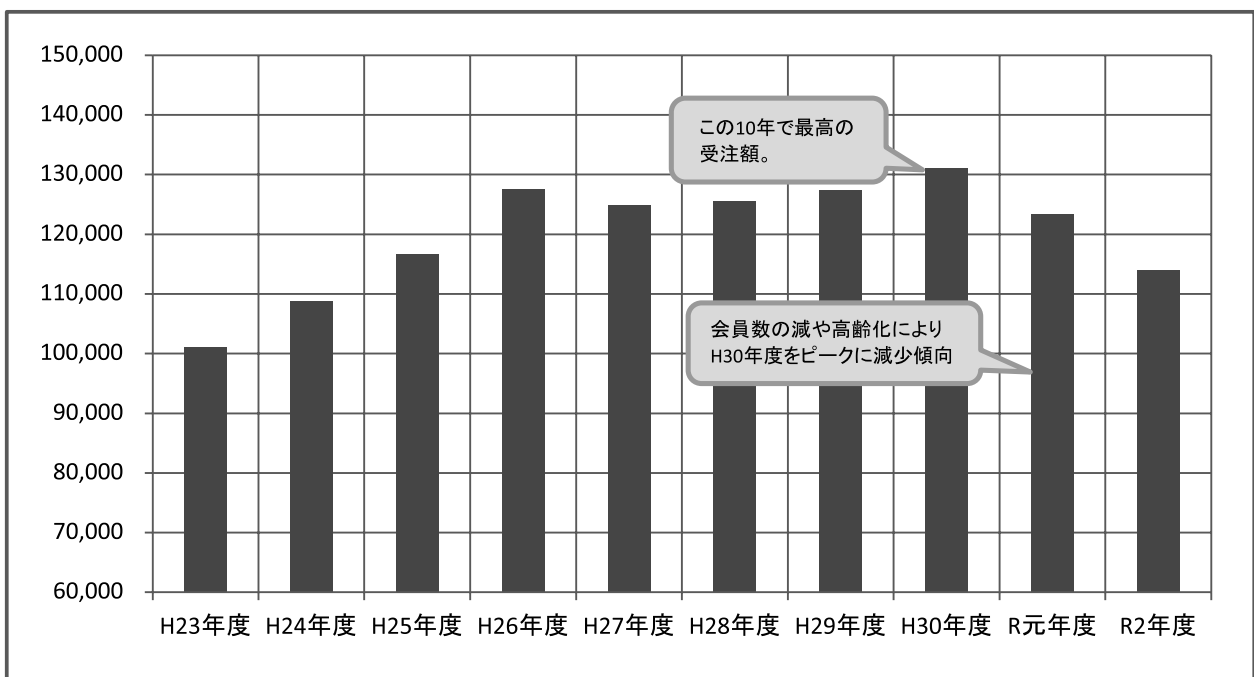
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
金額	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	561,931	594,208	562,643	541,645	491,235



○剪定・運搬処理 受注金額の推移

(単位：千円)

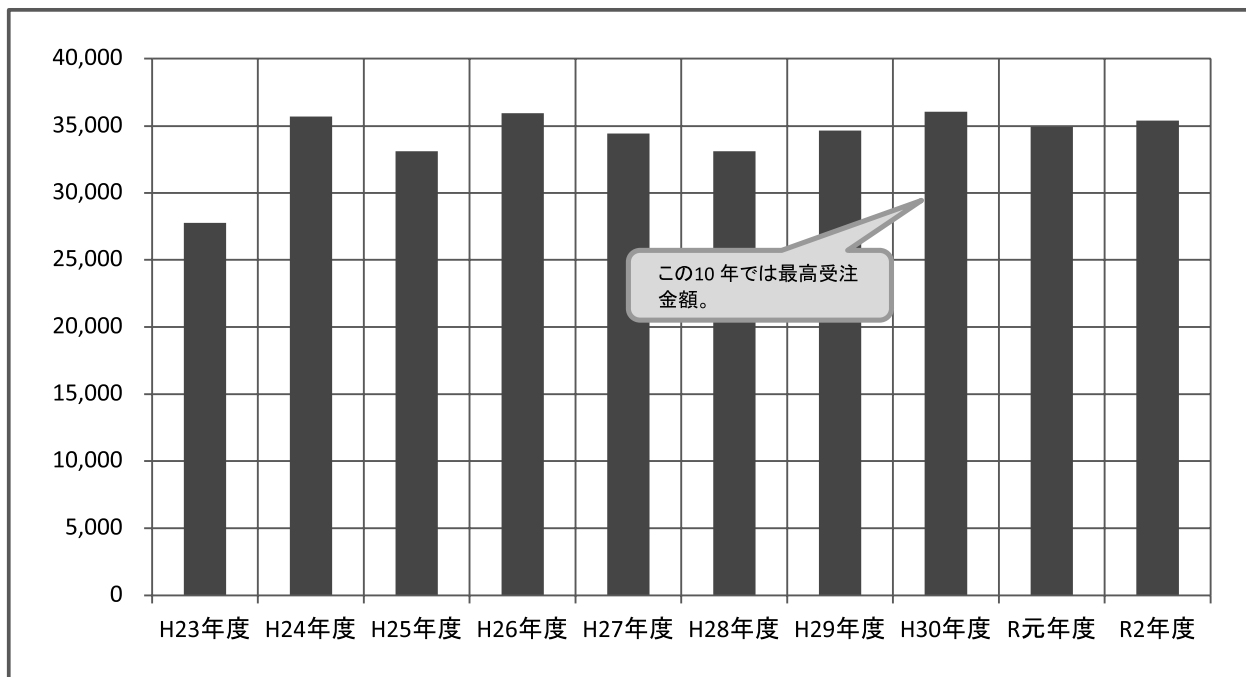
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
金額	101,151	108,736	116,557	127,580	124,776	125,510	127,286	131,086	123,295	114,017



○草取り 受注金額の推移

(単位:千円)

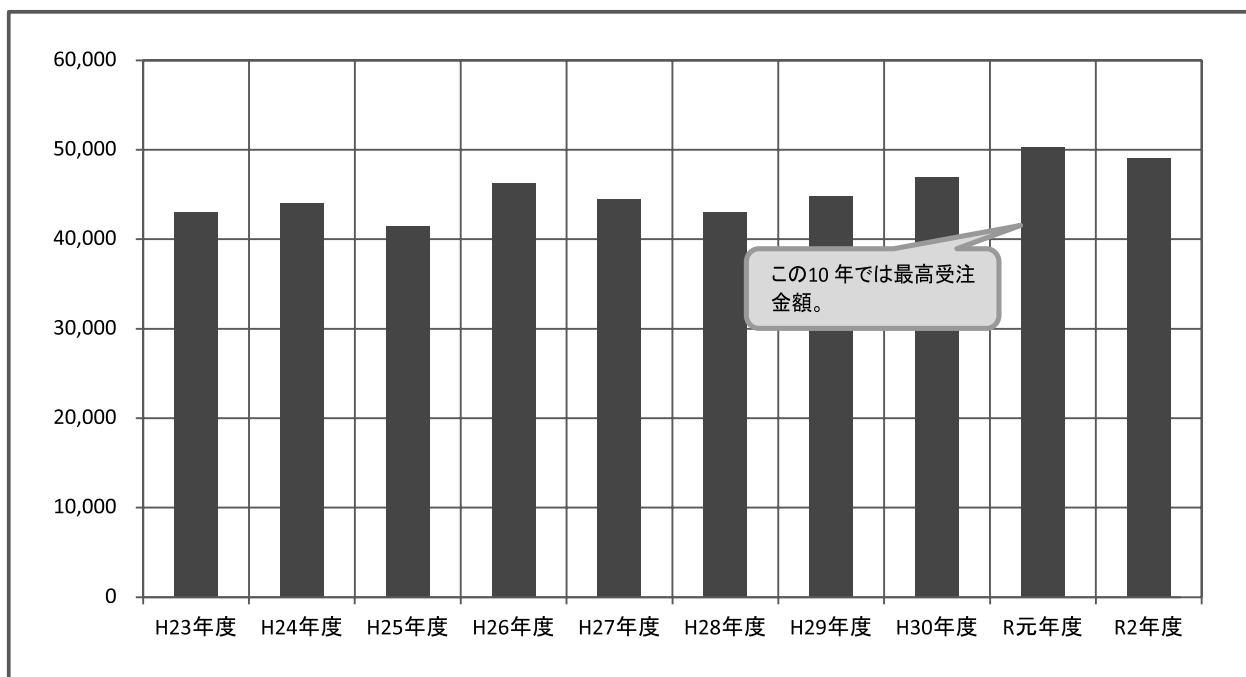
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
金額	27,753	35,699	33,123	35,947	34,437	33,114	34,663	36,059	34,933	35,388



○草刈り 受注金額の推移

(単位:千円)

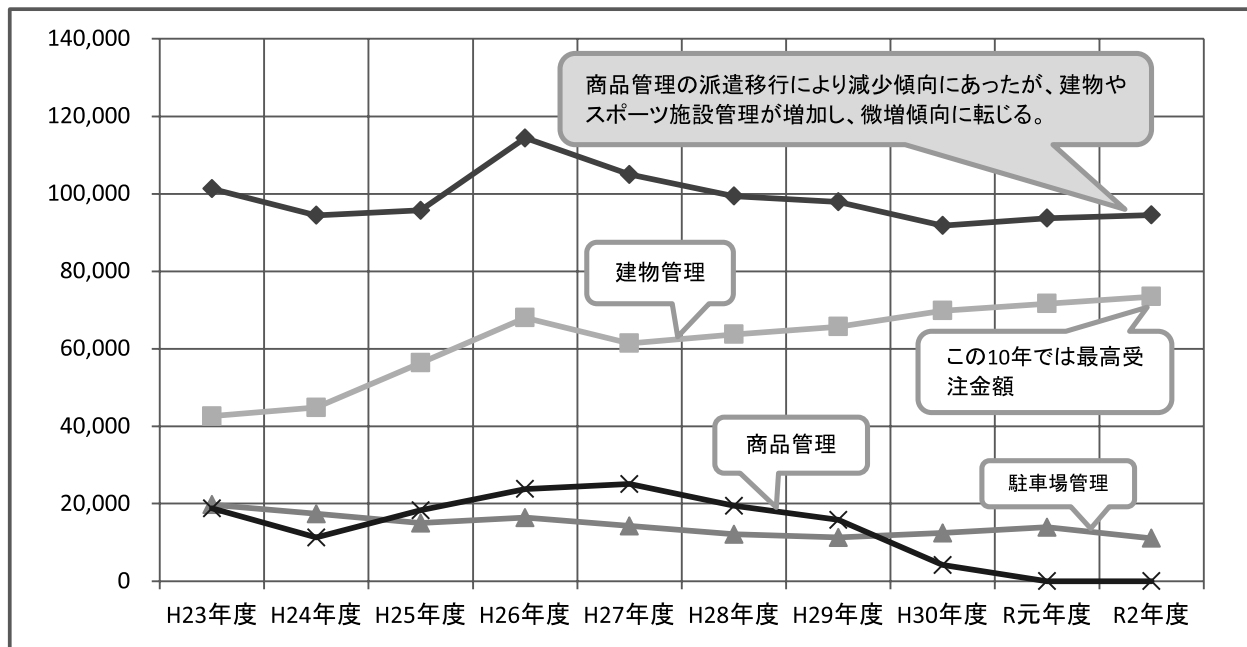
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
金額	42,850	43,898	41,290	46,064	44,337	42,797	44,604	46,771	50,107	48,831



○建物・駐車場・商品管理等管理業務 受注金額の推移

(単位:千円)

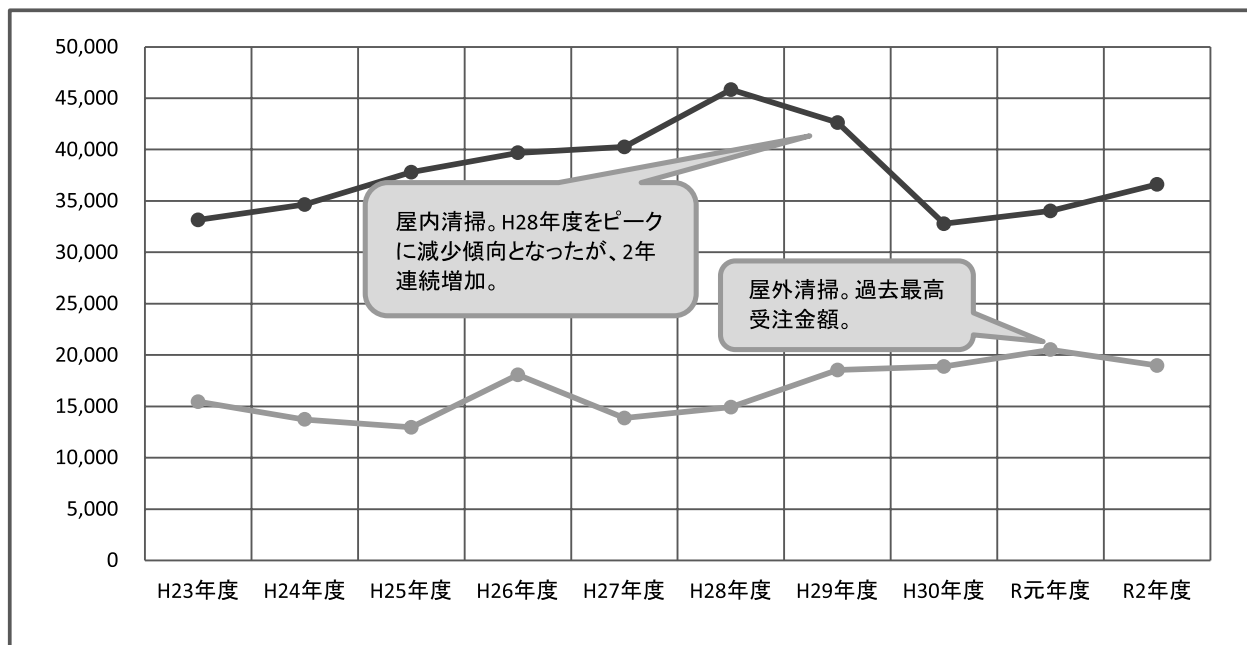
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
全体	101,332	94,493	95,734	114,402	104,995	99,408	97,937	91,782	93,705	94,537
うち建物	42,616	44,843	56,406	68,014	61,376	63,754	65,731	69,835	71,675	73,458
うち駐車場	19,760	17,410	14,959	16,365	14,263	12,088	11,269	12,376	13,902	11,060
うち商品	18,810	11,228	18,262	23,810	25,081	19,468	15,792	4,115	0	0



○屋外・屋内・清掃業務 受注金額の推移

(単位:千円)

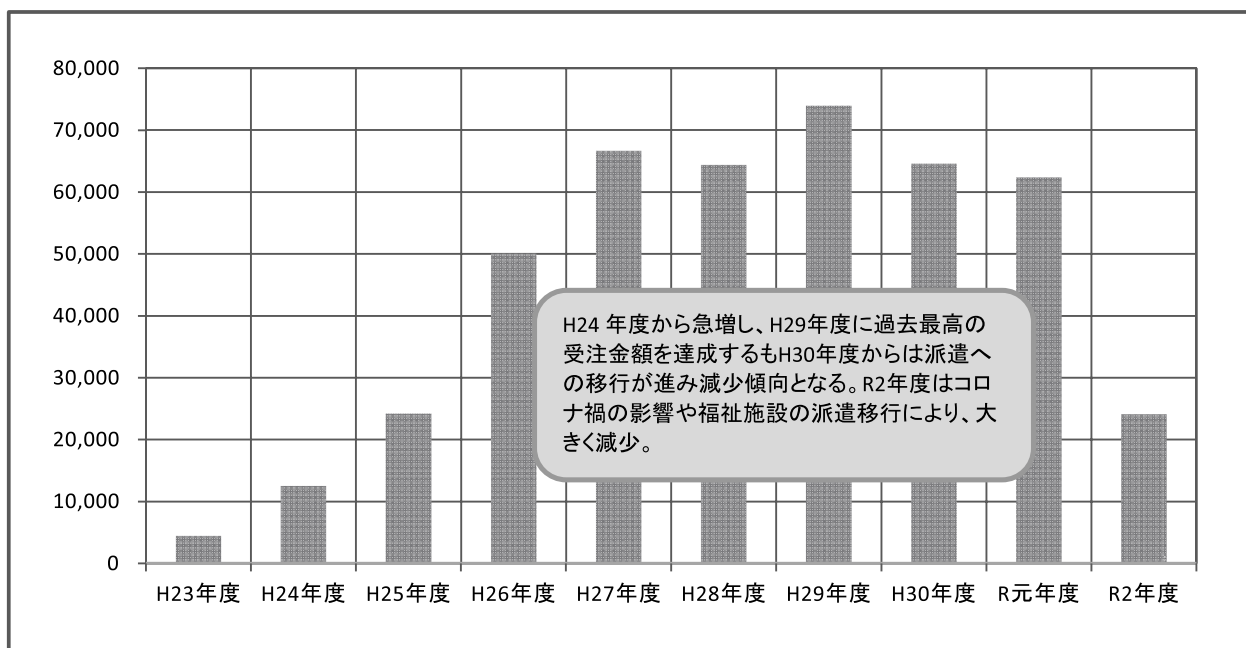
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
屋外	15,463	13,726	12,961	18,076	13,857	14,918	18,536	18,889	20,522	18,982
屋内	33,159	34,653	37,802	39,687	40,260	45,836	42,621	32,785	34,036	36,620



○調理・食品 受注金額の推移

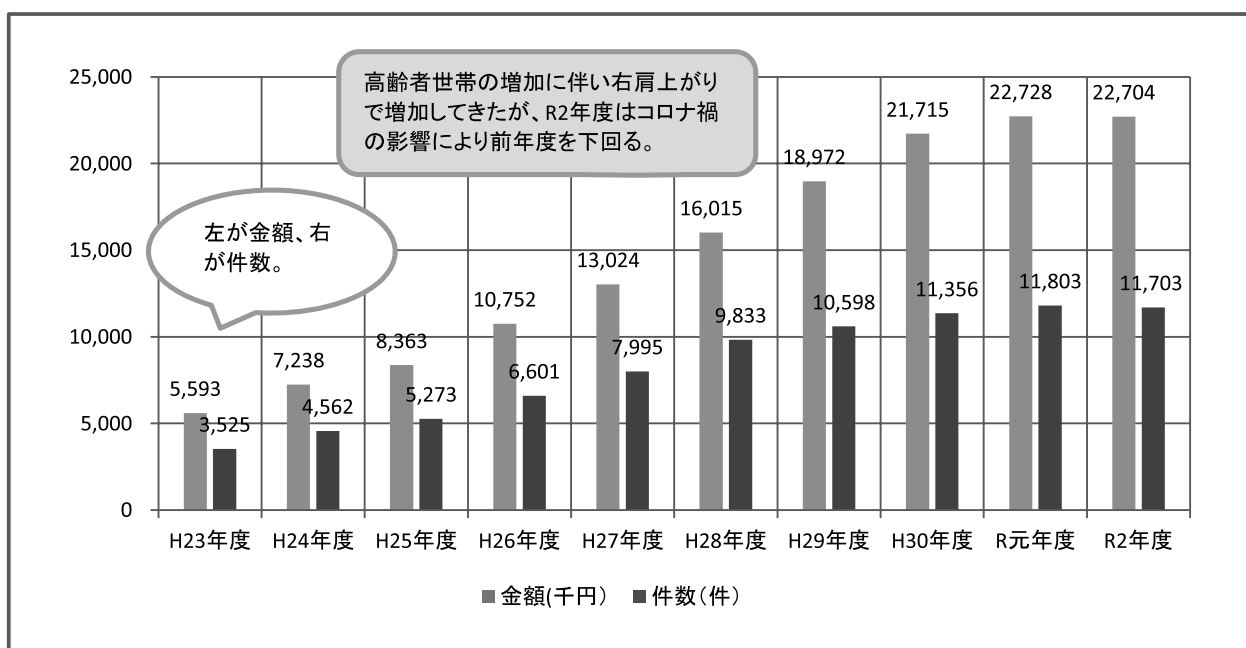
(単位:千円)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
金額	4,446	12,507	24,211	50,074	66,654	64,401	73,996	64,576	62,365	24,076



○軽度生活支援事業 受注金額・件数の推移

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
金額(千円)	5,593	7,238	8,363	10,752	13,024	16,015	18,972	21,715	22,728	22,704
件数(件)	3,525	4,562	5,273	6,601	7,995	9,833	10,598	11,356	11,803	11,703
月平均件数(件)	294	380	439	550	666	819	883	946	984	975



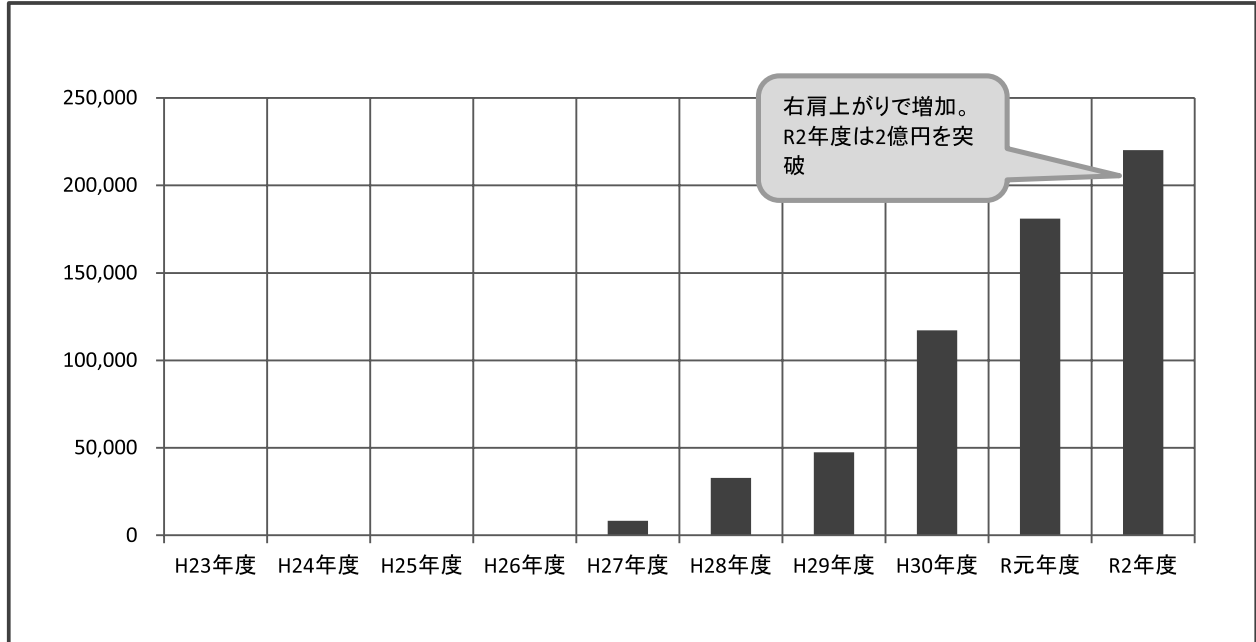


## 2. 派遣事業

### ○契約金額の推移

(単位:千円)

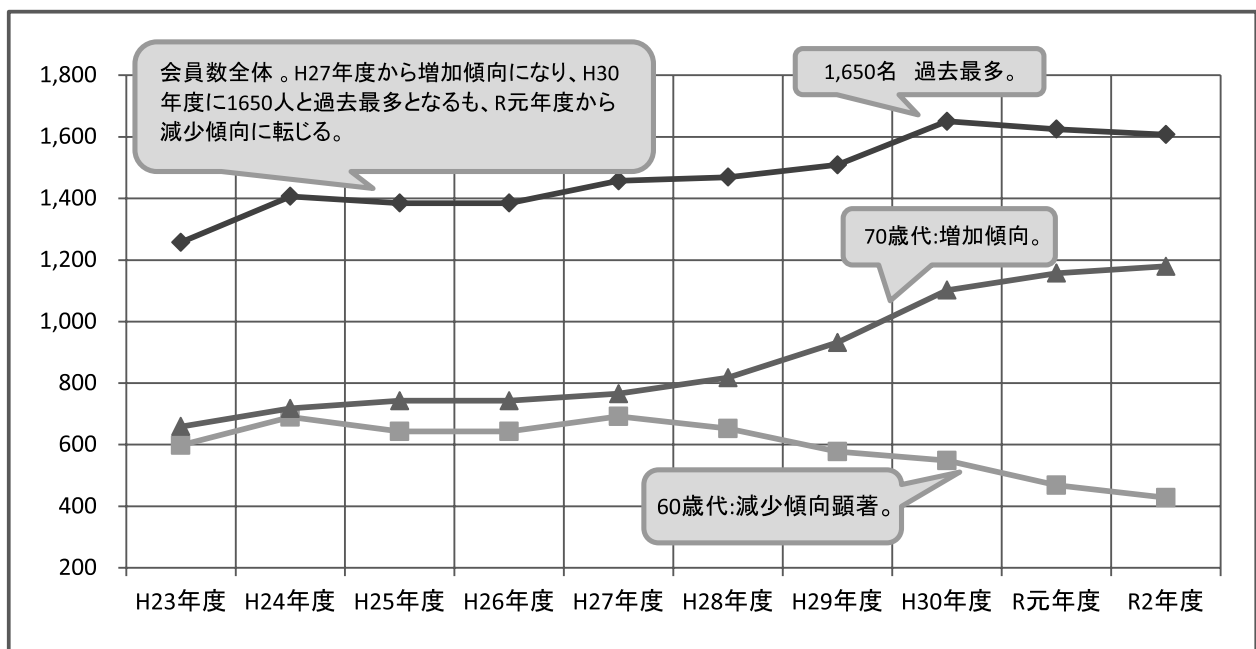
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
金額	0	0	0	0	8,447	32,833	47,564	117,285	180,977	220,270



### ○会員数の推移

(単位:人)

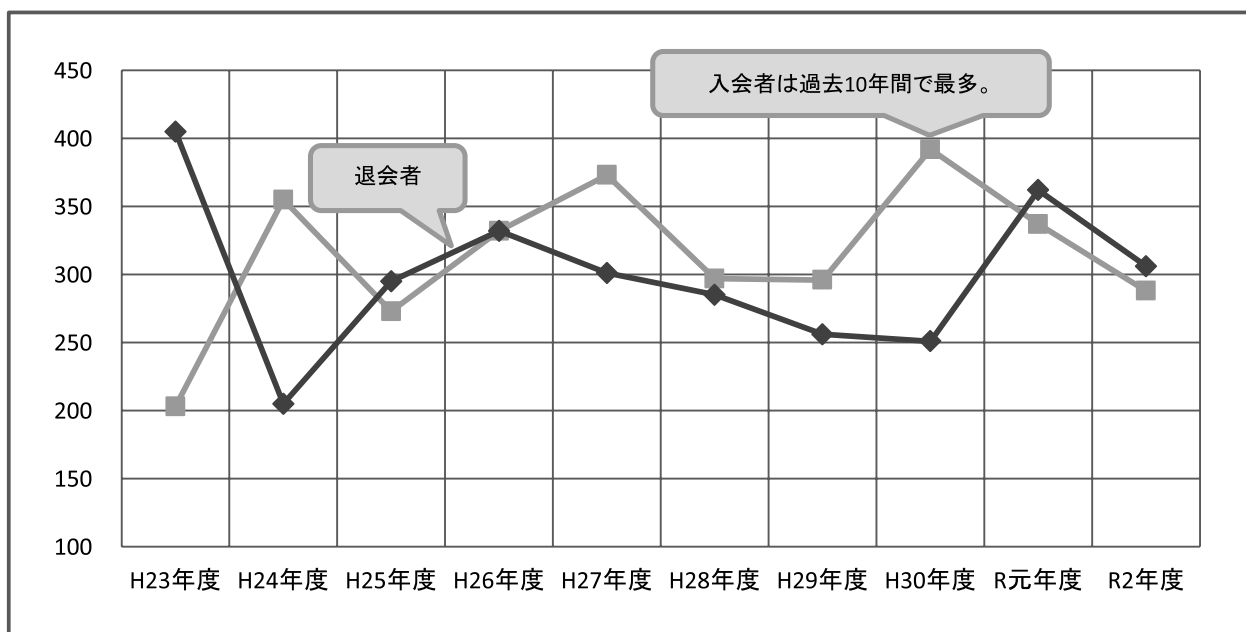
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
全体	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,469	1,509	1,650	1,625	1,607
60歳代	598	689	643	643	692	652	577	548	468	428
70歳以上	659	718	742	742	765	817	932	1,102	1,157	1,179



○入・退会者数の推移

(単位:人)

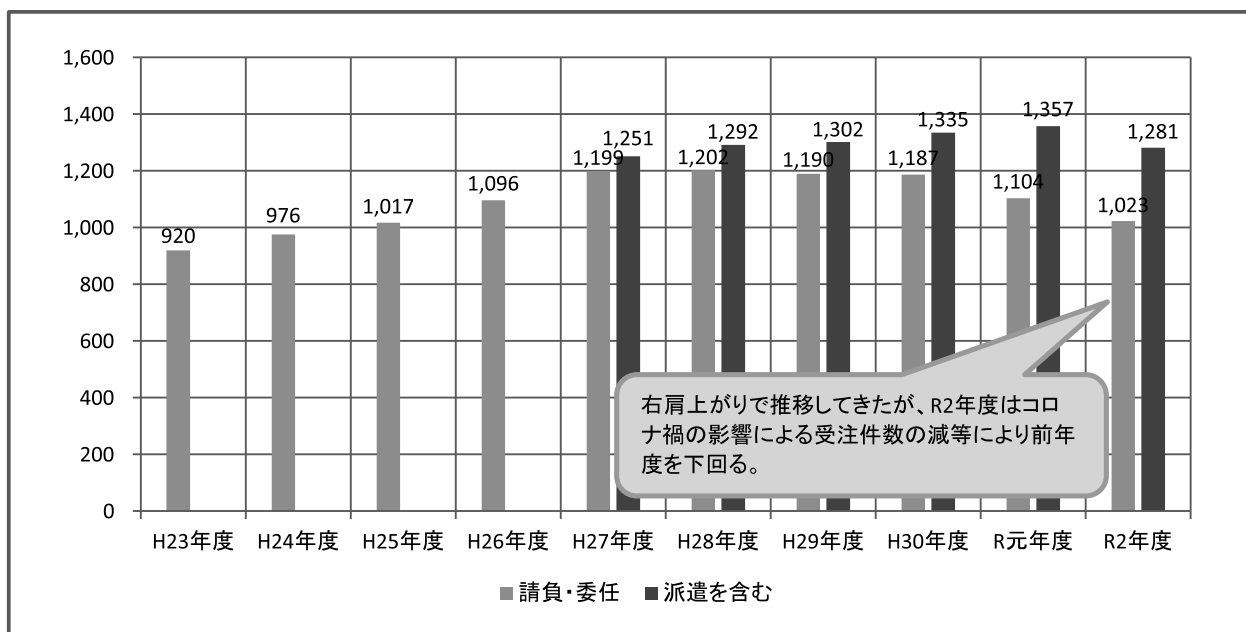
区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
入会者	203	355	273	332	373	297	296	392	337	288
退会者	405	205	295	332	301	285	256	251	362	306



○就業実人員の推移

(単位:人)

区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
請負・委任	920	976	1,017	1,096	1,199	1,202	1,190	1,187	1,104	1,023
派遣を含む					1,251	1,292	1,302	1,335	1,357	1,281



## 4 事故発生状況

### ◆受託事業（請負・委任）

No.	発生年月日	作業の種類	性別	年齢	種類	事故の状況	シルバー保険額(円)	対応状況等
1	R2.5.19 8:00	草刈作業	男	82	傷害	草刈り作業中に、気分が悪くなり倒れた。大分赤十字病院へ救急搬送されて治療を受け死亡が確認された。外傷等なく心筋梗塞による不整脈が原因の診断。	シルバー保険対象外	
2	R2.5.22 10:00	通退勤	女	86	傷害	家事援助作業の帰りに、自宅前のバス停でバスを降り横断歩道を渡っている時、自動車に衝突された。外傷はなかったが頭を打ったため入院。軽傷。	相手の自動車保険で対応	
3	R2.5.18	屋内作業	女	72	傷害	清掃作業中に上の方に置いてある道具を取ろうとしてふらついて転倒。この時、頭・腰・足を打ち、腰が痛いので整形外科に通院。	4,000	通院
4	R2.5.26 9:00	剪定作業	男	71	傷害	脚立に乗って4m位のマキの木を剪定中、バランスを崩し転落。安全帯を装着していたが、安全帯を掛けた枝が折れて転落し、左手肘を打ち骨折。	144,000	6月26日退院
5	R2.6.7 18:00	家事援助作業	女	77	傷害	バス停に入所者を見かけたので小走りで駆け寄った時に腰に痛みを感じ、診察を受けたところ腰椎3か所の骨折が判明して入院となった。以前から骨粗鬆症で整形外科を受診しており、日頃から運動など激しい動きは注意していた。	シルバー保険対象外	
6	R2.7.27 11:00	屋外作業	男	72	賠償	道路沿いの植え込みを草刈り作業中に、飛び石が反対側に停車していた軽自動車にあたり右側後部の窓ガラスを破損。	32,483	修理
7	R2.8.6 8:00	軽度作業 草取り屋外	女	62	傷害	軽度生活援助で、草取り作業中にアシナガバチに手を7か所刺された。植木にハチの巣があるのを気付かず近くを草取りしたため襲われた。	2,000	通院
8	R2.8.7 6:50	通退勤	男	80	傷害	自転車草刈り現場へ向かう途中、自転車が転倒して意識がなくなり、救急搬送され入院。	62,000	8月22日退院
9	R2.8.13 17:00	通退勤	男	79	賠償	夜間の就業に車で向かう途中、一般車両と衝突し、両方車両に被害がでた。	自動車保険で処理	
10	R2.8.8 11:00	軽度作業 草取り屋外	男	78	傷害	軽度生活援助で草取り作業中に、根の張った草を力をいれて抜いた時、勢い余って尻もちをつき転倒。この時、腰をひねり腰を挫傷。	42,000	通院
11	R2.8.20	剪定作業	男	65	賠償	剪定作業中に、敷地内を横切っていた電話線を切断。	—	会員修理
12	R2.8.20 7:30	軽度作業 草取り屋外	男	76	傷害	軽度生活援助で草取り作業中に、背丈の高い草を取るときアシナガバチに気付かず左手手首を1か所刺された。	2,000	通院
13	R2.8.8 12:00	軽度作業 草取り屋外	男	75	傷害	軽度生活援助で草取り作業中に、アシナガバチに気付かず草取りをして左手手首を1か所刺された。	2,000	通院
14	R2.8.24 12:10	配送作業 運転	男	71	賠償	配送が終わり帰社する途中、信号の無い交差点を直進中に左から来た一旦停止無視の乗用車と衝突。クラクションを鳴らし急ブレーキを踏んだが間に合わなかった。	会社の自動車保険で対応	
15	R2.9.4 9:05	剪定作業	男	71	賠償	剪定作業中に敷地内を横切っていた電話線を切断。	—	NTT無償修理
16	R2.9.14 11:30	草刈作業	男	79	賠償	草刈り作業中に飛び石が駐車中の乗用車に当たり、左前のドアガラスを破損。養生ネットをしていたがネットの外を超えて飛散した模様。	106,722	修理
17	R2.10.5 10:00	剪定作業	男	83	傷害	剪定作業中に休憩が終わり脚立をもって移動していた時、砂利に足を取られ転倒しそうになったので、右足で強く踏ん張った時足首をひねり骨折。	—	2月に退院、 通院中
18	R2.10.13 6:00	屋内作業 施設管理	男	70	賠償	建屋管理で、玄関のタイルが黒ずんでいたのを洗浄剤をまいたところ、洗浄剤が強すぎてタイル塗装がはがれて跡が残るトラブルとなった。	67,000	補修
19	R2.10.19 8:30	屋外作業 花壇管理	男	80	賠償	道路中央の花壇内で草刈り作業中に、飛び石が信号で停車していた乗用車にあたり、後部窓ガラスを破損。	105,820	修理
20	R2.10.21 8:30	通退勤	男	67	傷害	就業が終わり自転車帰宅途中に、交差点で信号待ちをしている時左折車に接触され転倒。救急車で病院に搬送され入院。	相手の自動車保険で対応	

21	R2.10.29 8:20	剪定作業	男	73	賠償	剪定作業で草刈りをした時、飛び石が駐車していた軽自動車にあたり、運転席横の窓ガラスを破損。	71,940	修理
22	R2.11.8 13:30	剪定作業	男	79	賠償	剪定作業で枝切りをした時、切った枝が木の下にあった庭園灯の上に落ちて庭園灯を破損。	40,700	弁償
23	R2.9.1 10:00	草刈作業	男	71	賠償	草刈り作業で、現場との行き来に支障がある松の枝切りをした。発注者から依頼していない松の枝切りをした事、大切な松である事から賠償を請求された。	265,650	弁償
24	R2.12.10 9:50	剪定作業	男	70	賠償	剪定作業で、建物に引き込んでいるケーブルテレビの線を誤って切断。	10,560	修理
25	R3.1.8 19:40	通退勤	男	71	傷害	バイクで帰宅途中外気温低下でメガネが曇り前方が見えなくなり交差点で転倒し、救急車で搬送されて入院。肩・肋骨の骨折。	手続き中	2月8日退院
26	R3.1.18 12:00	剪定作業	男	72	傷害	剪定作業で切った枝をチェーンソーで短く切断中に、誤って左手親指の根元甲に刃先が当たり負傷。	84,000	通院
27	R3.1.21 10:00	剪定作業	男	86	傷害	剪定作業で脚立間に渡した渡し板上での作業が終わり、降りようとして誤って転落し、膝を打ち半月板を骨折して入院。	191,000	3月14日退院
28	R3.1.31 14:00	身障者福祉サービス	女	78	賠償	買い物に行く途中に交差点を右折した時、横断中の自転車をはねた。相手は男子高校生で幸い軽傷であった。治療と自転車修理。	自動車保険で対応	

#### ◆派遣事業

No.	発生年月日	作業の種類	性別	年齢	種類	事故の状況	シルバー保険額(円)	対応状況等
1	R2.5.27 11:00	運転	男	71	賠償	送迎バスの運転作業で、病院の前で車両をバックした時、後部をよく確認しなかったため下がりすぎてポールを破損。	傷害無。ポール修理は客先で実施	
2	R2.6.22 16:23	運転	男	71	賠償	送迎運転の帰社中、信号のない十字路を渋滞のため、ゆっくりと直進中に右から来た横断車と衝突。相手車は一旦停止を無視して進入。	派遣先の自動車保険で対応	
3	R2.7.3 16:10	運転	男	67	賠償	送迎運転で利用者を自宅まで送って、帰るために駐車場でUターンした時、駐車していた車の後方にぶつけてランプを損傷。	派遣先の自動車保険で対応	
4	R2.7.4 11:10	運転	男	71	賠償	惣菜の配送中に客先の駐車場から左折して出る時、内回り過ぎて左側面が民家の塀にあたり塀を損傷し、車も左側面を損傷。	派遣先の自動車保険で対応	
5	R2.7.10 15:40	車洗浄屋外	男	74	傷害	洗い場の水道の蛇口にホースを取り付けるため、先端の金具をプラスチックドライバーで締め付けようとして手が滑り左手の甲を刺した。	労災事故	通院
6	R2.7.28 13:20	運転	男	72	賠償	送迎運転で依頼者宅玄関前に右バックで入る時、早くハンドルを切り過ぎて庭石にぶつかり車の右側面を損傷。	派遣先の自動車保険で対応	
7	R2.8.7 9:10	運転	男	73	賠償	送迎運転で、車に乗せるため利用者が乗った車椅子を移動させている時に、通路の段差で車椅子が傾き転倒し、利用者に軽傷を負わせた。顔に傷、ひざの打撲。	派遣先で処理。	
8	R2.8.28 17:10	運転	男	70	賠償	送迎運転で最初の送迎が終り、待機のため駐車場にバックで入れる時、車の前部を角のブロック塀にぶつけ、破損。	派遣先の自動車保険で対応	
9	R2.10.14 16:30	運転	男	72	賠償	車検済みの車を工場に移動中、交差点で後ろからの車が急にスピードを上げ右に入ろうとしたのでよけようと左に切った時、左縁石に当たり左前のタイヤホイールを傷つけた。	派遣先で処理。	
10	R2.12.31 5:35	運転	男	72	賠償	配送作業で、配送先の駐車場でバックした時、後部を出入口開閉バーの支柱にぶつけて破損。暗くて良く見えなかった。	派遣先の自動車保険で対応	
11	R3.1.31 14:00	通退勤	男	73	賠償	帰宅途中に交差点で左折した時、横断のため自転車路を走行中の自転車をはねた。相手は女子高校生で幸い軽傷であった。治療と自転車修理。	派遣先の自動車保険で対応	
12	R3.2.18 15:00	運転	男	68	賠償	送迎運転中にT字路で停車して左右確認後発進した時、前方を横断しようとした自転車と接触して転倒させた。対向車に隠れて見えなかった。被害者は打撲で全治2週間の診断。	派遣先の自動車保険で対応	
13	R3.3.2 8:00	通退勤	男	69	賠償	軽トラックで帰宅中、右カーブの下り坂でブレーキを強く踏み込んだ時にスリップして反対車線にはみ出し対向車と衝突。雨天で路面が濡れていた。物損のみ。	本人の自動車保険で対応	

## 5 各種会議、行事、事務事業等の実施状況

### 【1】総会の開催

- ・日 時 R2.6.5（金）13：30開会
- ・場 所 大分市コンパルホール文化ホール
- ・出席会員 1,092名（本人出席 67名・委任状出席 1,025名）
- ・審議議案 令和元年度事業報告・収支決算の承認等

### 【2】理事会の開催状況

#### ○第1回理事会

- ・日 時 R2.5.11（月）9：55～11：15
- ・出席者 理事14名／監事2名
- ・審議議案 令和元年度事業報告等2議案
- ・報告事項 中期計画実施進捗状況1項目

#### ○第2回理事会

- ・日 時 R2.10.26（月）10：00～11：55
- ・出席者 理事16名／監事2名
- ・審議議案 なし
- ・報告事項 令和2年度上期（4～9月分）事業報告等4項目

#### ○第3回理事会

- ・日 時 R3.1.25（月）10：00～11：40
- ・出席者 理事14名／監事1名
- ・審議議案 規程・規約の一部改正（案）1議案
- ・報告事項 令和2年度重点項目の進捗状況等5項目

#### ○第4回理事会

- ・日 時 R3.3.22（月）10：00～11：50
- ・出席者 理事15名／監事2名
- ・審議議案 令和3年度事業計画（案）等5議案
- ・報告事項 令和2年度事業報告（R2年4月～R3年2月実績）等4項目

### 【3】入会説明会・入会者・退会者の状況

※説明会を月2回開催、坂ノ市地区、植田地区、大在地区、大南地区で出前説明会実施

出席者総数 569人、入会者総数 288人、退会者総数 306人

- R 2. 4.10 (金) 入会者 23人 退会者 48人  
4.20 (月)
- " 5.11 (月) 入会者 27人 退会者 74人  
5.20 (水)
- " 6.10 (水) 入会者 41人 退会者 30人  
6.22 (月)
- " 7.10 (金) 入会者 20人 退会者 87人  
7.20 (月)
- " 8.11 (火) 入会者 15人 退会者 5人  
8.20 (木)
- " 9.10 (木) 入会者 24人 退会者 4人  
9.23 (水)
- " 10.12 (月) 入会者 33人 退会者 3人  
10.20 (火)
- " 11.10 (火) 入会者 22人 退会者 6人  
11.20 (金)
- " 12.10 (木) 入会者 14人 退会者 6人  
12.21 (月)
- R 3. 1.12 (火) 入会者 21人 退会者 11人  
1.20 (水)
- " 2.10 (水) 入会者 22人 退会者 12人  
2.22 (月)
- " 3.10 (水) 入会者 26人 退会者 20人  
3.22 (月)
- R 2. 6.30 (火) 坂ノ市 入会者 5人 (うち数)
- R 2. 9. 2 (水) 植 田 入会者 6人 (うち数)
- R 2. 9.29 (火) 大 在 入会者 5人 (うち数)
- R 2.10.29 (木) 大 南 入会者 4人 (うち数)

#### 【4】各専門部会等の状況

##### ■理事専門部会

- ・事業部会 R3.2.18 (木)

##### ■植木剪定部会

- ・総会 R3.3.30 (火)

- ・R2年度末会員数 29班102人

- ・研修会等

- ①前期剪定スクール 事前説明会 6.11 (SC第1会議室)  
開講式・講義 6.19 参加者6人 (SC第1会議室)  
座学 6.19 (SC第1会議室)  
松の芽摘み 6.27 (大分東高校)  
実技 6.29、7.6 (県立埋蔵文化財センター)  
松のもみあげ 講義 6.19 (SC第1会議室)  
実技 11.7 (大分東高等学校)  
剪定スクール閉講式 11.27 (SC第1会議室)
- ②後期剪定スクール 事前説明会 9.11 (SC第1会議室)  
開講式・講義 9.18 参加者3人 (SC第1会議室)  
座学 9.18 (SC第1会議室)  
実技 9.23、9.28 (県立埋蔵文化財センター)  
松のもみあげ 講義 9.18 (SC第1会議室)  
実技 11.7 (大分東高等学校)  
剪定スクール閉講式 12.25 (SC第1会議室)

※その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施

##### ■草刈部会

- ・総会 開催なし (R3.4.16に延期)

- ・R2年度末会員数 16班97名

- ・研修会等

- ①前期草刈り新人講習会 講義 5.26 (SC第1会議室)  
" 実技 5.30 参加者11人
- ②後期草刈り新人講習会 講義 10.27 (SC第1会議室)  
" 実技 10.29 参加者8名

※その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

## ■草取部会

- ・開催なし

## ■福祉・家事援助サービス部会

- ・総会 R3.3.12（金）13：30～（S C第1会議室）
- ・R2年度末会員数 184名
- ・講習会等

### ※講習会

- |                   |                  |        |
|-------------------|------------------|--------|
| ①「高齢者の手当・事故防止」    | 12. 3（S C第1会議室）  | 参加者21名 |
| ②「障害者福祉に関わるにあたって」 | 11. 18（S C第1会議室） | 参加者40名 |
| ③「認知症サポーター養成講座」   | 2. 18（S C第1会議室）  | 参加者28名 |

## ■筆耕

- ・講習会の開催  
9. 14、9. 17 参加者8名 賞状及び宛名書き

## ■安全委員会

- ・5回開催（5. 18、7. 17、10. 7、1. 8（安全祈願・安全委員会）、3. 5）
- ・安全パトロール実施（6. 29、7. 29、8. 28、9. 29、10. 21、11. 25）
- ・発生事故件数 41件（前年より14件増）

## ■安全衛生委員会

- ・12回開催（4. 30、5. 28、6. 25、7. 30、8. 27、9. 17、10. 15、11. 25、12. 24、  
1. 28、2. 25、3. 25）
- ・職場巡視実施（6. 16、9. 24、10. 15）

## ■アンテナショップ企画等検討委員会

- ・3回開催（7. 30、10. 16、12. 22）
- ・理事長へ中間報告（11. 2）

## ■就業等適正化委員会

- ・開催なし



## 【5】地区長・地域班長会議

- ・ R2.7.27（月）14：00～ コンパルホール多目的ホール
- ・ 事業概要等を説明
- ・ 会員の増強及び就業開拓の取り組みの説明と協力要請
- ・ ボランティア活動等の取組の説明と協力要請
- ・ 地域班組織の状況について説明

## 【6】各種事業

### ○放置自転車リサイクル事業（再生自転車の販売）

- ・ 販売台数 171台
- ・ 事業収入 1,393,000円
- ・ 配分金等支出 1,320,427円

### ○第5回「ふれあいフェスタ」

- ・ コロナ禍のため中止

第2号議案

## 令和2年度収支決算報告並びに監査報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第13条第4号の規定に基づき、総会の承認を求める。

令和3年6月3日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右田芳明

### 記

○収支決算総括表	別紙1
○貸借対照表	別紙2
○貸借対照表内訳表	別紙3
○正味財産増減計算書	別紙4
○正味財産増減計算書内訳表	別紙5
○財産目録	別紙6
○監査報告書	別紙7

## 令和 2 年度 収支決算総括表

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益 合計	583,172,219	639,544,613	△ 56,372,394
○受 取 会 費	2,337,500	2,338,500	△ 1,000
○受託事業収益	491,235,229	541,644,953	△ 50,409,724
※受取配分金	439,580,644	484,849,245	△ 45,268,601
※受取材料費等	7,613,320	8,160,254	△ 546,934
※受取事務費	44,041,265	48,635,454	△ 4,594,189
○受託事業収益（派遣・育成クラブ）	19,667,709	16,925,622	2,742,087
※派遣事業等受託収益	15,892,229	13,572,146	2,320,083
※児童育成クラブ受託収益	3,775,480	3,279,950	495,530
※有料職業紹介事業受託収益		73,526	△ 73,526
○受取補助金等	66,962,946	75,352,500	△ 8,389,554
※受取連合交付金	29,359,000	34,636,000	△ 5,277,000
※受取市区町村補助金	37,603,946	40,716,500	△ 3,112,554
○雑 収 益	2,968,835	3,283,038	△ 314,203
※受取利息	1,018	1,019	△ 1
※雑収益	2,967,817	3,282,019	△ 314,202
(2) 経常費用 合計	584,509,341	616,806,261	△ 32,296,920
○支 払 配 分 金	439,580,644	484,849,245	△ 45,268,601
○支 払 材 料 費 等	3,252,030	3,383,932	△ 131,902
○理事長・事務局職員人件費	69,739,928	67,784,069	1,955,859
○消耗品、光熱水費、シルバー保険等事務局維持管理運営費	68,263,932	58,920,165	9,343,767
○減 価 償 却 費	3,672,807	1,868,850	1,803,957
当期経常増減額(1)－(2)・・・A	△ 1,337,122	22,738,352	△ 24,075,474
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	677	28,099	△ 27,422
○貸倒引当金戻入益	677	28,099	△ 27,422
(2) 経常外費用	12,000	13,001	△ 1,001
当期経常外増減額(1)－(2)・・・B	△ 11,323	15,098	△ 26,421
◎当期一般正味財産増減額 A + B	△ 1,348,445	22,753,450	△ 24,101,895
一般正味財産 期首残高	107,093,636	84,340,186	22,753,450
一般正味財産 期末残高	105,745,191	107,093,636	△ 1,348,445
正味財産期末残高	105,745,191	107,093,636	△ 1,348,445

## 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現預金	47,596,387	49,320,675	△ 1,724,288
未収金	36,256,361	37,005,597	△ 749,236
立替金	924	0	924
仮払金	0	22,840	△ 22,840
前払金	6,490,590	5,173,120	1,317,470
前払費用	234,830	168,950	65,880
貸倒引当金	△ 194,000	△ 194,677	677
貯蔵品	2,916	16,038	△ 13,122
流動資産合計	90,388,008	91,512,543	△ 1,124,535
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
記念事業積立資産	45,000,000	45,000,000	0
特定資産合計	45,000,000	45,000,000	0
(2) その他の固定資産			
建物	2,375,533	2,707,035	△ 331,502
建物附属設備	2,638,734	2,953,937	△ 315,203
車両運搬具	3	3	0
什器備品	356,170	460,782	△ 104,612
リース資産	10,562,310	13,483,800	△ 2,921,490
電話加入権	358,985	358,985	0
敷金	55,000	0	55,000
保証金	165,000	161,000	4,000
再資源化預託金	25,280	25,280	0
その他の固定資産合計	16,537,015	20,150,822	△ 3,613,807
固定資産合計	61,537,015	65,150,822	△ 3,613,807
資産合計	151,925,023	156,663,365	△ 4,738,342
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	32,451,721	33,408,318	△ 956,597
預り金	944,753	751,387	193,366
前受金	2,183,548	1,921,724	261,824
前受会費	37,500	4,500	33,000
流動負債合計	35,617,522	36,085,929	△ 468,407
2. 固定負債			
リース債務	10,562,310	13,483,800	△ 2,921,490
固定負債合計	10,562,310	13,483,800	△ 2,921,490
負債合計	46,179,832	49,569,729	△ 3,389,897
III 正味財産の部			
一般正味財産合計	105,745,191	107,093,636	△ 1,348,445
(内 基本財産充当額)	0	0	0
(内 特定資産充当額)	45,000,000	45,000,000	0
正味財産合計	105,745,191	107,093,636	△ 1,348,445
負債及び正味財産合計	151,925,023	156,663,365	△ 4,738,342

## 貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	47,596,387	0	0	47,596,387
未収金	30,399,304	5,857,057	0	36,256,361
立替金	924	0	0	924
前払金	6,490,590	0	0	6,490,590
前払費用	199,460	35,370	0	234,830
貸倒引当金	△ 194,000	0	0	△ 194,000
貯蔵品	2,916	0	0	2,916
公益目的事業会計未収金	0	△ 159,131	159,131	0
流動資産合計	84,495,581	5,733,296	159,131	90,388,008
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
記念事業積立資産	45,000,000	0	0	45,000,000
特定資産合計	45,000,000	0	0	45,000,000
(2) その他の固定資産				
建物	2,244,880	130,653	0	2,375,533
建物附属設備	2,493,603	145,131	0	2,638,734
車両運搬具	3	0	0	3
什器備品	356,170	0	0	356,170
リース資産	8,661,094	1,901,216	0	10,562,310
電話加入権	260,982	98,003	0	358,985
敷金	55,000	0	0	55,000
保証金	165,000	0	0	165,000
再資源化預託金	25,280	0	0	25,280
その他の固定資産合計	14,262,012	2,275,003	0	16,537,015
固定資産合計	59,262,012	2,275,003	0	61,537,015
資産合計	143,757,593	8,008,299	159,131	151,925,023
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	32,286,210	165,511	0	32,451,721
預り金	944,141	612	0	944,753
前受金	2,183,548	0	0	2,183,548
前受会費	37,500	0	0	37,500
法人会計未払金	△ 159,131	0	159,131	0
流動負債合計	35,292,268	166,123	159,131	35,617,522
2. 固定負債				
リース債務	8,661,094	1,901,216	0	10,562,310
固定負債合計	8,661,094	1,901,216	0	10,562,310
負債合計	43,953,362	2,067,339	159,131	46,179,832
III 正味財産の部				
一般正味財産合計	99,804,231	5,940,960	0	105,745,191
(内 基本財産充当額)	0	0	0	0
(内 特定資産充当額)	45,000,000	0	0	45,000,000
正味財産合計	99,804,231	5,940,960	0	105,745,191
負債及び正味財産合計	143,757,593	8,008,299	159,131	151,925,023

# 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,337,500	2,338,500	△ 1,000
正会員受取会費	2,337,500	2,338,500	△ 1,000
受託事業収益	491,235,229	541,644,953	△ 50,409,724
受取配分金	439,580,644	484,849,245	△ 45,268,601
受取材料費等	7,613,320	8,160,254	△ 546,934
受取事務費	44,041,265	48,635,454	△ 4,594,189
受託事業収益(派遣・児童・職紹)	19,667,709	16,925,622	2,742,087
派遣事業等受託収益	15,892,229	13,572,146	2,320,083
児童育成クラブ受託収益	3,775,480	3,279,950	495,530
有料職業紹介事業受託収益	0	73,526	△ 73,526
受取補助金等	66,962,946	75,352,500	△ 8,389,554
受取連合交付金	29,359,000	34,636,000	△ 5,277,000
受取市区町村補助金	37,603,946	40,716,500	△ 3,112,554
雑収益	2,968,835	3,283,038	△ 314,203
受取利息	1,018	1,019	△ 1
雑収益	2,967,817	3,282,019	△ 314,202
経常収益計	583,172,219	639,544,613	△ 56,372,394
(2) 経常費用			
事業費	578,016,745	610,001,606	△ 31,984,861
支払配分金	439,580,644	484,849,245	△ 45,268,601
支払材料費等	3,252,030	3,383,932	△ 131,902
役員報酬	496,800	496,800	0
給料手当	55,072,749	52,916,933	2,155,816
臨時雇賃金	889,800	889,800	0
法定福利費	8,539,759	8,816,843	△ 277,084
退職給付費用	2,587,822	2,127,600	460,222
福利厚生費	578,437	523,389	55,048
旅費交通費	2,929,800	3,095,618	△ 165,818
通信運搬費	3,424,513	3,435,839	△ 11,326
減価償却費	3,111,370	1,630,281	1,481,089
消耗品費	3,218,574	4,586,397	△ 1,367,823

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
修繕費	1,377,438	488,289	889,149
印刷製本費	1,565,040	793,584	771,456
光熱水料費	1,359,772	1,212,515	147,257
賃借料	6,551,705	6,108,971	442,734
保険料	5,475,510	5,545,310	△ 69,800
諸謝金	394,896	396,000	△ 1,104
租税公課	2,664,076	3,282,239	△ 618,163
支払負担金	21,438	43,804	△ 22,366
委託費	25,288,091	17,211,786	8,076,305
児童育成クラブ費用	9,260,744	7,984,183	1,276,561
支払手数料	178,750	19,620	159,130
雑費	196,987	162,628	34,359
管理費	6,492,596	6,804,655	△ 312,059
役員報酬	583,200	583,200	0
給料手当	1,226,675	1,356,109	△ 129,434
法定福利費	289,805	564,384	△ 274,579
退職給付費用	53,318	32,400	20,918
福利厚生費	82,629	78,290	4,339
会議費	97,920	1,200	96,720
役員等旅費交通費	227,000	204,000	23,000
旅費交通費	299,764	371,684	△ 71,920
通信運搬費	587,093	625,243	△ 38,150
減価償却費	561,437	238,569	322,868
消耗品費	529,209	920,114	△ 390,905
修繕費	40,220	17,711	22,509
印刷製本費	496,092	474,631	21,461
光熱水料費	44,760	41,785	2,975
賃借料	312,882	316,314	△ 3,432
保険料	184,500	184,500	0
租税公課	1,935	2,362	△ 427
支払負担金	435,262	436,546	△ 1,284
委託費	411,641	331,865	79,776
雑費	27,254	23,748	3,506
経常費用計	584,509,341	616,806,261	△ 32,296,920
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,337,122	22,738,352	△ 24,075,474
当期経常増減額	△ 1,337,122	22,738,352	△ 24,075,474

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
引当金戻入益	677	28,099	△ 27,422
貸倒引当金戻入益	677	28,099	△ 27,422
経常外収益計	677	28,099	△ 27,422
(2) 経常外費用			
雑損失	12,000	13,001	△ 1,001
雑損失	12,000	13,001	△ 1,001
経常外費用計	12,000	13,001	△ 1,001
当期経常外増減額	△ 11,323	15,098	△ 26,421
当期一般正味財産増減額	△ 1,348,445	22,753,450	△ 24,101,895
一般正味財産 期首残高	107,093,636	84,340,186	22,753,450
一般正味財産 期末残高	105,745,191	107,093,636	△ 1,348,445
正味財産期末残高	105,745,191	107,093,636	△ 1,348,445



## 正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,685,814	651,686	0	2,337,500
正会員受取会費	1,685,814	651,686	0	2,337,500
受託事業収益	485,425,900	5,809,329	0	491,235,229
受取配分金	439,580,644	0	0	439,580,644
受取材料費等	7,613,320	0	0	7,613,320
受取事務費	38,231,936	5,809,329	0	44,041,265
受託事業収益(派遣・児童・職紹)	19,667,709	0	0	19,667,709
派遣事業受託収益	15,892,229	0	0	15,892,229
児童育成クラブ受託収益	3,775,480	0	0	3,775,480
有料職業紹介事業受託収益	0	0	0	0
受取補助金等	66,962,946	0	0	66,962,946
受取連合交付金	29,359,000	0	0	29,359,000
受取市区町村補助金	37,603,946	0	0	37,603,946
雑収益	2,937,254	31,581	0	2,968,835
受取利息	16	1,002	0	1,018
雑収益	2,937,238	30,579	0	2,967,817
経常収益計	576,679,623	6,492,596	0	583,172,219
(2) 経常費用				
事業費	578,016,745		0	578,016,745
支払配分金	439,580,644		0	439,580,644
支払材料費等	3,252,030		0	3,252,030
役員報酬	496,800		0	496,800
給料手当	55,072,749		0	55,072,749
臨時雇賃金	889,800		0	889,800
法定福利費	8,539,759		0	8,539,759
退職給付費用	2,587,822		0	2,587,822
福利厚生費	578,437		0	578,437
旅費交通費	2,929,800		0	2,929,800
通信運搬費	3,424,513		0	3,424,513
減価償却費	3,111,370		0	3,111,370
消耗品費	3,218,574		0	3,218,574

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
修繕費	1,377,438		0	1,377,438
印刷製本費	1,565,040		0	1,565,040
光熱水料費	1,359,772		0	1,359,772
賃借料	6,551,705		0	6,551,705
保険料	5,475,510		0	5,475,510
諸謝金	394,896		0	394,896
租税公課	2,664,076		0	2,664,076
支払負担金	21,438		0	21,438
委託費	25,288,091		0	25,288,091
児童育成クラブ費用	9,260,744		0	9,260,744
支払手数料	178,750		0	178,750
雑費	196,987		0	196,987
管理費		6,492,596	0	6,492,596
役員報酬		583,200	0	583,200
給料手当		1,226,675	0	1,226,675
法定福利費		289,805	0	289,805
退職給付費用		53,318	0	53,318
福利厚生費		82,629	0	82,629
会議費		97,920	0	97,920
役員等旅費交通費		227,000	0	227,000
旅費交通費		299,764	0	299,764
通信運搬費		587,093	0	587,093
減価償却費		561,437	0	561,437
消耗品費		529,209	0	529,209
修繕費		40,220	0	40,220
印刷製本費		496,092	0	496,092
光熱水料費		44,760	0	44,760
賃借料		312,882	0	312,882
保険料		184,500	0	184,500
租税公課		1,935	0	1,935
支払負担金		435,262	0	435,262
委託費		411,641	0	411,641
雑費		27,254	0	27,254
経常費用計	578,016,745	6,492,596	0	584,509,341
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,337,122	0	0	△ 1,337,122
当期経常増減額	△ 1,337,122	0	0	△ 1,337,122

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
引当金戻入益	677	0	0	677
貸倒引当金戻入益	677	0	0	677
経常外収益計	677	0	0	677
(2) 経常外費用	0	0	0	0
雑損失	12,000	0	0	12,000
雑損失	12,000	0	0	12,000
経常外費用計	12,000	0	0	12,000
当期経常外増減額	△ 11,323	0	0	△ 11,323
当期一般正味財産増減額	△ 1,348,445	0	0	△ 1,348,445
一般正味財産 期首残高	101,152,676	5,940,960	0	107,093,636
一般正味財産 期末残高	99,804,231	5,940,960	0	105,745,191
正味財産期末残高	99,804,231	5,940,960	0	105,745,191

## ＜財務諸表に対する注記＞

### 1. 重要な会計方針

① 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

② 引当金計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法定繰入率により計上する。

③ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

④ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
40周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
45周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
50周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
55周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
60周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
65周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
70周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
75周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
80周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	45,000,000	0	0	45,000,000

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充超額)	(うち一般正味財 産からの充超額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
40周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
45周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
50周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
55周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
60周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
65周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
70周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
75周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
80周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	5,000,000	0
合 計	45,000,000	0	45,000,000	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	3,713,847	1,338,314	2,375,533
建 物 付 属 設 備	4,704,553	2,065,819	2,638,734
車 輜 運 搬 具	4,011,490	4,011,487	3
什 器 備 品	1,911,898	1,555,728	356,170
合 計	14,341,788	8,971,348	5,370,440

### 5. 補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
連 合 交 付 金 運 営 費 補 助 事 業	(公社)大分県 シルバー人材 センター連合会	0	29,359,000	29,359,000	0	—
大 分 市 補 助 金 児 童 育 成 ク ラ ブ 補 助 事 業	大 分 市	0	8,244,946	8,244,946	0	—
運 営 費 補 助 事 業	大 分 市	0	29,359,000	29,359,000	0	—

## 6. 所有権移転外ファイナンス・リースに係る注記

- ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	シルバーシステム一式
取 得 価 額 相 当 額	13,483,800
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	2,921,490
期 末 残 高 相 当 額	10,562,310

- ② 未経過リース料期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	1 年 以 内	1 年 超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	2,696,760	7,865,550	10,562,310

- ③ 当期の支払リース料、減価償却相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	相 当 額
支 払 リ ー ス 料	2,696,760
減 価 償 却 相 当 額	2,696,760

- ④ 減価償却相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

## 7. その他公益法人の資産・負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

# 附属明細書

## 1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2 特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

## 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	194,677	0	0	677	194,000

## 財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現 金	手元保管	運転資金として	172,011
預 金	大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	36,351,828
	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,048,013
	定期預金 大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	10,024,535
		<現金・預金 計>	<b>47,596,387</b>
未 収 金	事業収入分	2,343件	36,256,361
		<未収金 計>	<b>36,256,361</b>
立 替 金	大分県連合派遣会員郵送料立替		924
前 払 金	R 3 年度傷害・賠償責任保険料他		6,490,590
前 払 費 用	4月分駐車場代及び佐賀関倉庫地代		234,830
		<立替金・前払金・前払費用 計>	<b>6,726,344</b>
貯 蔵 品	ヘルメット 2 個		2,916
		<貯蔵品 計>	<b>2,916</b>
貸倒引当金		債権の貸し倒れによる損失に備えるため	△ 194,000
流動資産 合計			90,388,008
(固定資産)			
特定資産			
周年記念行事 資金積立資産	大分銀行大分市役所出張所	公益目的事業の積立資産であり、記念行事の積立資産として管理されている預金	45,000,000
		<特定資産 計>	<b>45,000,000</b>
その他固定資産			
建 物	別棟内装工事一式	公益目的事業及び法人会計に使用	2,375,533
建物附属設備	第2会議室空調及び別棟空調設備等	公益目的事業及び法人会計に使用	2,638,734
車輛運搬具	小型貨物、塵芥車(2台) 合計3台	公益目的事業に使用する車両	3
什器備品	物置(5台)、金庫(1台)、エアコン(3台)	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	356,170
リース資産	シルバーシステム一式	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	10,562,310
電話加入権	538-5575 他	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	358,985
敷 金	作業用駐車場借上敷金	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	55,000
保 証 金	大分県	契約保証金	165,000
預 託 金	3 台分	自動車リサイクル法による預託金	25,280
		<その他固定資産 計>	<b>16,537,015</b>
固定資産 合計			61,537,015
資 産 合 計			151,925,023
(流動負債)			
未 払 金	(株)アトムス 他 会員	3 月分システム保守料 外 3 月分配分金	5,507,346 26,944,375
		<未払金 計>	<b>32,451,721</b>
預 り 金	大分税務署 大分市 他 大分市労働省年金局 他	職員 源泉所得税、住民税 健康保険料・職員厚生年金	151,864 792,889
		<預り金 計>	<b>944,753</b>
前 受 金	大分市 他	作業代等清算金	2,183,548
		<前受金 計>	<b>2,183,548</b>
前 受 会 費	会員	年会費25名分	37,500
		<前受会費 計>	<b>37,500</b>
流動負債 合計			35,617,522
(固定負債)			
リース債務	日立キャピタル	シルバーシステム一式	10,562,310
固定負債 合計			10,562,310
負 債 合 計			46,179,832
正 味 財 産			105,745,191



# 監 査 報 告 書

令和 3 年 4 月 27 日

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

理事長 右 田 芳 明 殿

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

監 事 大 崎 和 吉

監 事 梶 原 晃



私たちは、公益社団法人 大分市シルバー人材センターの令和 2 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳票並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

## 2. 監査の結果

- (1) 公益社団法人 大分市シルバー人材センターの令和 2 年度の計算書類及びその附属明細書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており公益社団法人 大分市シルバー人材センターの正味財産増減の状況及び財政状態を適正に表示しているものと認める。
- (2) 公益社団法人 大分市シルバー人材センターの令和 2 年度の事業報告及び附属明細書の内容は真実であり、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

## 定款の一部改正(案)について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第13条第5号及び第45条の規定に基づき、当センターの定款の一部を別紙のとおり改正いたしたく総会の承認を求める。

令和3年6月3日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田芳明

### 記

#### <提案理由>

「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」が令和元年6月14日に公布され、これまで国家公務員法等の各種法律に定められていた後見制度又は保佐制度を利用することにより、一定の資格や職業を失ったり、営業許可等が取得できなくなるなどの権利制限に関する規定の大部分が削除され、今後は、資格・職種・営業許可等に必要な能力の有無を個別的・実質的に審査し、判断することとされた。その後、令和3年3月1日に「会社法の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、法人法においても役員欠格事由から成年被後見人が削除される等の所要の改正がなされた。

このような法改正を踏まえ、定款に規定されている正会員等の資格喪失条項のうち、入会資格や就業機会等が制限されることとなる「成年被後見人又は被保佐人になったとき」の規定を削除するため。

現 行	変 更 案
<p>○公益社団法人<u>大分市</u>シルバー人材センター定款</p> <p>・・・第1条から第9条まで省略・・・</p> <p>(会員資格の喪失)</p> <p>第10条 前2条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。</p> <p>(1) <u>大分市</u>に居住しなくなったとき。</p> <p>(2) <u>成年被後見人又は被保佐人</u>になったとき。</p> <p>(3) <u>死亡し、又は失踪宣告を受けたとき</u>。</p> <p>(4) <u>1年以上会費を滞納したとき</u>。</p> <p>(5) <u>全ての正会員の同意があったとき</u>。</p> <p>・・・以下省略・・・</p>	<p>○公益社団法人<u>大分市</u>シルバー人材センター定款</p> <p>・・・第1条から第9条まで省略・・・</p> <p>(会員資格の喪失)</p> <p>第10条 前2条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。</p> <p>(1) <u>大分市</u>に居住しなくなったとき。</p> <p>(削除)</p> <p>(2) <u>死亡し、又は失踪宣告を受けたとき</u>。</p> <p>(3) <u>1年以上会費を滞納したとき</u>。</p> <p>(4) <u>全ての正会員の同意があったとき</u>。</p> <p>・・・以下省略・・・</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この定款は、令和3年6月3日から施行する。</u></p>

## 役員を選任(案)について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第24条第1項の規定に基づき、役員を選任について下記のとおり総会の承認を求める。

令和3年6月3日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田芳明

### 記

○役員の数 理事 18名  
監事 2名

○任期 本総会から令和5年度定時総会の終結の時まで

○候補者氏名 別紙名簿のとおり

### <提案理由>

現役員任期が本総会の終結をもって終了するため、当センター「理事及び監事選考基準」による次期役員候補者の承認を得るため。

## 次期役員（理事・監事）候補者名簿

区分	氏名	選考基準	備考
理事	江藤郁 <small>えとう かおる</small>	大分市職員OB	新任
〃	釘宮祐一 <small>くぎ みや ゆういち</small>	大分市職員OB	〃
〃	佐々木英治 <small>ささき えいじ</small>	大分市商工労働観光部長	〃
〃	斉藤修造 <small>さいとう しゅうぞう</small>	大分市福祉保健部長	留任
〃	深草秀昭 <small>ふか くさ ひであき</small>	剪定部会代表者	新任
〃	都甲堅治 <small>とごう けんじ</small>	草刈り部会代表者	留任
〃	橋本シズコ <small>はしもと しずこ</small>	福祉・家事援助サービス部会代表者	〃
〃	幸義広 <small>ゆき よしひろ</small>	安全委員会代表者	〃
〃	吉村正太郎 <small>よしむら しょうたろう</small>	1地区地区長	〃
〃	渡邊邦治 <small>わたなべ くに はる</small>	2地区地区長	新任
〃	三重野勝 <small>みえの まさる</small>	3地区地区長	留任
〃	渋谷建治 <small>しぶ や けんじ</small>	4地区地区長	〃
〃	宗岡睦夫 <small>むねおか むつお</small>	5地区地区長	新任
〃	宮園清孝 <small>みやぞの きよたか</small>	6地区地区長	留任
〃	渡辺正道 <small>わたなべ しょう どう</small>	7地区地区長	〃
〃	小浦良雄 <small>こ いうら よしお</small>	会員代表互助会代表者	新任
〃	台博美 <small>だい ひろみ</small>	会員代表	留任
〃	宮崎英子 <small>みやざき ひでこ</small>	会員代表	〃
監事	大崎和吉 <small>おおさき かずよし</small>	会員	〃
〃	梶原晃 <small>かじ なら あきら</small>	〃	〃

## 令和3年度 事業計画について

標記については下記のとおり作成し、令和3年3月22日開催の令和2年度第4回理事会において承認されたので報告する。

### 1 令和3年度の事業運営の基本方針・重点項目

#### □基本方針

令和3年度の県下の経済情勢は、大銀経済経営研究所によると実質成長率は新型コロナウイルス感染症のワクチン接種開始や東京オリンピック・パラリンピックの開催等経済正常化の動きが進むと期待されることから、3.2%増と2年ぶりにプラス成長になると予測。生産活動と個人消費は緩やかに持ち直す一方で、有効求人倍率は若干の低下が見込まれる。ただし、新型コロナウイルスの感染症の状況によっては予測から大きく下振れする可能性もあるとされている。

このようにコロナ禍の影響により経済情勢の見通しが立てにくい状況にあることから、事業運営については、令和2年度の事業実績を基本に平成29年度に策定した中期計画を加味しながら進めるものとする。

中期計画は、平成29年度から令和3年度までの5カ年を計画期間とし、基本方針に「地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして」を掲げ ①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な就業環境の確立 ④会員の増強 以上4点を基本目標に計画期間最終年度の契約金額の目標を744,000千円、会員数を1,860人に設定した。

計画では、剪定や草刈あるいは福祉家事援助など従前から主力となる事業への注力のもとより労働者派遣事業の分野を強化し、これによると国あるいは大分市からの助成金の確保を図る中で財政基盤の確立も併せて図ることとしている。

中期計画の最終年目となる令和3年度の数値目標については、コロナ禍の影響により令和2年度の契約金額は中期目標契約金額を7,000千円ほど下回り、会員数については、中期目標会員数を160人ほど下回ることが見込まれることから、これらを踏まえ別表のとおりとする。

具体的には、中期計画の方針に則り国の補助金施策に対応するため、スーパー・福祉施設等における業務については、派遣による就労へと取組みを強めるとしているが、スーパーマーケットについては30年度にすべて派遣へと移行しており、今後は福祉施設・調理食品関係の派遣への移行を強化していくとともに、新規のスーパーマーケットや福祉施設・調理食品、車両洗浄、ホー

ムセンター等の開拓を進めるものとする。

また、会員の増強については、理事をはじめ会員ひとり一人が一人の会員を必ず確保する「1会員1名増強運動」を展開することにしており、会員皆さんのご協力をお願いする中で、3年度は1,650名への増強を図ることとする。

さらに、令和元年度からアンテナショップ企画等検討委員会において設置の検討を行っているアンテナショップについては、コロナ禍の影響や収支の状況等が見通せるようになってから改めて再検討することとする。なお、令和3年度は会員手作り品の試行販売を行い、どれくらいの量の商品の提供ができるかの調査を行う。

加えて、平成29年に策定された会員の拡大・就業機会の確保等についてセンターの目指すべき方向性を示す中期計画が、5ヶ年計画の最終年度を迎えるため、策定委員会を立ち上げ、計画の見直しを行う。

## □重点項目

### I 会員の増強

#### 1 会員の獲得を推進

⇒ 具体的には「1会員1名増強運動」を展開するとともに、入会説明会や広告宣伝の充実を図る。

- ① 理事及び会員の口コミによる1会員1名の会員登録の呼びかけを行う。
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と2回実施するとともに、植田及び大南、大在、坂ノ市で出前説明会を開催するなど参加者を増やす。
- ③ 地元紙への会員募集折り込みチラシの内容を刷新し、毎月実施
- ④ 地元紙による新聞広告（ぶんぶん・はちみつ情報）
- ⑤ 市役所や各支所、地区公民館・校区公民館、都市公園等にポスター貼付するとともに公共施設等に広告チラシ、パンフレットを配置
- ⑥ 説明会参加者のうち、未登録者にDM及び電話で入会の呼びかけを行う。
- ⑦ 60歳以上の市民を対象に女性向けのセミナー・講座を開催し、入会へと誘導
- ⑧ 雑誌広告による広報（もぐもぐ）
- ⑨ ラッピングバス（大分バス）による広報
- ⑩ 公用車へのステッカー貼付による広報

## 2 退会者抑止に向けた取り組み

⇒ 具体的には10月及び2月に未就業会員への電話で就業意思を確認

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋をきめ細かに行う。
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供する。
- ③ 会員向けに就業相談や健康相談などいろいろな相談ができる体制づくりを進める。
- ④ 求人情報のシステム登録及び就業会員マッチングシステムを検討する。

## II 財政基盤の確立（新規事業の開拓、既存事業の拡充）

⇒ 具体的には、広報の充実を図るとともに、就業開拓員による営業活動を強化する。

- ① スーパーマーケットや福祉施設、調理食品、車両洗浄、ホームセンター、ホテル、保育施設等への営業活動を行う。
- ② 上記業務に取り組む中で、派遣契約への積極的な取り込みを進める。
- ③ 地元紙による新聞及び折込チラシによる広報
- ④ 地域包括支援センターへの営業
- ⑤ ハローワーク及び関係機関との連携を深める。
- ⑥ リピート率向上のためDM送付
- ⑦ 自治会など各種団体との地域の共同活動を通じて、業務の受注に繋げる。

## III 安心安全な就業環境の確立強化

⇒ 具体的には、安全委員会や部会での安全対策の強化を図る。

- ① 事故の発生は、7月から11月までの5ヵ月に集中しており、注意喚起のために、集中期の前に安全標語の募集、ヒヤリハット事例の募集を行う。
- ② 植木剪定部会、草刈り部会及び福祉・家事援助サービス部会、それぞれの部会において事故防止策を検討・実践する。
- ③ 安全ニュースを毎月発行し、安全意識の高揚に努める。
- ④ 安全パトロールの計画的実施
- ⑤ 就業等適正化委員会を適宜開催し事故原因の精査を行い、事故発生抑止の具体策を検討、実施
- ⑥ 会員就業基準の遵守により適正就業に努める。
- ⑦ 定時総会や各部会総会、新入会員研修会において安全研修を実施
- ⑧ 運転業務従事会員を対象に安全運転講習会を実施
- ⑨ 安全運転チェックリストを活用し、交通事故の防止を図る。



## IV 組織力の強化

⇒ 具体的には、事務局や職群班部会の組織強化を図るとともに、会員の意識改革、地域班の充実強化に努める。

### 1 事務局体制

- ① 職員研修の実施
- ② 事務局組織の指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
- ③ 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図る。

### 2 職群班部会

- ① 接遇研修の実施
- ② 剪定・草刈りの技術研修の実施
- ③ 剪定・草刈りの見積り研修の実施
- ④ 新任班長研修の実施
- ⑤ 女性部会等新たな部会の設立を検討

### 3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇、就業の仕方、安全就業についての研修を実施

### 4 地域班の充実強化

- ① 各地区班でボランティア活動の実施
- ② 地区長招集による地区班長会の実施
- ③ 地域班長招集による地域班会議の実施

## 2 令和3年度の目標設定

令和3年度の目標数値を次のとおり設定する。

<別 表>

項 目		目 標 数 値
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合）		1.01%
会員数		1,650人
受注件数（請負・委任）		21,500件
契約金額	請負・委任	475,000千円
	派遣	238,000千円
	計	713,000千円
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数、派遣は派遣のみの会員数）	請負・委任	970人
	派遣のみ	330人
	計	1,300人
就業率（会員に対する就業実人員の割合）	請負・委任	58.7%
	請負・委任・派遣のみ	78.8%
派遣就業延人員		49,000人日
事故件数の抑制		16件未満

## 令和3年度 収支予算について

標記については別紙のとおり作成し、令和3年3月22日開催の令和2年度第4回理事会において承認されたので報告する。

## 令和3年度 収支予算説明資料

### ● 収 入

(単位：千円)

費 目	説 明	金 額	備 考
◎受託事業収入 (受注金額：a+b+c)	新年度事業計画（案）における目標数値	475,000	
a 配分金収入	一旦センターがお客様から受け入れ、最終的には、請負業務を担当した会員へ配分金として支出することになります。	425,341	} 475,000
b 材料費等収入	お客様からいただく請負業務に必要な材料費等のこと。	7,125	
c 事務費収入	配分金の原則10%相当分をセンター事業運営費に充当するためにいただきます。	42,534	
◎補助金等収入	国：29,359/市36,344、派遣事業収益：17,500、児童育成クラブ収益：4,089⇒人件費、事業費・管理費に充当します。	87,292	R 2 86,328千円
◎会費収入	年会費1名1,500円。⇒主にシルバー保険の保険料に充当します。	2,598	
◎雑収入等	預貯金利子等。	2,501	
合 計		567,391	

### ● 支 出

費 目	説 明	金 額	備 考
◎配分金支出	お客様から頂く請負業務に見合う配分金のこと。	425,341	配分金収入 aと同額
◎材料費等支出	請負業務に必要な材料費等のこと。	3,420	
◎人件費・法定福利費	理事長・事務局職員の給与、社会保険料など。	73,218	R 2 76,046千円
◎センター事業運営費	シルバー保険、地区長・班長手当、車両維持管理費、パソコン等事務機器維持管理費、広報紙道標発行経費、事務用消耗品、通信運搬費、委託料、庁舎維持管理費、児童育成クラブ費用等。	68,589	
合 計		570,568	

■収入不足3,177千円は、前年度からの繰越金を充当いたします。

# 令和3年度 収支予算について

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,598,000	2,794,000	△ 196,000
正会員受取会費	2,598,000	2,794,000	△ 196,000
受取事業収益	475,000,000	485,300,000	△ 10,300,000
受取配分金	425,341,000	434,080,000	△ 8,739,000
受取材料費等	7,125,000	7,856,000	△ 731,000
受取事務費	42,534,000	43,364,000	△ 830,000
受託事業収益(派遣・育成)	21,589,000	22,740,000	△ 1,151,000
派遣事業等受託収益	17,500,000	18,750,000	△ 1,250,000
児童育成クラブ受託収益	4,089,000	3,990,000	99,000
受取補助金	65,703,000	63,588,000	2,115,000
受取連合交付金	29,359,000	29,359,000	0
受取市区町村補助金	36,344,000	34,229,000	2,115,000
雑収益	2,501,000	3,405,000	△ 904,000
受取利息	1,000	5,000	△ 4,000
雑収益	2,500,000	3,400,000	△ 900,000
経常収益計	567,391,000	577,827,000	△ 10,436,000
(2) 経常費用			
事業費	563,879,000	568,897,000	△ 5,018,000
支払配分金	425,341,000	434,080,000	△ 8,739,000
支払材料費等	3,420,000	3,771,000	△ 351,000
役員報酬	497,000	497,000	0
給料手当	57,863,000	59,051,000	△ 1,188,000
臨時雇賃金	864,000	908,000	△ 44,000
法定福利費	9,429,000	10,800,000	△ 1,371,000
退職給付費用	2,352,000	2,592,000	△ 240,000
福利厚生費	525,000	591,000	△ 66,000
旅費交通費	2,718,000	3,433,000	△ 715,000
通信運搬費	3,884,000	3,845,000	39,000
減価償却費	3,034,000	2,827,000	207,000
消耗品費	2,732,000	2,562,000	170,000
修繕費	96,000	97,000	△ 1,000
印刷製本費	2,279,000	1,821,000	458,000
光熱水料費	1,251,000	1,186,000	65,000
賃借料	6,619,000	5,886,000	733,000

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
保険料	5,634,000	5,796,000	△ 162,000
諸謝金	385,000	654,000	△ 269,000
租税公課	2,252,000	3,659,000	△ 1,407,000
支払負担金	20,000	0	20,000
委託費	22,397,000	16,736,000	5,661,000
児童育成クラブ費用	9,096,000	7,830,000	1,266,000
支払手数料	1,027,000	30,000	997,000
雑費	164,000	245,000	△ 81,000
管理費	6,689,000	9,018,000	△ 2,329,000
役員報酬	583,000	583,000	0
給料手当	1,290,000	1,267,000	23,000
法定福利費	292,000	300,000	△ 8,000
退職給付費用	48,000	48,000	0
福利厚生費	79,000	85,000	△ 6,000
会議費	43,000	101,000	△ 58,000
役員等旅費交通費	248,000	510,000	△ 262,000
旅費交通費	406,000	490,000	△ 84,000
通信運搬費	580,000	549,000	31,000
減価償却費	533,000	621,000	△ 88,000
消耗品費	408,000	366,000	42,000
修繕費	4,000	3,000	1,000
印刷製本費	340,000	260,000	80,000
光熱水料費	50,000	40,000	10,000
賃借料	416,000	841,000	△ 425,000
保険料	185,000	0	185,000
租税公課	336,000	37,000	299,000
支払負担金	437,000	491,000	△ 54,000
委託費	387,000	2,391,000	△ 2,004,000
雑費	24,000	35,000	△ 11,000
経常費用計	570,568,000	577,915,000	△ 7,347,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,177,000	△ 88,000	△ 3,089,000
当期経常増減額	△ 3,177,000	△ 88,000	△ 3,089,000
2. 経常外増減の部			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,177,000	△ 88,000	△ 3,089,000
一般正味財産 期首残高	34,836,906	34,924,906	△ 88,000
一般正味財産 期末残高	31,659,906	34,836,906	△ 3,177,000
Ⅱ 正味財産 期末残高	31,659,906	34,836,906	△ 3,177,000

## ＜令和 3 年度 収支予算書に係る注記＞

### 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比 較 増 減	備 考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
<投資活動収入>				
特定資産取崩収入				
減価償却引当資産取崩収入				
財政運営資金資産取崩収入				
投資活動収入計				
<投資活動支出>				
固定資産取得支出				
ソフトウェア支出	792,000		792,000	収納代行システム
車輛運搬具取得支出				
建物附属設備取得支出				
敷金・保証金等支出				
預託金支出				
特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出				
周年記念行事資金取得支出				
車両運搬具購入資金取得支出	7,000,000		7,000,000	パッカー車
投資活動支出計	7,792,000		7,792,000	
<b>【財務活動収支の部】</b>				
<財務活動収入>				
借入金収入				
短期借入金収入				
財務活動収入計				
<財務活動支出>				
借入金返済支出				
短期借入金返済支出				
リース債務返済支出	2,696,760	2,696,760	0	シルバーシステム
財務活動支出計	2,696,760	2,696,760	0	

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
中期計画

平成 29 年度～平成 33 年度

<地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして>



# 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画

## 目 次

---

○ はじめに	
○ 第1章 シルバー人材センターとは.....	1
○ 第2章 計画策定にあたって.....	4
○ 第3章 現状と課題の分析.....	6
○ 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画.....	11
○ 第5章 目標数値.....	16
○ 参考資料.....	17

## はじめに

---

大分市シルバー人材センターは、昭和 59 年に設立され、その後、平成 17 年の市町村合併に伴う組織統合、さらには、平成 24 年の公益社団法人化を経て、今日まで、着実に歩を進めてきております。

全国的には、シルバー人材センターの会員数は、平成 21 年の 79 万人をピークに減少傾向となり、最近では 72 万人前後で推移し、また、年間契約額も、平成 19 年の 3,270 億円から若干減少し、近年は 3,000 億円前後で伸び悩んでいる現状にありますが、大分市シルバー人材センターの会員数及び年間契約額は、順調に伸びてきております。



ご案内のとおり、現在、我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、国の各種政策・施策の効果もあり、緩やかな回復にありますが、一方では、世界に例を見ないスピードで高齢化が進み、今後の大幅な人口減少も見込まれるなかで、社会保障費の膨張と労働力人口の減少が、今後の日本経済を揺るがしかねないことが懸念されているところでもございます。

政府は、日本一億総活躍プランにおいて、高齢者の就労促進を掲げ、人口が減少していくなかで、我が国の成長率を維持するためには、高齢者の就業率を高めることが重要としています。

こうしたなかで、シルバー人材センターは、高齢者雇用安定法に基づき、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業機会の拡大を図り、併せて活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に設置された公益社団法人であり、その果たすべき役割は、今後ますます重要となってくるものと考えております。

このような観点に立ち、大分市シルバー人材センターにおける、事務局及び会員の組織力の強化はもとより、新規事業の開拓などによる財政基盤の確立、安心安全な就業環境の整備、さらには新規会員の入会促進等による会員の拡大を図るため、平成 29 年度から 33 年度までの中期計画を策定いたしました。

まさにアクティブシニアといわれる、健康でお元気で、社会貢献意欲が高く、豊かな知識・経験をもたれている高齢者の皆さんによる生涯現役社会の実現と地域社会の活性化に向け、この中期計画を実効性あるものとしながら、全国に誇れる大分市シルバー人材センターを目指して取り組んでまいり所存でございます。

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田 芳明

## 『中期（5ヶ年）計画』策定にあたって

シルバー人材センター法制化 30 周年にあたり、大分市シルバー人材センターの目指すべき方向を明確にし、会員一丸となって達成すべく、この計画を作成しました。

『理念』我々大分市シルバー人材センターは、地域社会に密着し、地域社会に貢献することであります。この貢献度を推し計るバロメーターとなるのは、会員数と受注件数（≒契約金額）といえます。

そこで、会員数を増強し、その活動を通じて幅広く認知されることにより、契約金額を確保し、健全な運営を継続していくことが重要であります。

『目標』として、会員数と契約金額を設定しました。

- ・会員数については、大分市の人口動態統計（60 歳以上）を基本にし、過去の会員数との整合性を見て設定しました。

- ・契約金額については、直近の会員一人当たりの契約金額を基準に設定しました。

なお、顧客アンケートの結果も良好なので、現状主力部門である剪定部会、草刈部会はもとより、今後主力となるであろう家事援助・軽度作業部門の主体となる女性会員の更なる増強に努めると共に、派遣事業等の新規分野の開拓、進出を積極的に模索し、かつ安全・安心な働きやすい職場を確立し、目標達成に向け、全会員・事務局員一体となって頑張りました。



中期計画策定委員会委員長  
台 博美

## 計 画 の 目 標

（平成 33 年度）

契 約 金 額	会 員 数
744,000 千円（うち派遣 226,000 千円）	1,860 名

I	組織力の強化
II	財政基盤の確立
III	安心・安全な就業環境の確立
IV	会員の増強（拡大）

# 第1章 シルバー人材センターとは

---

## 1. 基本理念

シルバー人材センターは高齢のために現役をリタイアした登録会員により「自主・自立・共働・共助」という基本理念のもとに運営される公共性、公益性のある公益社団法人です。会員には就業の機会を提供するとともに就業に必要な技術や能力を習得するための研修及び講習などを実施しています。

### (1) 自主・自立

会員が全員の力で組織を主体的に運営し、また就業においても会員が自主的に自立して行う。

### (2) 共働・共助

会員が生活をするその地域を中心に、仲間と共に働き、ともに助け合って活動する。

### (3) 公共性・公益性

利益を追求するのではなく、より多くの高齢者を仲間に入れて、健康で生きがいを持って働くことにより地域社会に貢献する。

## 2. 目的

センターは、社会参加の意欲のある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じて就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し提供することにより、生活の充実及び福祉の増進を図るとともに高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

## 3. 事業

センターは、目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 臨時的かつ短期的な就業(雇用によるものを除く。)又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものを除く。)を希望する高齢者のための就業機会の確保及び提供
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものに限る。)を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業の実施
- (3) 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- (4) 社会奉仕活動等を通じて高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- (5) その他センターの目的を達成するために必要な事業

#### 4. 公益社団法人大分市シルバー人材センターの歩み

昭和 59 年 11 月 8 日、高齢者の労働力活用事業として国、県、大分市の指導の下に組織を設立し、12 月 8 日に大分県知事の認可を受けて社団法人大分市シルバー人材センターとしてスタートしました。初年度は、会員数 262 名、受注件数 135 件、受注額 471 万円の実績を挙げております。

昭和 61 年には全国に先駆けてセンター独自の事務所を建設し、会員と事務局との一体化が実現しました。また、リサイクル事業として放置自転車の再生事業の取組みを開始しております。

平成元年度には、受注額が 1 億円の大台を突破し、平成 10 年度には 2 億円、平成 13 年度には 3 億円、平成 15 年度には 4 億円を上回り順調に発展を遂げています。

平成 17 年 1 月 1 日付で大分市、佐賀関町、野津原町の市町村合併が行われ、当センターにおいても 1 市町村 1 センターの原則に則り、平成 17 年 4 月 1 日付で社団法人佐賀関町シルバー人材センターを統合したところです。

統合後も当センターは順調に業績を伸ばし、平成 27 年度には会員数も 1,457 名、受注件数 19,951 件、受注額 5 億 6 千 170 万円に達するなど設立当初から大きく変貌し今日に至っています。

#### 5. センターの組織

組織図のとおり、当センターの最高の意思決定機関は総会です。総会では、理事及び監事の選任又は解任、各事業年度の貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認、定款の変更などを決議することになっています。また、理事会は、当センターの執行機関としてセンターの業務運営に責任をもってあたるとともに理事長及び常務理事の選定及び解職や各事業年度の事業計画及び収支予算の承認を行うことになっておりますが、理事会で承認した事業計画や収支予算は総会において報告事項として提案されるため、総会に参加していれば当センターの活動状況のすべてを把握できることとなります。

次に、当センターには安全委員会と就業等適正化委員会の二つの委員会があります。

まず、安全委員会ですが、その目的は当センター会員の健康と就業の安全に関する事項を検討しその対策を推進することとしております。具体的には、会員の就業上の事故の分析とそれに伴う事故防止策の樹立など会員の安全就業がどうすれば確保できるかということを考え活動しております。

また、就業等適正化委員会は、会員の安全就業基準違反による事故や不適切な行為等を防止又は是正するために事故原因等の事情聴取や改善策の検討を行い会員に対しルール遵守の自覚を促すことを目的としています。従って、会員が会員就業規約、基準や安全就業基準を守って就業頂いていれば、この委員会の対象になることはありません。例えば、無届就業など重大な違反等があれば退会勧告などの処分ということになります。

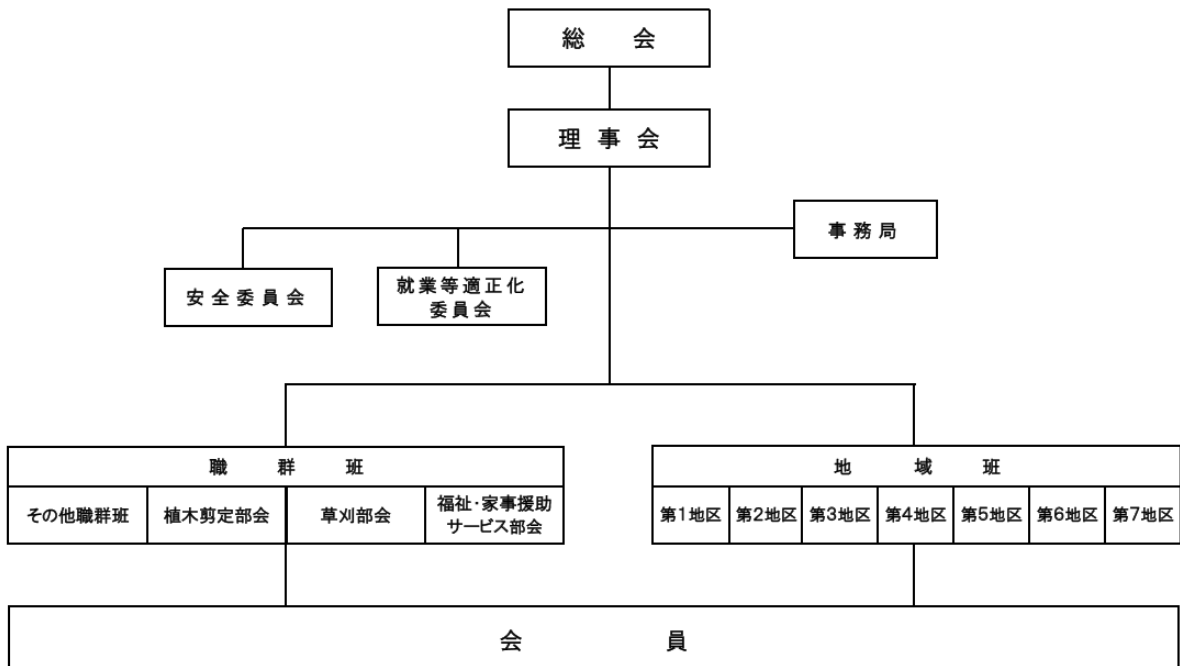
会員の皆さんは入会と同時に地域班に配属されます。地域班にはすべての会員が所属することになります。7 人の地区長のもとに 98 人の班長が属し、班長は月に一度「事務局だより」と配分金明細書を各会員に届けています。

職群には、植木剪定部会、草刈り部会そして福祉・家事援助サービス部会の三つの部会があります。この部会には会員の希望により入会することが出来ます。それぞれの部会は部会の規約により所属する会員相互の連帯感や協調心を養いながら顧客のニーズに的確に対応できる体

制づくりに努めています。

事務局は、センターの事務全般を処理していますが基本的には発注者と会員をつなぎ、シルバー事業が円滑に進むように努めています。

公益社団法人 大分市シルバー人材センター 組織図



## 第2章 計画策定にあたって

---

### 1. 中期計画策定の背景

#### (1) センターを取り巻く社会経済情勢

少子高齢社会を迎え我が国の労働力人口は次第に減少しており 2000 年には 6,766 万人であったものが 2030 年には 6,180 万人へと 580 万人の減少になると予想されています。実際に経済成長率は 2000 年の 2.6%から 2015 年には 0.47%と鈍化しておりこのままでは社会の活力は次第に沈滞化していくものと思われまます。

労働力人口を増やし活力ある社会を維持するにはこれまで以上に高齢者や女性の労働市場への参入が求められています。

また、この低成長のもとでも有効求人倍率が 1.37 倍(2016 年 7 月)にみられるように労働市場は売り手市場の状態が続いています。

大分県下においても有効求人倍率は 1.15 倍(2016 年 6 月)と雇用情勢は改善傾向にあり、関係当局においては人手不足感があるとの認識です。

このような状況の下、当センターの会員数は 1,500 名を数え県下最大のセンターであり 1,200 名以上の会員が地域に密着した業務に携わる中で地域の活性化に貢献しているところであり、その存在感は益々大きくなっています。

自主・自立、共働・共助の理念のもと今後も会員皆さんが未来の輝きを信じて就労していただければ当センターも引き続き更に発展することとなります。

#### (2) センターの財政状況

平成 23 年度から平成 27 年度までの正味財産増減計算書の推移を掲載しております。

経常収益は受注額の増加とともに毎年伸びており、平成 25 年度から 26 年度にかけては 7 千 5 百万円ほどと大幅な伸びを示しています。同時に経常費用についても会員への配分金の伸びにより増加しており、平成 26 年度の当期正味財産増減額はマイナス 209 万 7 千 401 円となっております。

背景には経常収益のうち受取補助金等について、表には現れていないが 21 年度の 3600 万 500 円から 26 年度の 1776 万円へと 1824 万円の減と大幅に減少しています。

27 年度においては若干増額となっておりますが、一般財源による運営費補助金はほぼ同額であり、増加要因は労働保険特別会計を財源とし派遣業務などを対象とする事業費補助金の増額によるものです。

この傾向は今後も変わらないようであり、このことを踏まえて財政運営を考慮する必要があります。なお、27 年度の正味財産増減額は、センター事務所が高城から金池に移転したため移転費用を計上したことによるものです。

(単位:円)

項目	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
経常収益計	458,916,083	481,315,490	497,071,893	572,090,726	588,646,663
うち受取補助金	23,414,000	20,975,000	17,400,000	17,760,000	19,680,000
経常費用計	453,443,746	489,986,316	497,855,018	574,188,126	599,634,057
当期経常増減額	5,472,337	△8,670,826	△783,125	△2,097,400	△10,987,394
当期経常外増減額	0	13,348,166	△3,308,034	△1	△529,331
当期正味財産増減額	5,472,337	4,677,340	△4,091,159	△2,097,401	△11,516,725
正味財産期末残高	57,508,758	62,186,098	58,094,939	55,997,538	44,480,813

## 2. 計画の名称

「 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画 」

## 3. 計画の目的

今後5年間のセンターの目指す方向性を示し、会員、役員及び事務局がその方向性を共有し、一体となって実現に向かってまい進するためにこの計画を策定する。

## 4. 計画の期間

平成29年度から平成33年度までの5年間

## 5. 計画の構成

この計画は次のとおり構成されている。

### ●基本方針

センターの将来像を示している。

### ●基本目標

センターの現状と課題を分析し、今後目指すべき大きな方向性を示している。

### ●基本計画

基本目標を達成するための基本方針を示している。

### ●実施計画

基本計画を実現するための具体的な方策を示している。



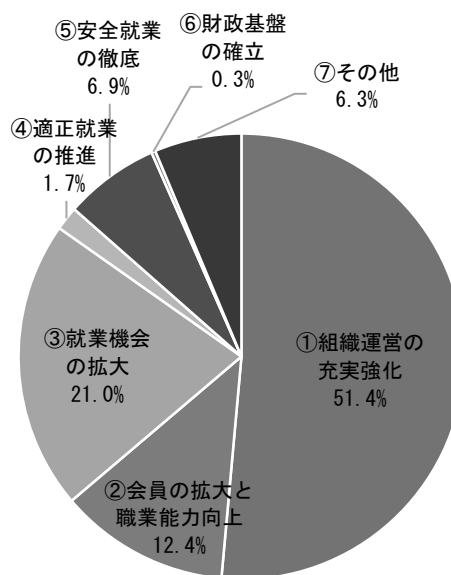
### 第3章 現状と課題の分析

中期計画を作成するにあり、当センターの現状について会員、事務局職員及び県連合等関係機関がどのように受け止めているかを把握するためにカード形式による意見集約を行いました。348件の意見等が寄せられ、これらの内容を ①組織運営の充実強化 ②会員の拡大と就業能力向上 ③就業機会の拡大 ④適正就業の推進 ⑤安全就業の徹底 ⑥財政基盤の確立 ⑦その他 に分類仕分けしました。

結果は、次の表の通りです。

アンケートから見る関心度

項目	件数	%	
①組織運営の充実強化	179	51.4	
自主運営体制	62	17.8	2位
職群班	37	10.6	
他	25	7.2	
事務局機能	117	33.6	1位
策定委	70	20.1	
事務局	44	12.6	
他	3	0.9	
②会員の拡大と職業能力向上	43	12.4	
広報活動	31	9.0	4位
他	12	3.4	
③就業機会の拡大	73	21.0	
就業機会の均等化	33	9.5	3位
就業開拓	22	6.3	
就業能力	16	4.6	
他	2	0.6	
④適正就業の推進	6	1.7	
適正就業	6	1.7	
⑤安全就業の徹底	24	6.9	
安全就業	24	6.9	5位
⑥財政基盤の確立	1	0.3	
自主財源	1	0.3	
⑦その他	22	6.3	
合計	348	100.0	



また、お客様は当センターをどのように評価しているのかを知る必要があり、顧客満足度アンケートを実施しました。その結果は、次のとおりであり、仕事の出来映え、料金、会員のマナーなど概ね良好であるとの評価をいただいています。

# 顧客満足度アンケート調査報告書

【調査対象】 H28年4月にセンターを利用された下記職種ご依頼の発注者

【調査方法】 請求書（振込用紙）にアンケート用紙と返信用封筒を同封し、返送して頂く

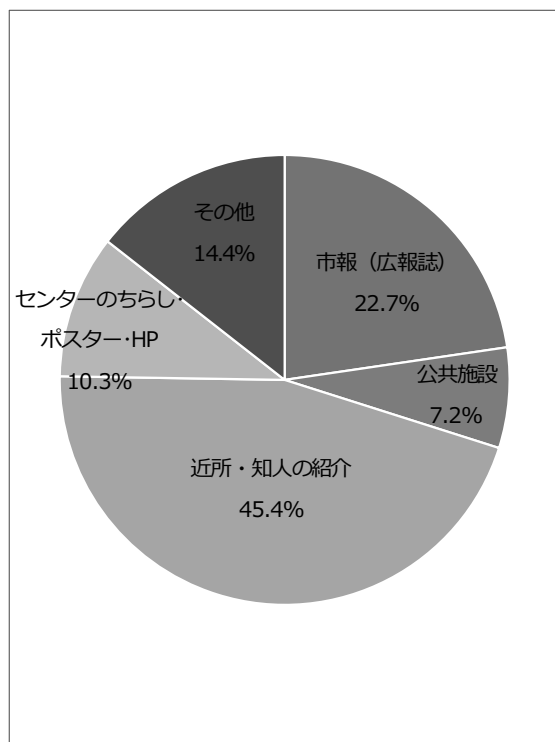
【調査件数】 職種毎の内訳は下記のとおり

【回答数】	【回答率】	コード	職種	件数	回答数	回答率
		2F60	剪定・運搬投棄	30	20	66.7%
		6O10	除草作業	30	20	66.7%
		6O11	草刈り	25	15	60.0%
		6P00	屋内清掃作業	20	12	60.0%
		6P30	調理・食品関係	10	5	50.0%
		7R50	家事援助サービス	25	12	48.0%
		7R80	軽度生活援助	10	7	70.0%
		計		150	91	60.7%

平成28年6月9日現在

## 1 シルバー人材センターを何でお知りになりましたか？ [複数回答あり]

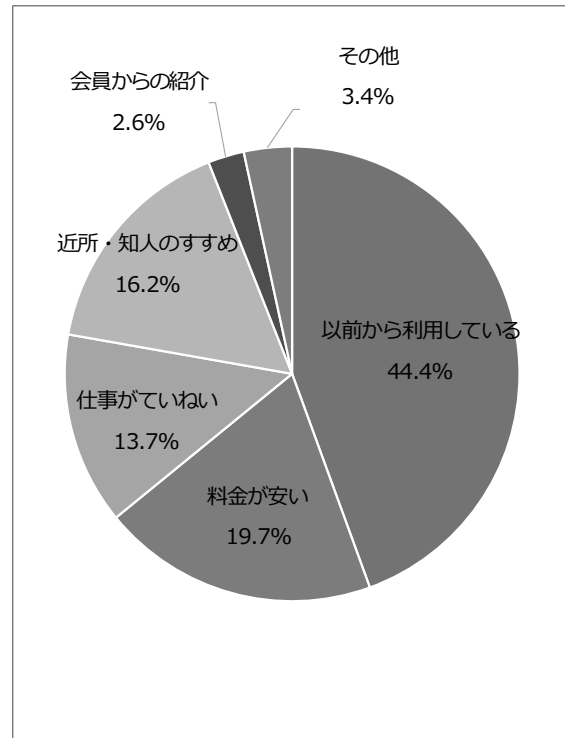
回答	回答数	回答率
市報（広報誌）	22	22.7%
公共施設	7	7.2%
近所・知人の紹介	44	45.4%
センターのちらし・ポスター・HP	10	10.3%
その他	14	14.4%
計	97	100.0%



- 「近所・知人の紹介」が45.4%となり、「近所・知人の紹介」「市報（広報誌）」で、68.1%となりました。
- 「その他」の回答の中には、「以前から知っていた（利用していた）5件」、「営業2件」「自分で探した」「ずいぶん前のことなので忘れた」がありました。

2 シルバー人材センターをご利用されたきっかけは？ [複数回答あり]

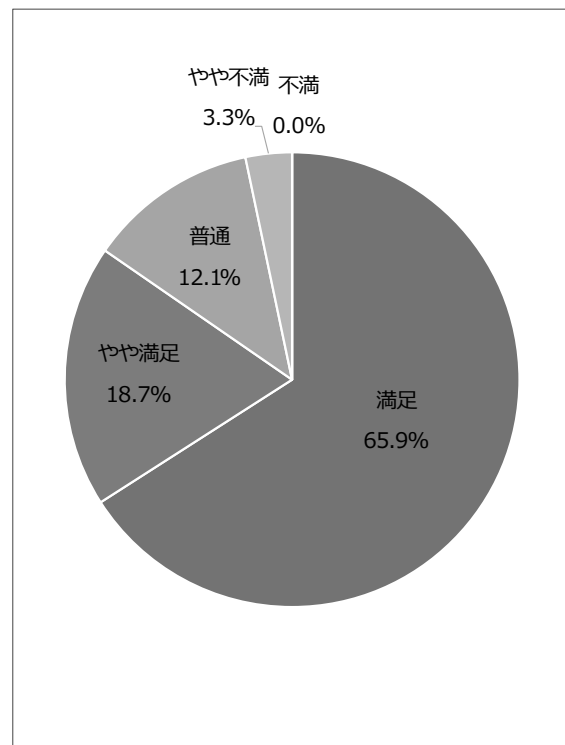
回答	回答数	回答率
以前から利用している	52	44.4%
料金が安い	23	19.7%
仕事がいねい	16	13.7%
近所・知人のすすめ	19	16.2%
会員からの紹介	3	2.6%
その他	4	3.4%
計	117	100.0%



- 「以前から利用している」と回答いただいた方が44.4%となりました。続いて、「料金が安い」、「近所・知人のすすめ」「仕事がいねい」の順となっています。
- 「その他」の回答の中には、「いつでも頼める」「気軽に頼める」「信頼感」の意見がありました。

3 今回の仕事の出来栄え・満足度はどうでしたか？

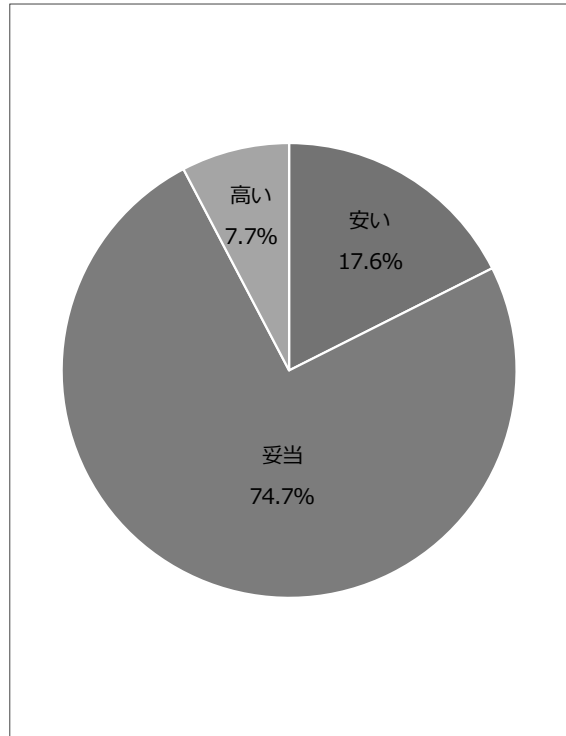
回答	回答数	回答率
満足	60	65.9%
やや満足	17	18.7%
普通	11	12.1%
やや不満	3	3.3%
不満	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「満足」「やや満足」されているご利用者の方が84.6%となり、多くのご利用者の方から仕事の出来栄えについて高い評価を頂いていると思います。
- 「やや不満」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業2件、屋内清掃作業1件となっています。

4 今回の仕事に対する料金はいかがでしたか？

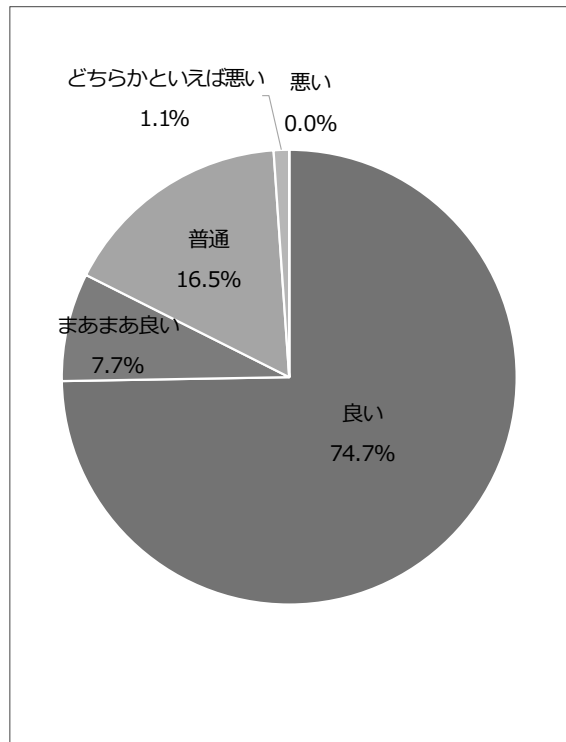
回答	回答数	回答率
安い	16	17.6%
妥当	68	74.7%
高い	7	7.7%
計	91	100.0%



- 「妥当」との評価が74.7%を占めました。また、「安い」と回答いただいた方も17.6%となっています。
- 「高い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業4件、除草作業1件、草刈作業1件、調理食品関係1件となっています。

5 今回就業（仕事）した会員のマナー「挨拶・言動など」はいかがでしたか？

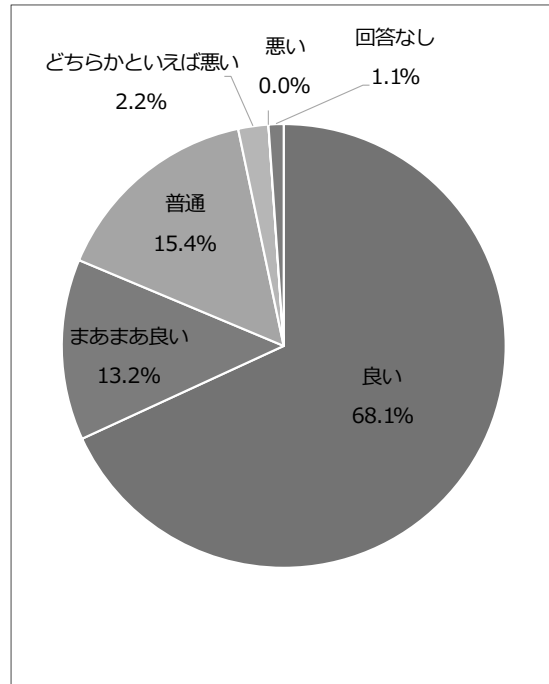
回答	回答数	回答率
良い	68	74.7%
まあまあ良い	7	7.7%
普通	15	16.5%
どちらかといえば悪い	1	1.1%
悪い	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が82.4%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方は、剪定作業をご依頼いただいた1件となっています。

6 今回、事務局職員の電話対応等はいかがでしたか？

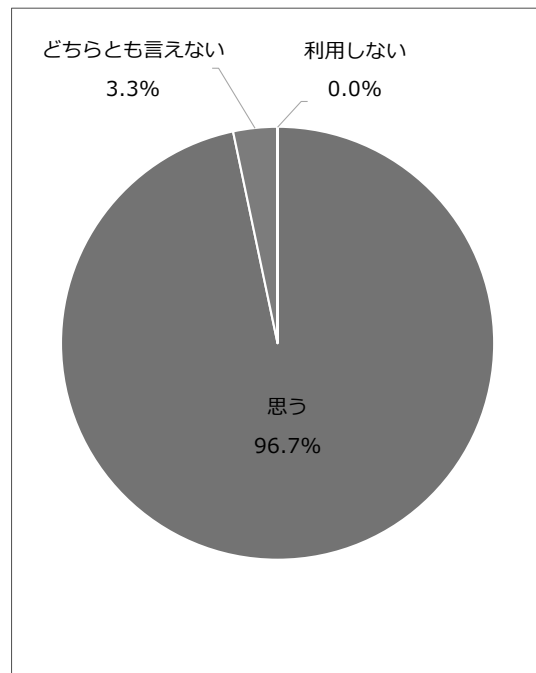
回答	回答数	回答率
良い	62	68.1%
まあまあ良い	12	13.2%
普通	14	15.4%
どちらかといえば悪い	2	2.2%
悪い	0	0.0%
回答なし	1	1.1%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が81.3%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃1件となっています。

7 今後もシルバー人材センターを利用してみようと思いますか？

回答	回答数	回答率
思う	88	96.7%
どちらとも言えない	3	3.3%
利用しない	0	0.0%
計	91	100.0%



- 約97%のご利用者の方から、今後もシルバー人材センターを利用してみようと「思う」の声をいただきました。
- 「どちらとも言えない」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃作業1件、家事援助作業1件となっています。

以上の結果を踏まえると、現状のセンターの運営状況はお客様の評価も良好であることから、基本的な運営方針を大きく変える必要性が薄いこと、また会員等の意見等についてもグルーピングや優先順位をつけることにより強化すべき内容が集約されることから 7 つの基本目標を<基本方針>と①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な職場の確立 ④会員の拡大 の 4 つの基本目標とすることとし、基本計画や実施計画の内容について検討しました。

## 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画

---

### 1. 基本方針

< 地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして >

### 2. 計画の体系

#### I 組織力の強化(基本目標)

##### 1 事務局体制の強化・効率化(基本計画)

###### ①事務局職員の意識改革(実施計画)

- 職員研修の実施(実施内容)
  - ・職員としての基礎研修(職員と会員とのあり方など)
  - ・業務班ごとの実務研修の実施
  - ・管理職員(主幹)研修の実施

###### ② 事務局組織の見直し

- 指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
  - ・H28.4.1 に実施した組織改編後の主幹制度の定着化を図る

###### ③ 業務分担のローテーション化

- 各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る

###### ④ 職員の正職員化と処遇の改善

- 職員の正職員化について引き続き検討し業務執行の継続性を確保する
  - ・定期昇給の実施等引き続き処遇改善を図る(H28.4.1 定期昇給の導入)
  - ・職員の給与体系を見直す

##### 2 会員の意識改革

###### ① 定期的に研修会を実施

- 新入会員について諸規程を中心に実施する

##### 3 部会の組織強化

###### ① 基礎研修の強化

- 接遇研修の実施

###### ② 技術研修の強化

- 剪定・草刈りの技術研修の実施

###### ③ リーダー研修の実施

- 見積り研修の実施
- 新任班長研修の実施

#### ④ 新規部会の設立

- 女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する

### 4. 地域班の充実強化

#### ① 地区班長会の実施

- 年1回以上地区長が招集し開催する

#### ② 地域班会議の実施

- 会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する

#### ③ 地区毎にボランティア活動の実施

- 地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する

## II 財政基盤の確立

### 1 既存事業の拡充

#### ① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施

- 継続業務及び派遣業務について実施する

#### ② リピート率向上のための DM 送付

- 剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施

### 2 新規事業の開拓

#### ① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化

- ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する  
福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する

#### ② 就業開拓員の採用による営業強化

- 就業開拓員による営業活動を強化する

### 3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携

#### ① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる

- シルバーとして自治会、老人会、団地自治会及び地域社協など協調できる事業については積極的に参加しシルバーに対する理解をいただく中で業務の受注に繋げる

### 4 経費の適正な執行

#### ① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する

- 財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る

### 5 国の補助制度に沿った事業展開の強化

- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する
  - 一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める
- ② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する
  - 新規の補助事業について積極的に取り組む

### Ⅲ 安心安全な就業環境の確立

#### 1 安全就業の徹底

- ① 安全委員会の活動強化
  - 活動を強化し事故件数の一桁台をめざす
- ② 各部会の安全活動の強化
  - 剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす

#### 2 適正就業の徹底

- ① 会員就業基準の遵守
  - 会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める  
具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業

### Ⅳ 会員の増強

#### 1 新規会員の入会促進

- ① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化
  - HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める  
地元紙及び団地新聞の掲載内容の充実を図る
- ② 理事及び会員による1会員1名入会促進活動
  - 全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施
- ③ 入会説明会の回数、場所などの検討
  - 月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する

#### 2 退会会員の抑制

- ① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底
  - 年に2回以上は電話での就業案内を実施
  - 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める



基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33	
Ⅰ 組織力の強化	1 事務局体制の強化・効率化	① 事務局職員の意識改革	職員研修の実施	実施	→				
		② 事務局組織の見直し	指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求	実施	→				
		③ 業務分担のローテーション化	各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る	検討	→	実施	→		
		④ 職員の正職員化と処遇の改善	職員の正職員化により業務執行の継続性を確保する	実施	→				
	2 会員の意識改革	① 定期的に研修会を実施	新入会員について諸規程を中心に実施する	検討	実施	→			
	3 部会の組織強化	① 基礎研修の強化	接遇研修の実施	検討	実施	→			
		② 技術研修の強化	剪定・草刈りの技術研修の実施	検討	実施	→			
		③ リーダー研修の実施	見積み研修の実施	検討	実施	→			
			新任班長研修の実施	検討	実施	→			
		④ 新規部会の設立	女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する	女性部会	検討	→	実施	→	
				除草部会	検討	実施	→		
	筆耕部会			検討	実施	→			
	その他			検討	→				
	4 地域班の充実強化	① 地区班長会の実施	年1回以上地区長が招集し開催する	実施	→				
		② 地域班会議の実施	会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する	検討	実施	→			
		③ 地区毎にボランティア活動の実施	地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する	検討	→	実施	→		
Ⅱ 財政基盤の確立	1 既存事業の拡充	① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施	継続業務及び派遣業務について実施する	実施	→				
		② リピート率向上のためのDM送付	剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施	実施	→				
	2 新規事業の開拓	① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化	ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する	実施	→				
			福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する	実施	→				
		② 就業開拓員の採用による営業強化	就業開拓員による営業活動を強化する	実施	→				

基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
Ⅱ 財政基盤の確立	3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携	① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる	シルバーとして自治会、老人会、団地自治会及び地域社協など協調できる事業については積極的に参加しシルバーに対する理解をいただく中で業務の受注に繋げる（DMの実施）	自治会・団地自治会	実施	→	→	→
				老人会・地域社協・地域包括支援センター	検討	→	実施	→
	4 経費の適正な執行	① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する	財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る	実施	→	→	→	→
	5 国の補助制度に沿った事業展開の強化	① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する	一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める	実施	→	→	→	→
			② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する	新規の補助事業について積極的に取り組む	実施	→	→	→
Ⅲ 安全安心な就業環境の確立	1 安全就業の徹底	① 安全委員会の活動強化	活動を強化し事故件数の一桁台をめざす	実施	→	→	→	
		② 各部会の安全活動の強化	剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす	実施	→	→	→	
	2 適正就業の徹底	① 会員就業基準の遵守	会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める 具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業	実施	→	→	→	
Ⅳ 会員の増強	1 新規会員の入会促進	① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化	HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める	実施	→	→	→	
		② 理事及び会員による1会員1名（1年間）入会促進活動	全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施	検討	→	実施	→	
		③ 入会説明会の回数、場所などの検討	月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する	実施	→	→	→	
	2 退会会員の抑制	① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底	年に2回以上は電話での就業案内を実施	実施	→	→	→	
			会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める	実施	→	→	→	

## 第5章 目標数値

区分	実績					
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 (見込み)	
高齢者(人)	142,644	145,772	148,360	151,204	154,077	
粗入会率(%)	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97	
会員数(人)	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500	
受注件数(請負・委任:件)	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000	
契約金額(千円)	請負・委任	157,172	473,397	545,563	561,700	566,000
	派遣				8,447	33,860
	計				570,147	599,860
就業実人員(人)	請負・委任	976	1,017	1,096	1,199	1,210
	派遣				52	70
	計				1,251	1,280
就業率(%)	請負・委任	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7
	請負・委任・派遣				85.9	85.3
派遣就業延人員(人日)				1,974	6,400	
事故件数の抑制(件)	18	17	26	28	15	

区分	目標数値					
	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	
高齢者(人)	157,000	160,000	163,000	166,000	169,000	
粗入会率(%)	1.00	1.02	1.05	1.07	1.10	
会員数(人)	1,570	1,630	1,710	1,775	1,860	
受注件数(請負・委任:件)	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000	
契約金額(千円)	請負・委任	548,000	504,000	498,000	499,000	518,000
	派遣	75,000	145,000	184,000	210,000	226,000
	計	623,000	649,000	682,000	709,000	744,000
就業実人員(人)	請負・委任	1,160	1,120	1,130	1,150	1,210
	派遣	130	230	300	340	370
	計	1,290	1,350	1,430	1,490	1,580
就業率(%)	請負・委任	73.9	68.7	66.1	64.8	65.1
	請負・委任・派遣	82.2	82.8	83.6	83.9	84.9
派遣就業延人員(人日)	10,280	15,260	20,420	22,640	24,920	
事故件数の抑制(件)	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	

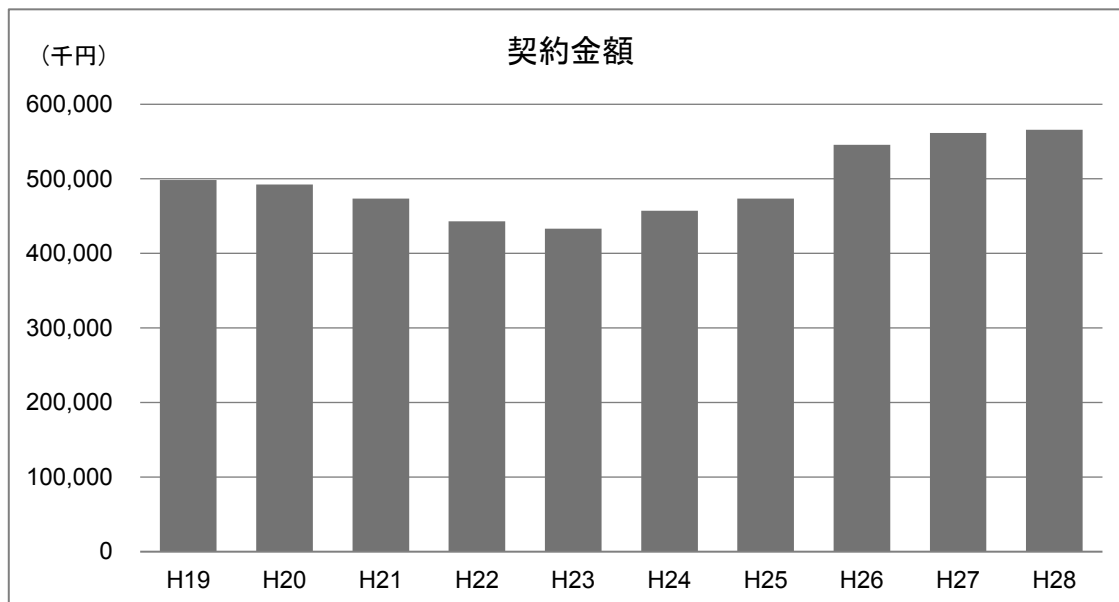
1. 高齢者人口は、大分市の人口動態により推計
2. 粗入会率は、最終年度の目標を 1.10 とする ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 1.3
3. 就業率(請負・委任)は、最終年度の目標を 85.0 と仮定し、これから派遣就業に移行した就業者数を減じて算出 ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 81.6  
就業率としては、請負・委任及び派遣の就業実人員計/会員数\*100 で 85%を最終年度の目標とする
4. 受注件数は、最終年度の目標を 26,000 件とする
5. 契約金額(請負・委任)は、平成 25 年度から平成 27 年度 3 カ年の会員一人当たりの平均契約額 373,743 円/年を基準とする
6. 派遣契約金額は、前年度対比 3,000 千円の増とし(就業人員は 7 人の増)、請負から派遣への適正就業を進める
7. 目標数値については、社会経済情勢の変動によっては 2 年経過後 3 年目に見直すものとする

## 中期計画参考資料

○契約金額の推移.....	19
○契約件数の推移.....	19
○会員数と粗入会率の推移.....	20
○就業実人員と就業率の推移.....	20
○事故発生状況の推移.....	21
○中核市シルバー人材センターの状況.....	22
○中期計画策定委員会の開催状況.....	25
○中期計画策定委員会委員名簿.....	27
○中期計画策定委員会設置要綱.....	28

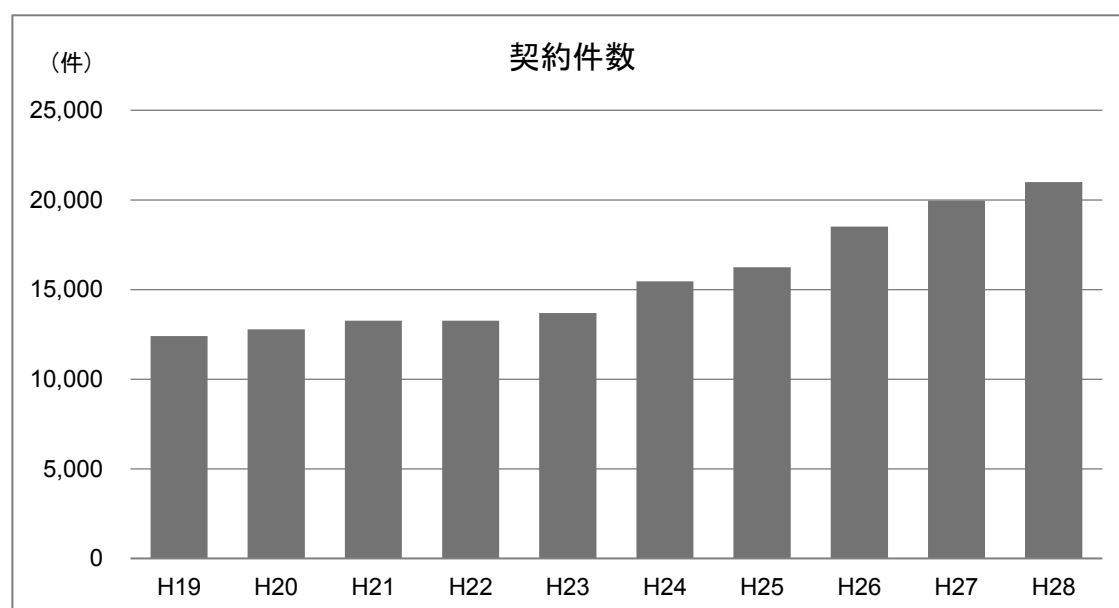
## 直近 10 年の契約金額の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
498,257	492,636	473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	566,000



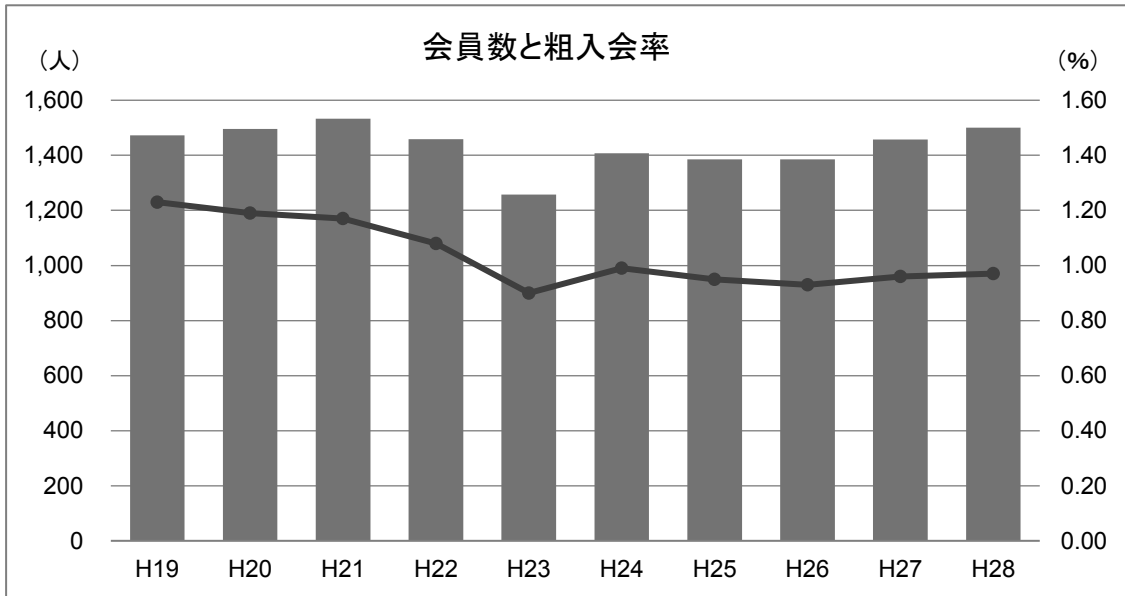
## 直近 10 年の契約件数の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
12,407	12,776	13,265	13,268	13,680	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000



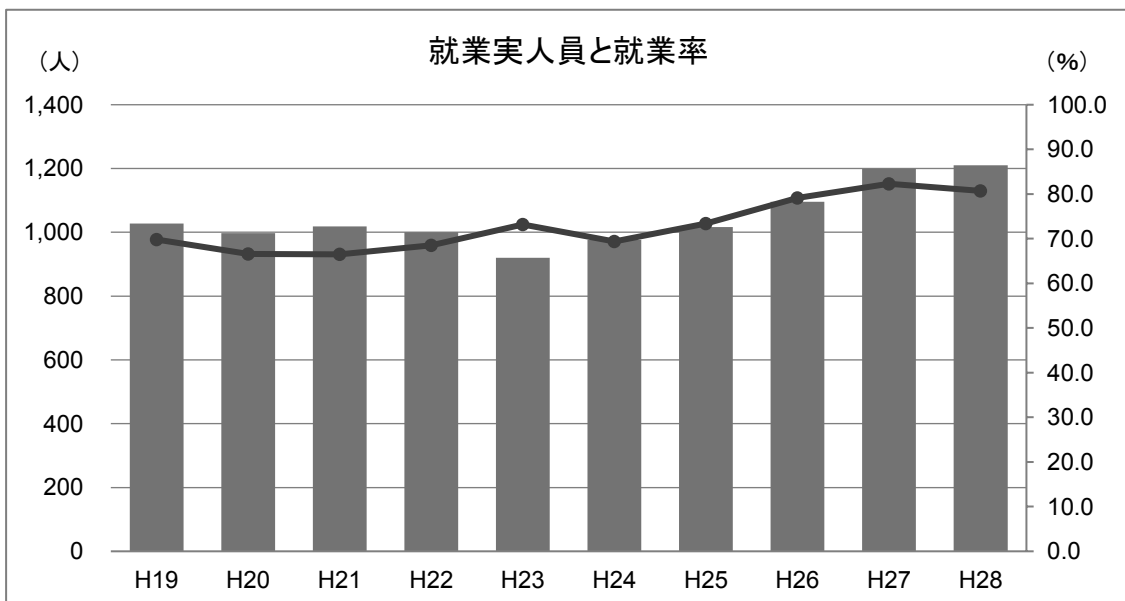
## 直近 10 年の会員数と粗入会率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
会員数	1,472	1,496	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500
粗入会率	1.23	1.19	1.17	1.08	0.90	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97



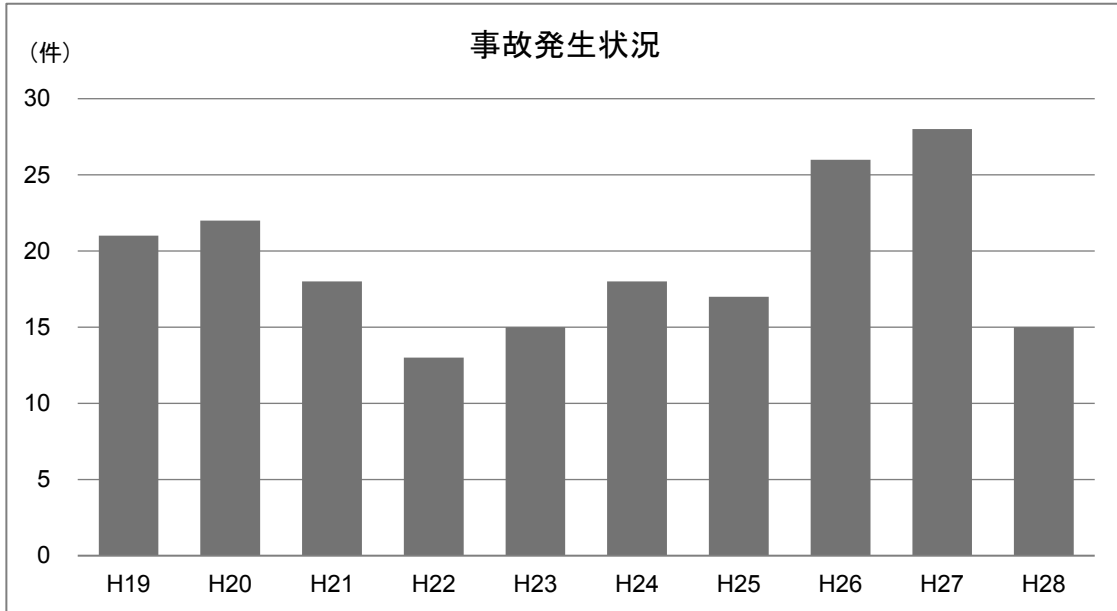
## 直近 10 年の就業実人員と就業率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
就業実人員	1,028	997	1,019	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,210
就業率	69.8	66.6	66.5	68.5	73.2	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7



## 直近 10 年の事故発生状況の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
21	22	18	13	15	18	17	26	28	15



平成 27 年度 シルバー人材センター事業実績年度一覧表（中核市 人口 40 万人以上）

都道府県	センター名	会員数(人)						高齢化率(%)			粗入会率(%)			就業実人員(人)		就業率(%)		就業延人員(人日)			実人員当たり就業日数		会員当たり就業日数		受注件数(件)		
				うち派遣労働登録会員数																							
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣
大阪府	豊中市	1,719	1,192	527	243	185	58	30.6	27.9	32.9	1.4	2.2	0.8	1,353	129	78.7	53.1	189,650	173,978	15,672	10.7	10.1	8.4	5.4	4,325	4,153	172
長野県	長野	2,071	1,487	584	113	79	34	34.9	32.0	37.6	1.5	2.4	0.7	2,050	98	99.0	86.7	216,092	212,141	3,951	8.6	3.4	8.5	2.9	13,706	13,662	44
宮崎県	宮崎市	1,334	890	444	172	132	40	32.5	29.9	34.9	1.0	1.6	0.6	1,088	110	81.6	64.0	134,498	125,681	8,817	9.6	6.7	7.9	4.3	11,767	11,724	43
大阪府	枚方市	2,581	1,922	659	21	15	6	32.3	30.0	34.3	2.0	3.3	0.9	2,042	21	79.1	100.0	252,211	250,747	1,464	10.2	5.8	8.1	5.8	5,253	5,237	16
千葉県	柏市	1,504	1,150	354	137	102	35	30.7	28.4	32.9	1.2	2.0	0.5	1,327	135	88.2	98.5	186,956	174,345	12,611	10.9	7.8	9.7	7.7	3,510	3,466	44
神奈川県	横須賀市	1,220	908	312	2	2	0	36.1	32.9	39.3	0.8	1.3	0.4	922	2	75.6	100.0	92,668	92,619	49	8.4	2.0	6.3	2.0	4,617	4,616	1
岐阜県	岐阜市	1,763	1,110	653	180	112	68	33.4	30.6	36.0	1.3	1.8	0.8	1,462	175	82.9	97.2	153,998	150,173	3,825	8.6	1.8	7.1	1.8	5,488	5,454	34
富山県	富山市	2,049	1,270	779	343	297	46	34.7	31.2	38.0	1.4	2.0	1.0	1,810	129	88.3	37.6	221,794	212,641	9,153	9.8	5.9	8.6	2.2	18,331	18,251	80
愛知県	豊田市	2,359	1,528	831	60	34	26	27.0	24.6	29.6	2.1	2.8	1.4	2,039	34	86.4	56.7	215,297	213,438	1,859	8.7	4.6	7.5	2.6	8,739	8,726	13
香川県	高松市	1,854	1,097	757	289	194	95	32.6	29.6	35.3	1.3	1.8	1.0	1,391	289	75.0	100.0	189,579	170,159	19,420	10.2	5.6	7.6	5.6	11,238	11,117	121
長崎県	長崎市	1,119	743	376	140	90	50	37.0	33.4	40.1	0.7	1.1	0.4	832	80	74.4	57.1	75,980	71,077	4,903	7.1	5.1	5.3	2.9	6,820	6,791	29
石川県	金沢市	2,004	1,317	687	462	263	199	31.2	28.1	34.0	1.4	2.1	0.9	1,484	318	74.1	68.8	153,057	124,629	28,428	7.0	7.5	5.2	5.1	4,893	4,755	138
広島県	福山市	1,410	974	436	80	60	20	33.2	30.3	35.9	0.9	1.4	0.5	1,175	82	83.3	100.0	148,699	144,156	4,543	10.2	4.6	8.5	4.7	11,777	11,742	35
大分県	大分市	1,457	985	472	61	49	12	31.6	29.1	33.9	1.0	1.5	0.6	1,199	52	82.3	85.2	123,337	121,363	1,974	8.4	3.2	6.9	2.7	9,557	9,548	9
岡山県	倉敷市	1,457	1,054	403	101	84	17	32.0	29.4	34.4	0.9	1.5	0.5	1,299	58	89.2	57.4	145,198	142,393	2,805	9.1	4.0	8.1	2.3	14,375	14,358	17
兵庫県	西宮市	2,238	1,510	728	26	18	8	28.1	25.7	30.3	1.6	2.6	0.9	1,801	26	80.5	100.0	191,769	190,140	1,629	8.8	5.2	7.1	5.2	3,242	3,230	12
大阪府	東大阪市	1,601	1,096	505	29	19	10	32.8	30.0	35.5	1.0	1.5	0.6	1,553	28	97.0	96.6	209,148	205,706	3,442	11.0	10.2	10.7	9.9	4,847	4,823	24
愛媛県	松山市	2,165	1,312	853	1,106	780	326	32.4	29.5	35.0	1.3	1.8	0.9	1,281	561	59.2	50.7	215,888	166,095	49,793	10.8	7.4	6.4	3.8	13,745	13,327	418
栃木県	宇都宮市	1,613	1,122	491	53	42	11	29.2	26.4	32.0	1.1	1.6	0.6	1,214	46	75.3	86.8	125,807	123,570	2,237	8.5	4.1	6.4	3.5	7,846	7,820	26
平均		1,764	1,193	571	190	135	56	32.2	29.4	34.8	1.3	1.9	0.7	1,438	125	81.6	78.8	170,612	161,318	9,293	9.3	5.5	7.6	4.2	8,636	8,568	67



都道府県	センター名	契約金額(円)																			
										請負・委任								派遣			
		配分金・会員賃金	(1人日当たり)	材料費等	事務費・手数料等	1契約当たり	延人員当たり	配分金	(1人日当たり)	材料費等	事務費	1契約当たり	延人員当たり	会員賃金	(1人日当たり)	手数料等	1契約当たり	延人員当たり			
大阪府	豊中市	762,567,410	644,954,929	3,401	32,191,492	85,420,989	176,316	4,021	687,293,678	585,282,494	3,364	32,191,492	69,819,692	165,493	3,950	75,273,732	59,672,435	3,808	15,601,297	437,638	4,803
長野県	長野	978,007,375	878,042,798	4,063	29,517,060	70,447,517	71,356	4,526	960,400,340	864,255,966	4,074	29,517,060	66,627,314	70,297	4,527	17,607,035	13,786,832	3,489	3,820,203	400,160	4,456
宮崎県	宮崎市	610,768,865	526,494,147	3,915	16,014,643	68,260,075	51,905	4,541	567,856,782	492,727,041	3,920	16,014,643	59,115,098	48,435	4,518	42,912,083	33,767,106	3,830	9,144,977	997,955	4,867
大阪府	枚方市	928,555,219	869,245,508	3,447	2,308,224	57,001,487	176,767	3,682	923,483,557	865,167,005	3,450	2,308,224	56,008,328	176,338	3,683	5,071,662	4,078,503	2,786	993,159	316,979	3,464
千葉県	柏市	732,219,243	662,984,977	3,546	8,067,913	61,166,353	208,609	3,917	669,964,607	612,425,542	3,513	8,067,913	49,471,152	193,296	3,843	62,254,636	50,559,435	4,009	11,695,201	1,414,878	4,937
神奈川県	横須賀市	548,268,589	438,069,827	4,727	31,671,505	78,527,257	118,750	5,916	547,945,332	437,806,183	4,727	31,671,505	78,467,644	118,706	5,916	323,257	263,644	5,380	59,613	323,257	6,597
岐阜県	岐阜市	602,020,716	525,379,793	3,412	14,727,400	61,913,523	109,698	3,909	588,618,426	515,012,701	3,429	14,727,400	58,878,325	107,924	3,920	13,402,290	10,367,092	2,710	3,035,198	394,185	3,504
富山県	富山市	1,094,448,649	959,288,049	4,325	40,744,388	94,416,212	59,705	4,935	1,041,647,146	918,136,006	4,318	40,744,388	82,766,752	57,073	4,899	52,801,503	41,152,043	4,496	11,649,460	660,019	5,769
愛知県	豊田市	956,766,003	837,813,027	3,891	51,947,847	67,005,129	109,482	4,444	949,417,264	832,342,621	3,900	51,947,847	65,126,796	108,803	4,448	7,348,739	5,470,406	2,943	1,878,333	565,288	3,953
香川県	高松市	755,425,317	629,635,949	3,321	55,094,599	70,694,769	67,221	3,985	661,498,422	553,800,117	3,255	55,094,599	52,603,706	59,503	3,888	93,926,895	75,835,832	3,905	18,091,063	776,255	4,837
長崎県	長崎市	422,386,517	353,890,453	4,658	26,099,307	42,396,757	61,934	5,559	390,309,896	328,331,737	4,619	26,099,307	35,878,852	57,475	5,491	32,076,621	25,558,716	5,213	6,517,905	1,106,090	6,542
石川県	金沢市	710,363,013	626,018,860	4,090	13,851,461	70,492,692	145,179	4,641	575,036,956	516,497,527	4,144	13,851,461	44,687,968	120,933	4,614	135,326,057	109,521,333	3,853	25,804,724	980,624	4,760
広島県	福山市	574,042,302	482,788,312	3,247	49,576,938	41,677,052	48,743	3,860	553,040,137	466,434,933	3,236	49,576,938	37,028,266	47,099	3,836	21,002,165	16,353,379	3,600	4,648,786	600,062	4,623
大分県	大分市	570,147,112	508,292,060	4,121	11,364,298	50,490,754	59,658	4,623	561,700,119	501,750,535	4,134	11,364,298	48,585,286	58,829	4,628	8,446,993	6,541,525	3,314	1,905,468	938,555	4,279
岡山県	倉敷市	556,195,293	463,796,591	3,194	50,398,458	42,000,244	38,692	3,831	536,820,158	448,705,526	3,151	50,398,458	37,716,174	37,388	3,770	19,375,135	15,091,065	5,380	4,284,070	1,139,714	6,907
兵庫県	西宮市	635,272,794	564,422,937	2,943	10,571,790	60,278,067	195,951	3,313	628,403,400	559,122,452	2,941	10,571,790	58,709,158	194,552	3,305	6,869,394	5,300,485	3,254	1,568,909	572,450	4,217
大阪府	東大阪市	828,985,954	746,890,045	3,571	21,976,448	60,119,461	171,031	3,964	813,551,409	734,540,046	3,571	21,976,448	57,034,915	168,682	3,955	15,434,545	12,349,999	3,588	3,084,546	643,106	4,484
愛媛県	松山市	1,020,197,914	768,567,758	3,560	48,624,211	203,005,945	74,223	4,726	771,896,778	576,815,983	3,473	48,624,211	146,456,584	57,920	4,647	248,301,136	191,751,775	3,851	56,549,361	594,022	4,987
栃木県	宇都宮市	659,390,787	547,889,858	4,355	55,733,391	55,767,538	84,042	5,241	649,134,010	539,927,686	4,369	55,733,391	53,472,933	83,009	5,253	10,256,777	7,962,172	3,559	2,294,605	394,491	4,585
	平均	734,001,530	633,392,941	3,778	30,025,335	70,583,254	106,803	4,402	688,316,759	597,320,111	3,768	30,025,335	60,971,313	101,671	4,373	45,684,771	36,072,830	3,840	9,611,941	697,670	4,872

都道府県	センター名	契約金額公民比(%)						母体市区町村人口(人)			60歳以上人口(人)			性別会員数(人)									平均年齢(歳)								
		請負・委任		派遣		男性	女性	男性	女性	全会員		新入会員		退会会員			全会員		新入会員		退会会員										
		公共	民間	公共	民間					男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性								
		公共	民間	公共	民間	公共	民間	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性										
大阪府	豊中市	22.0	78.0	24.4	75.6	0.0	100.0	402,453	191,782	210,671	122,983	53,576	69,407	1,719	1,192	527	255	147	108	298	202	96	71.9	72.1	71.5	69.0	68.9	69.2	72.0	72.1	71.7
長野県	長野	24.3	75.7	24.8	75.2	0.0	100.0	402,671	195,138	207,533	140,642	62,529	78,113	2,071	1,487	584	293	204	89	376	273	103	71.7	71.7	71.6	68.0	67.9	68.2	72.0	72.2	71.3
宮崎県	宮崎市	14.6	85.4	15.7	84.3	0.0	100.0	402,698	189,727	212,971	131,047	56,814	74,233	1,334	890	444	224	137	87	224	147	77	72.0	72.2	71.6	68.4	68.4	68.3	74.6	73.8	76.3
大阪府	枚方市	18.3	81.7	18.4	81.6	0.0	100.0	404,939	194,959	209,980	130,593	58,486	72,107	2,581	1,922	659	367	239	128	406	256	150	71.5	71.7	70.9	67.8	68.1	67.3	71.9	72.4	70.9
千葉県	柏市	33.6	66.4	36.8	63.2	0.0	100.0	410,033	203,702	206,331	125,707	57,764	67,943	1,504	1,150	354	361	253	108	203	140	63	71.3	71.6	70.4	68.8	68.9	68.5	71.6	72.1	70.4
神奈川県	横須賀市	3.1	96.9	3.1	96.9	0.0	100.0	412,310	205,138	207,172	148,957	67,517	81,440	1,220	908	312	200	145	55	162	118	44	72.9	73.2	72.1	69.5	69.7	69.2	74.3	74.6	73.5
岐阜県	岐阜市	37.2	62.8	37.8	62.2	10.8	89.2	412,589	197,123	215,466	137,979	60,349	77,630	1,763	1,110	653	280	156	124	184	109	75	73.5	73.7	73.2	69.7	69.7	69.8	75.0	75.5	74.4
富山県	富山市	11.2	88.8	11.8	88.2	0.0	100.0	418,179	202,818	215,361	145,083	63,229	81,854	2,049	1,270	779	255	158	97	323	213	110	71.9	72.0	71.6	69.1	69.2	68.9	73.0	73.4	72.2
愛知県	豊田市	29.1	70.9	29.3	70.7	0.0	100.0	422,947	220,619	202,328	114,216	54,373	59,843	2,359	1,528	831	283	203	80	333	224	109	71.7	71.7	71.9	67.7	67.5	68.4	73.2	73.4	72.6
香川県	高松市	19.4	80.6	22.0	78.0	1.2	98.8	427,400	205,917	221,483	139,302	61,048	78,254	1,854	1,097	757	264	140	124	275	150	125	71.1	71.2	70.9	68.0	68.0	68.0	73.4	73.1	73.9
長崎県	長崎市	42.4	57.6	45.9	54.1	0.0	100.0	432,684	201,363	231,321	160,056	67,314	92,742	1,119	743	376	182	120	62	256	189	67	70.8	70.5	71.4	67.7	67.3	68.5	72.6	72.5	72.9
石川県	金沢市	38.2	61.8	39.3	60.7	33.3	66.7	454,258	219,531	234,727	141,510	61,618	79,892	2,004	1,317	687	304	207	97	306	183	123	71.9	72.0	71.8	68.4	68.5	68.4	73.3	73.5	72.9
広島県	福山市	21.9	78.1	22.8	77.2	0.0	100.0	470,630	228,736	241,894	156,091	69,252	86,839	1,410	974	436	194	118	76	202	142	60	71.3	71.5	70.9	67.9	67.9	67.8	71.9	72.1	71.3
大分県	大分市	14.3	85.7	14.5	85.5	0.0	100.0	478,241	229,591	248,650	151,204	66,821	84,383	1,457	985	472	373	238	135	301	192	109	70.6	70.9	69.8	67.6	67.8	67.4	70.6	71.2	69.5
岡山県	倉敷市	36.4	63.6	35.6	64.4	58.9	41.1	483,547	235,753	247,794	154,505	69,263	85,242	1,457	1,054	403	189	124	65	163	113	50	72.8	73.0	72.2	69.0	69.5	68.1	73.9	74.0	73.8
兵庫県	西宮市	21.6	78.4	21.6	78.4	21.0	79.0	484,560	229,723	254,837	136,117	59,028	77,089	2,238	1,510	728	372	213	159	323	185	138	71.8	72.3	70.7	67.9	68.3	67.3	72.8	74.0	71.2
大阪府	東大阪市	11.7	88.3	11.9	88.1	0.0	100.0	495,615	241,674	253,941	162,510	72,410	90,100	1,601	1,096	505	346	217	129	300	180	120	70.4	70.5	70.2	67.8	68.0	67.6	70.0	70.2	69.8
愛媛県	松山市	28.1	71.9	28.3	71.7	27.4	72.6	516,076	242,491	273,585	167,111	71,464	95,647	2,165	1,312	853	311	186	125	445	249	196	70.2	70.3	70.1	67.1	67.0	67.2	70.0	70.2	69.8
栃木県	宇都宮市	38.3	61.7	38.9	61.1	0.0	100.0	519,904	259,656	260,248	151,847	68,485	83,362	1,613	1,122	491	250	167	83	209	148	61	72.1	72.0	72.3	68.9	69.1	68.4	72.2	72.0	72.8
平均		24.5	75.5	25.4	74.6	8.0	92.0	444,828	215,550	229,279	143,024	63,228	79,796	1,764	1,193	571	279	177	102	278	180	99	71.7	71.8	71.3	68.3	68.4	68.2	72.5	72.8	72.2

## 中期計画策定委員会の開催状況

---

- 第1回中期計画策定委員会      平成27年10月19日(月)
  - ・委員委嘱状交付
  - ・委員長選任
  - ・今後の日程
  
- 第2回中期計画策定委員会      平成28年1月25日(月)
  - ・中期計画策定スケジュールの確認
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第3回中期計画策定委員会      平成28年2月2日(火)
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第4回中期計画策定委員会      平成28年3月28日(月)
  - ・現状と課題の取扱いについて
  - ・顧客満足度アンケート調査について
  
- 第5回中期計画策定委員会      平成28年5月17日(火)
  - ・現状と課題についての改善策の検討
  
- 第6回中期計画策定委員会      平成28年7月20日(水)
  - ・項目ごとの改善策の検討
  
- 第7回中期計画策定委員会      平成28年8月24日(水)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  
- 第8回中期計画策定委員会      平成28年9月27日(火)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  - ・目標数値の設定について
  
- 第9回中期計画策定委員会      平成28年10月19日(水)
  - ・目標数値の設定について
  - ・中期計画の構成について
  
- 第10回中期計画策定委員会      平成28年11月22日(火)
  - ・目標数値の設定について
  - ・実施内容の進行管理について

- 第 11 回中期計画策定委員会                      平成 28 年 12 月 5 日(火)
  - ・ 実施内容の進行管理について
  
- 第 12 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 16 日(月)
  - ・ 目標数値の最終決定について
  - ・ 理事長との意見交換
  
- 第 13 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 27 日(金)
  - ・ 中期計画の最終確認について

## 大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会委員

平成 27 年 10 月 19 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

常務理事	ゆき の しょう いち 幸 野 正 市	理 事	よし だ しげ き 吉 田 茂 樹
理 事	き もと とし ひろ 木 元 利 廣	理 事	あ べ とし お 安 部 敏 夫
理 事	ふじ もと やす ほ 藤 元 康 保	理 事	よし み ふみ ひろ 由 見 文 洋
理 事	だい ひろ み 台 博 美	監 事	おお きみ かず よし 大 崎 和 吉

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

常務理事	幸 野 正 市	理 事	と だ よし かず 戸 田 美 和
理 事	木 元 利 廣	理 事	安 部 敏 夫
理 事	藤 元 康 保	理 事	由 見 文 洋
理 事	台 博 美	監 事	大 崎 和 吉

## 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会設置要綱

---

### (目的)

第1条 この要綱は、公益社団法人大分市シルバー人材センター(以下「センター」という。)の  
中期的な運営指針となる計画を策定し、もってセンターの発展向上に資するために定める。

### (名称)

第2条 名称は、公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会(以下「委員会」という。)とする。

### (委員会)

第3条 委員会は、5カ年を計画期間とする中期計画を策定し理事長に報告するものとする。

2 委員会は、8名以内の委員で構成する。

3 委員は、センターの役員のうちから理事長が委嘱する。

4 委員会には、委員長を置き委員長は委員の互選とする。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、平成27年10月19日から平成29年3月31日までとする。

### 附則

この要綱は、平成27年10月19日から施行する。



公益社団法人 **大分市シルバー人材センター**

〒870-0026 大分市金池町三丁目2番3号 TEL097-538-5575